JUMP COMICS

幽☆遊白書

★それぞれの決心!!の巻

冨樫義博

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

JUMP COMICS

ゆうゆうはくしょ

幽☆遊☆白書

⑰それぞれの決心(けっしん)!!の巻(まき)

冨樫義博

登場人物紹介（とうじょうじんぶつしょうかい）

幻海（げんかい）

蔵馬（くらま）

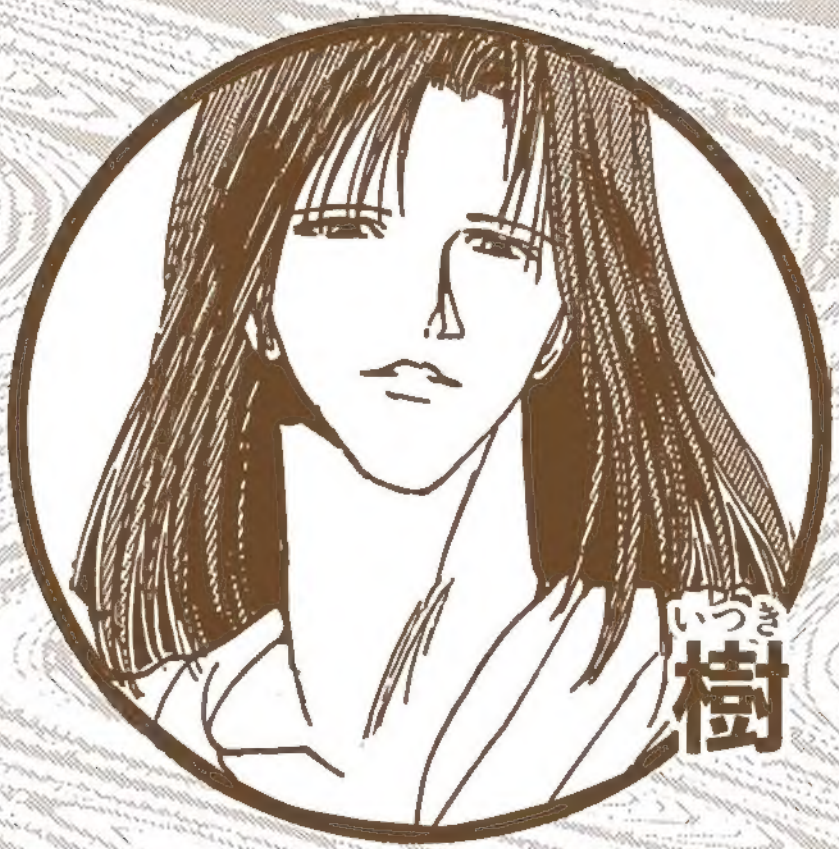
桑原和真（くわばらかずま）

浦飯幽助（うらめしゆうすけ）

コエンマ

雪村螢子（ゆきむらけいこ）

飛影（ひえい）



樹

仙水

前巻までのあらすじ

この物語は、主人公、浦飯幽助の数奇な運命の物語である…。

不慮の事故で幽霊と化した幽助だが、数々の試練を乗り越え元の体に戻れることになった。そして霊界探偵となった幽助はそれゆえ妖怪たちに狙われる身となる…。

元霊界探偵、仙水が魔界の穴＝界境トンネルを広げ、人間界をパニックに陥れようとしていた。仙水の圧倒的な力の前に倒れる幽助。そして魔界を舞台に仙水と桑原たちの死闘がつづく。だが、魔族の血をひいていた幽助は覚醒し、よみがえった!!　はてさて!?

ゆう ゆう はく しょ

幽☆遊☆白書

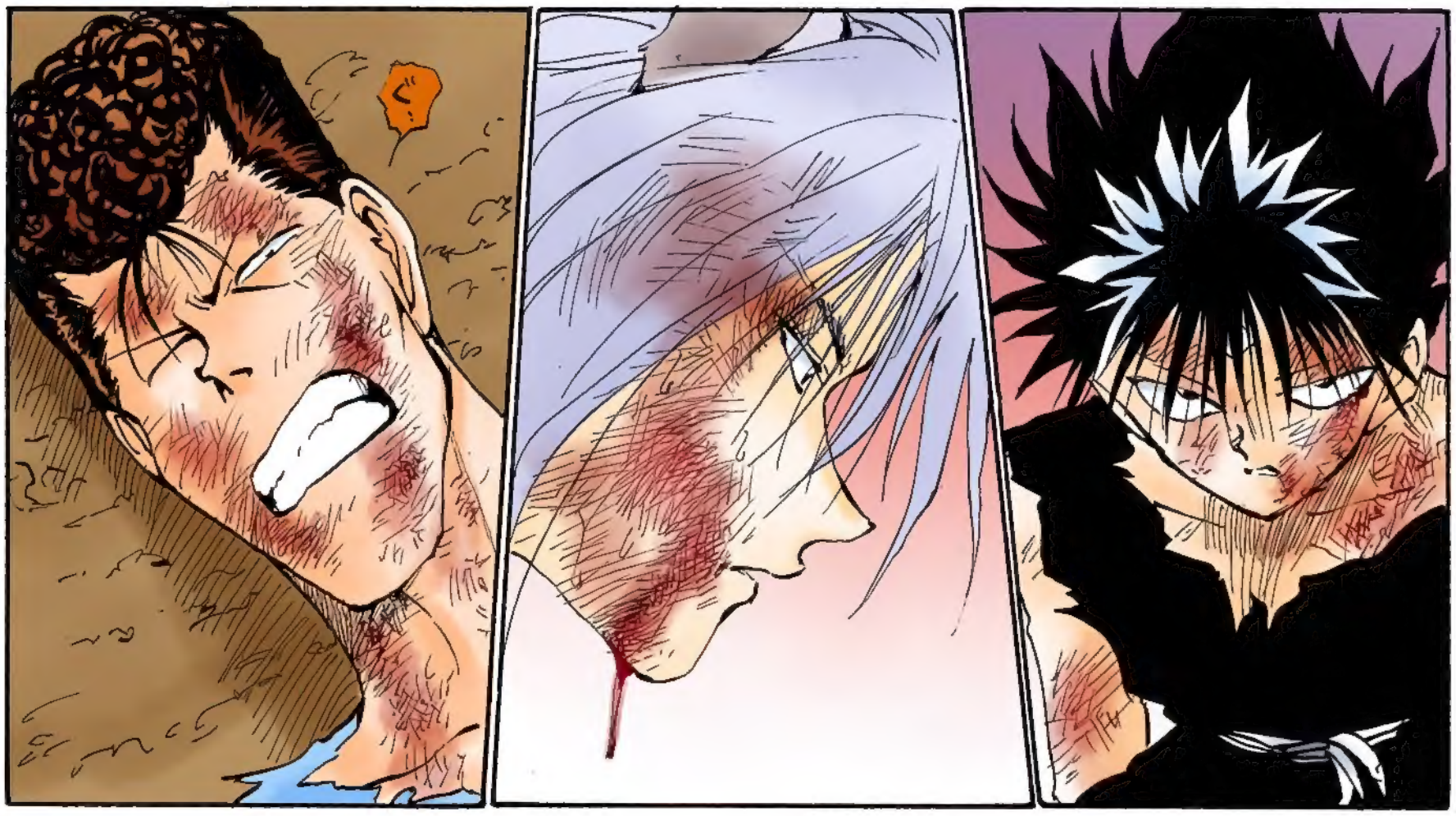
第17巻

それぞれの決心!!の巻

もくじ

act.149　一対一、再び!!——7
act.150　ケタ違いの闘い!!——27
act.151　恐るべき覚醒!!——46
act.152　仙水の遺言!!——65
act.153　それぞれの明日!!——85
act.154　初代霊界探偵・真田黒呼!!——105
act.155　魔界への招待状!!——125
act.156　同類の証!!——145
act.157　それぞれの決心!!——165
act.158　親父との再会!!——185

act.149――一対一、再び!!



幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

今丁度そんな気分だ

苦しめてすまなかったな

さっさとやれ

貴様は運がいい

今はお前の力が上だったそれだけのことだ

そして魔界ではそれが全てだ

……

浦飯……すまねェこいつめっちゃ強いわ…

……

楽にしてやるよ

一匹も
妖怪が こねェぜ
退屈だな

くるはずないさ
途中でオレ達の
凄まじい霊力に
気づき あわてて
引き返してるんだろう

特防隊の
手にかかれば
A級妖怪とて
無事にはすまん

へっ
また妖狐を
追いつめた時の
自慢話か
聞きあきたぜ

人間界の
方からだ

!!

待て!!
すごい妖気が
近づいてくるぞ
!!

ど…
どうなって
んだ!?

どどけけ!!

わっ

今のは浦飯幽助!!抹消に失敗したんだ

コエンマ様もいたぜ!!どうなってんだ

それにしても今の妖力ケタ違いだった

一体…

どういうことですか隊長!!

我々は自分達を霊界最高の戦士だと自覚してきました

たとえ敵が魔界最強のA級妖怪でも力を合わせれば五分に戦えると信じてきました!!

しかし…浦飯はそんな我々の想像をはるかに越える妖力を持っていた

お前達が霊界最高の戦士であることに間違いない

しかし上には上がいるのだ

そ……んな

お前達には黙っていたが

魔界にはA級妖怪をはるかに越えた力の持ち主S級妖怪がいる

!!

じゃあ浦飯幽助はS級妖怪の子孫!?

まさか仙水も!?

仙水は人間だしかし力はS級妖怪クラスの能力がある

待ってくれよじゃあオレ達は…

霊界には人間にも妖怪にもかなう者がいないってことなのか!?

そうなんですか隊長!!

隊長!!

とり乱すな!!

質の違いだ
魔界が"攻"に長けて
いるなら我々は
"守"に長けている

だからこそ
S級妖怪さえ
通れない結界を
張ることが
できるのだ!!

任務を続行するぞ!!
返事はどうした!!

了解!!

全員で穴を完全封鎖する
48時間で終わらすぞ
休みなしだいいな!!

了解!!

!!

何だ!? このすごい妖気は…

穴の方から向かってくるまさか…

ドン

ガバッ

……

転生(てんせい)…!?
大隔世(だいかくせい)か!!

オレが あの時(とき)
感(かん)じた迷(まよ)いは
このせいだったのだ

幽…助？

一体……

ワリィ
ワリィ
遅れちまって
よ!!

いや～～～
間に合って
よかったぜ

お前ら
なんか
かん違い
してただろ

オレが
テメェ自身の
ケンカ 人に任せて
尻まくると思って
たのかよ

オメェ…
確かに心臓
止まってたぞ

それに
それ!!それ オマ…
妖気じゃねーか

そうらしいな

実は今も
まだ心臓は
止まってんだ
けどよ

オレの
先祖って
ゾンビかな

くっ

くっく

くくく
ははは

はっはっ
はっは

へへへ

……

心配ない心臓の代わりに「核」が働いているはずだ

魔族の心臓

まさか魔族だったとはな

つくづくわけのわからんヤツだ

ホントだよなあんま実感ねーけどよ

見たところあんま変わってねーし

仙水!!
待たせたな

さあ続きやろうぜ

ちょっと
待て
気が変わった

奴と
一対一で
やりたくなった

いや
オレがやる

おいおい
オレが死んでる
間に何が
あったんだ!?

まるで
何年か特訓
した後みてー
だぜ

へへ
へへへへ

待て!!
オレが先だ

今なら
勝てそうな
気がするぜ

錯覚だ
バカめ

な…
なんだと コラァ

事実だ

浦飯が戻ってきたことで
三人に力が戻った

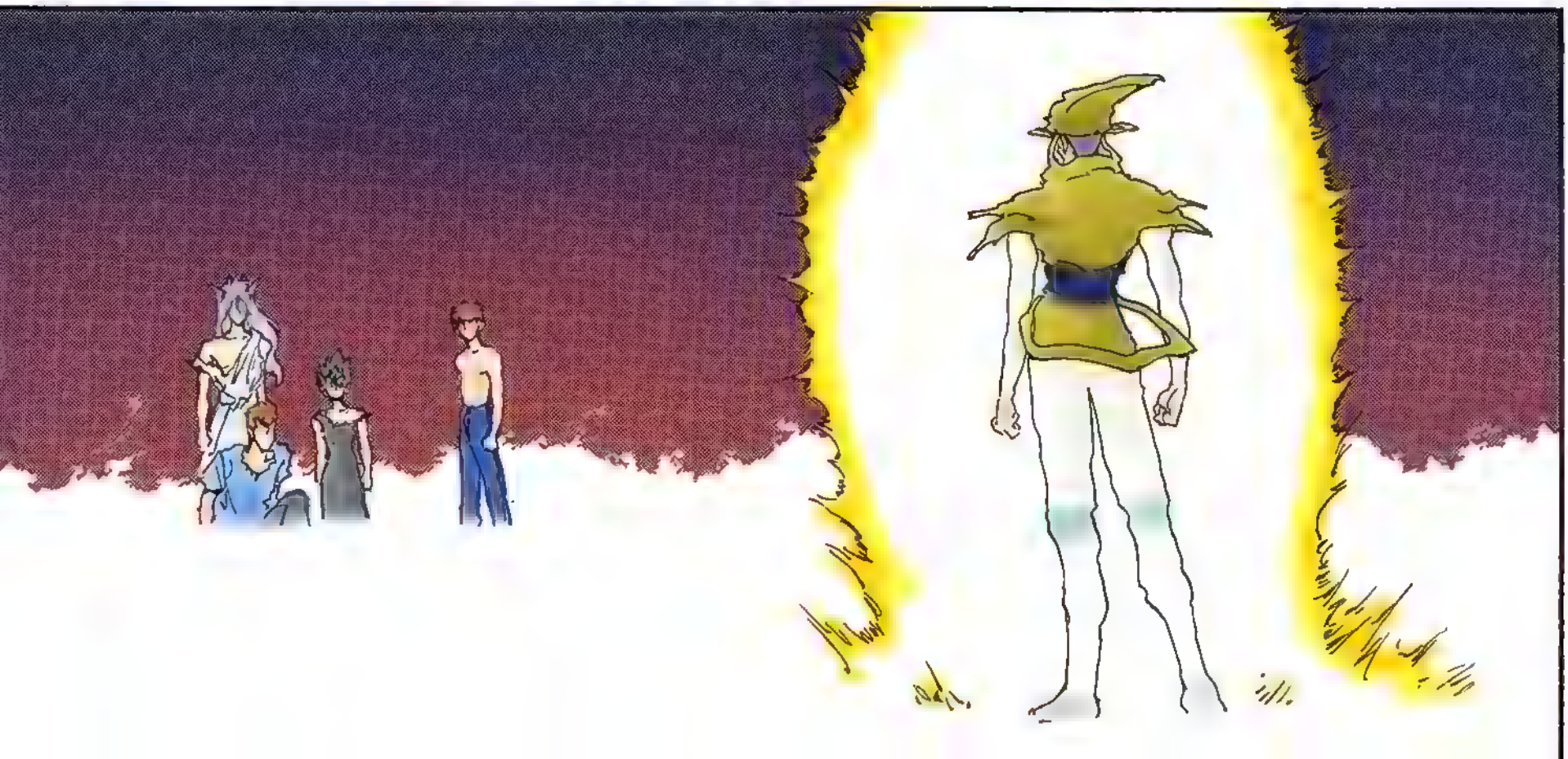
いや…
前以上の力が

コエンマ……

いい奴等を 見つけたな

決心が
鈍りそうだよ

キッ



オメーらの気持ちもわかるがよ

あいつはオレが倒してーんだ

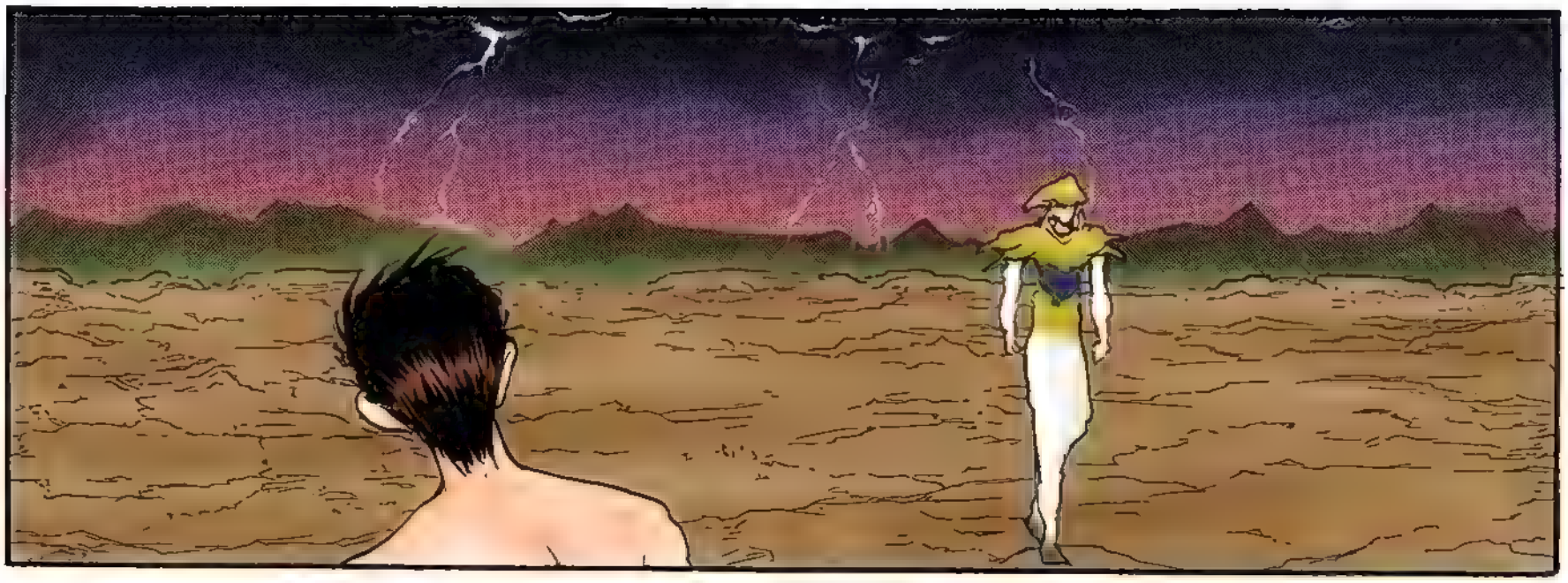
たのむ

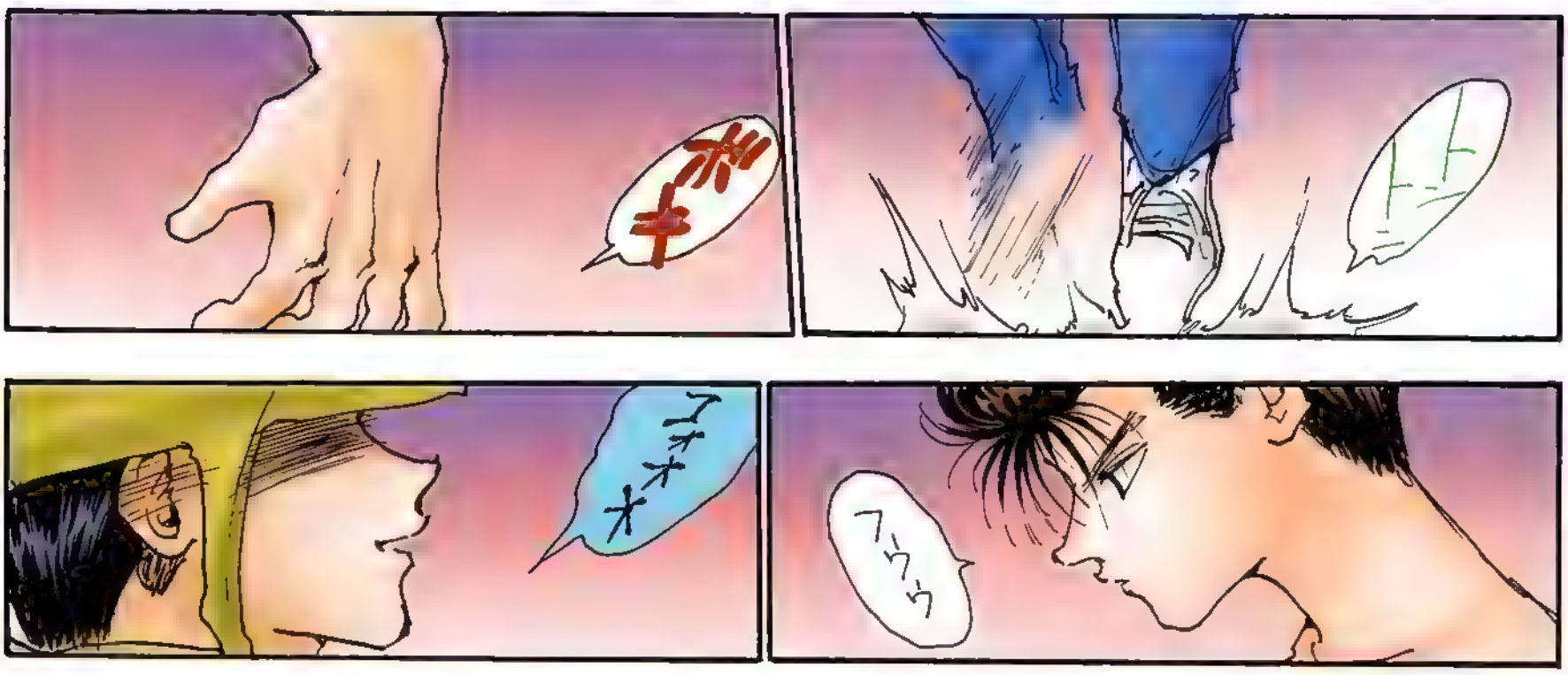
ゴキュ…

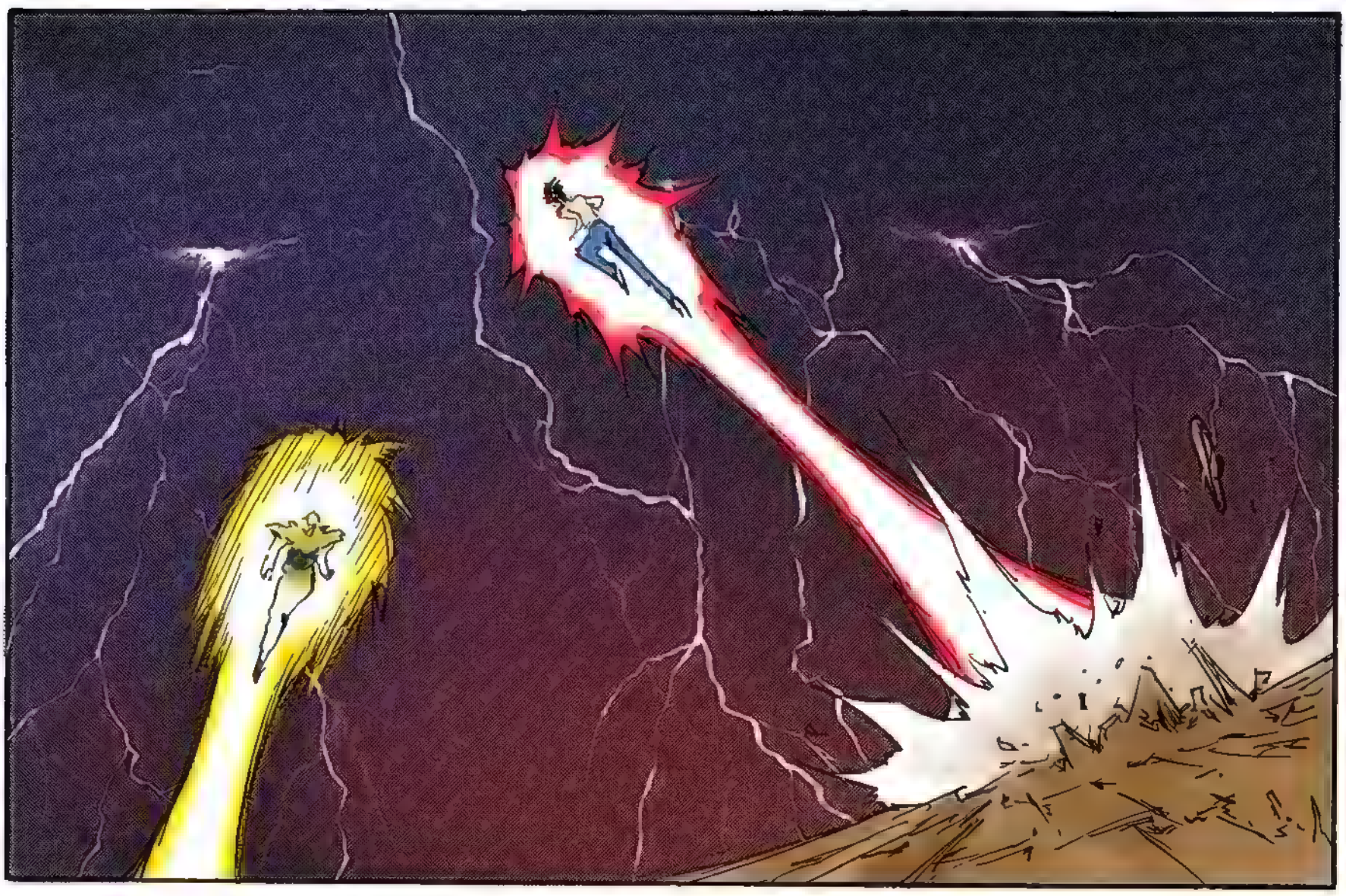
すぐに追いついてやるぜ…

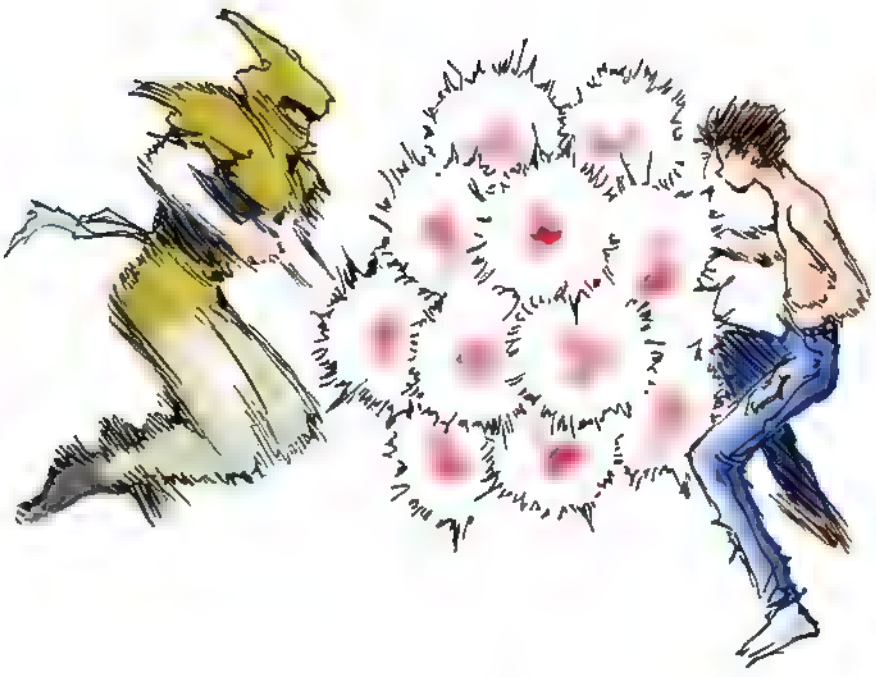
奴にもお前にもな

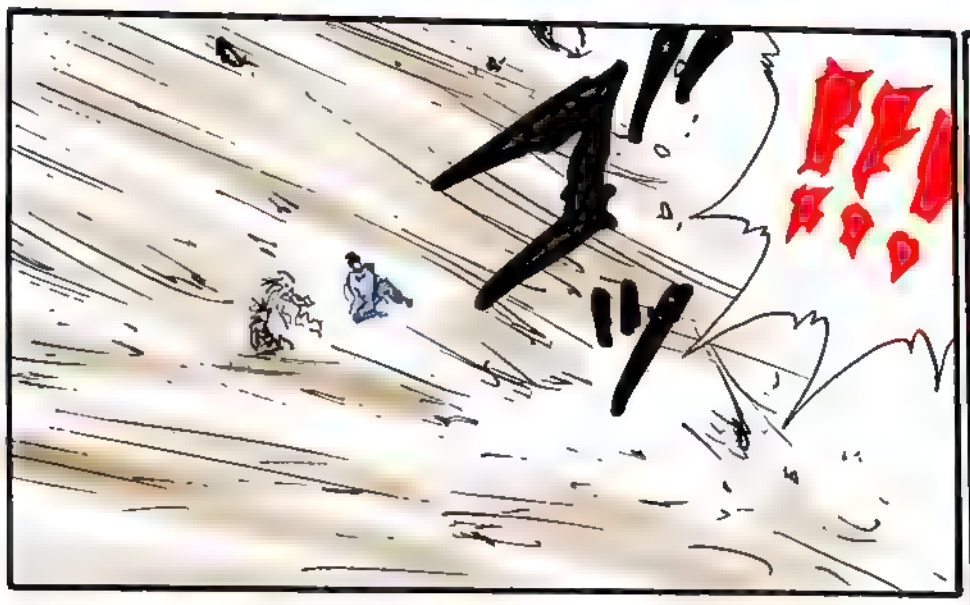
ぴちょっと ねむくなってろ

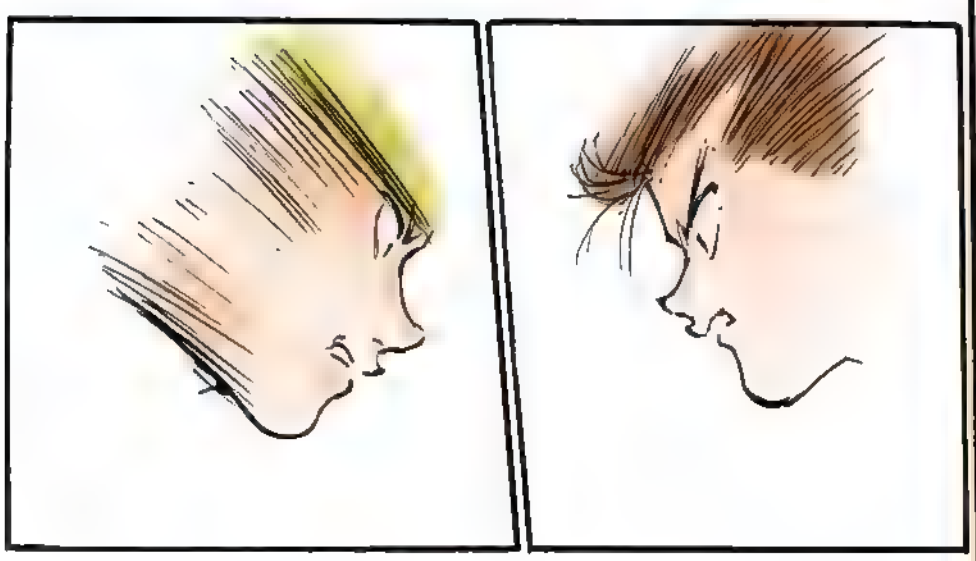


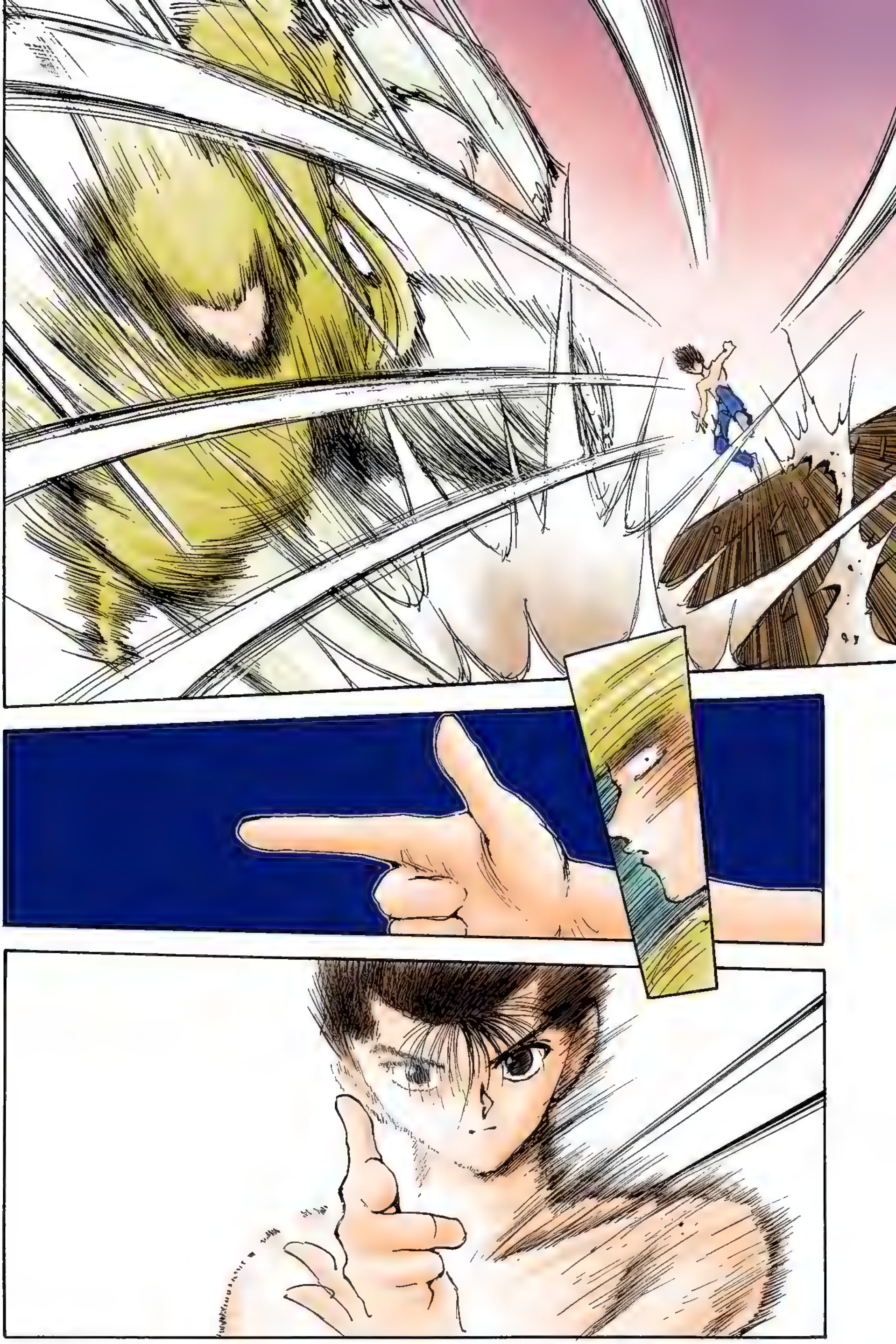




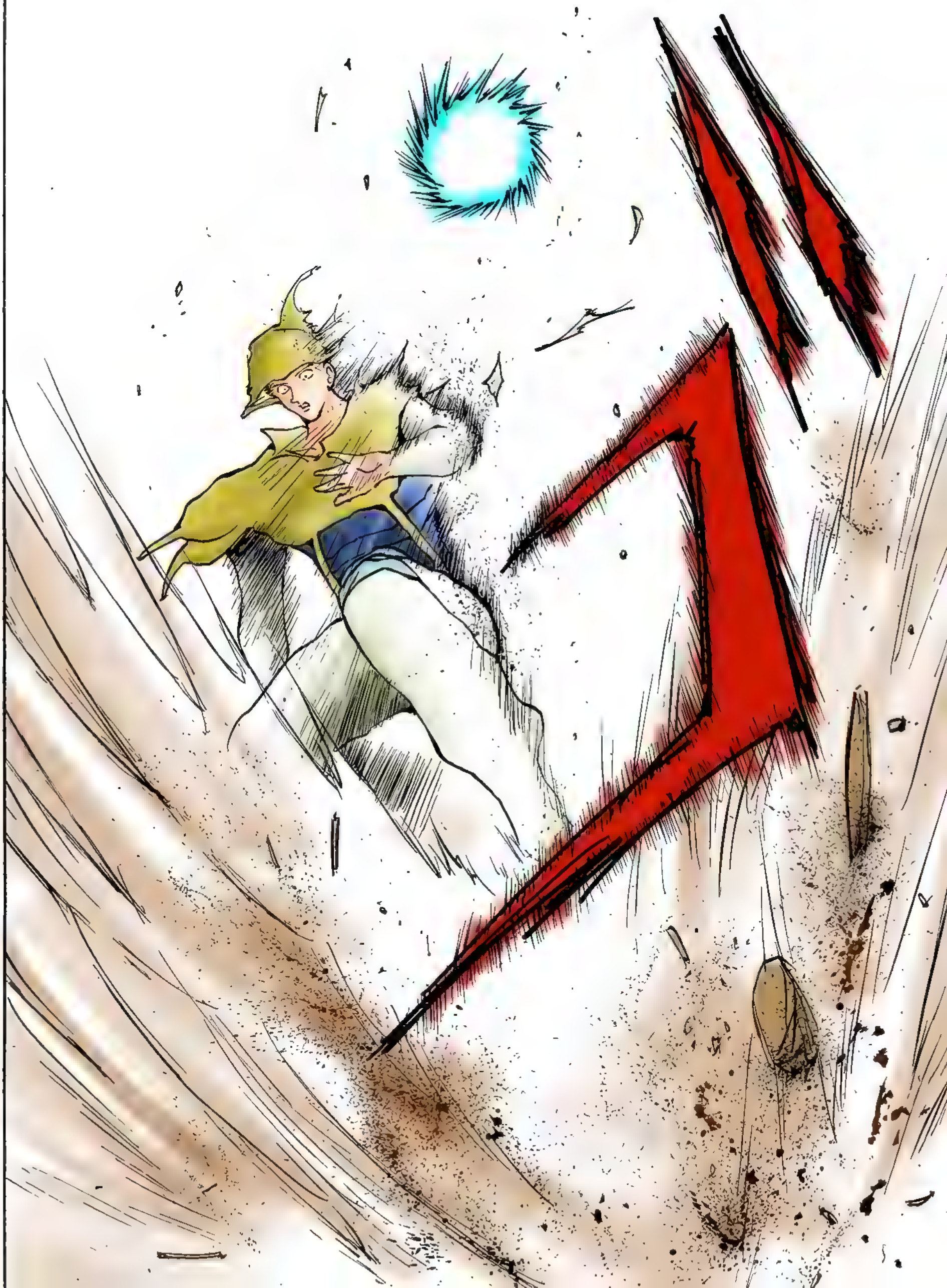


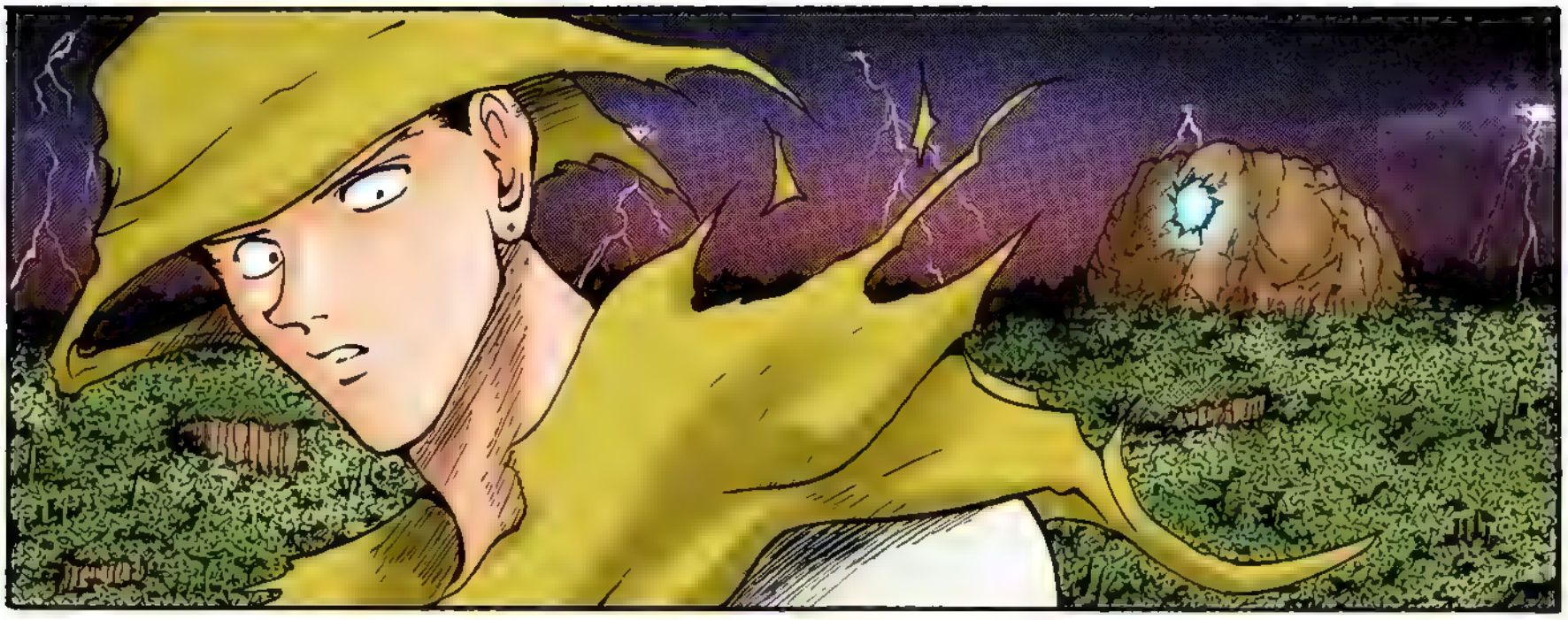


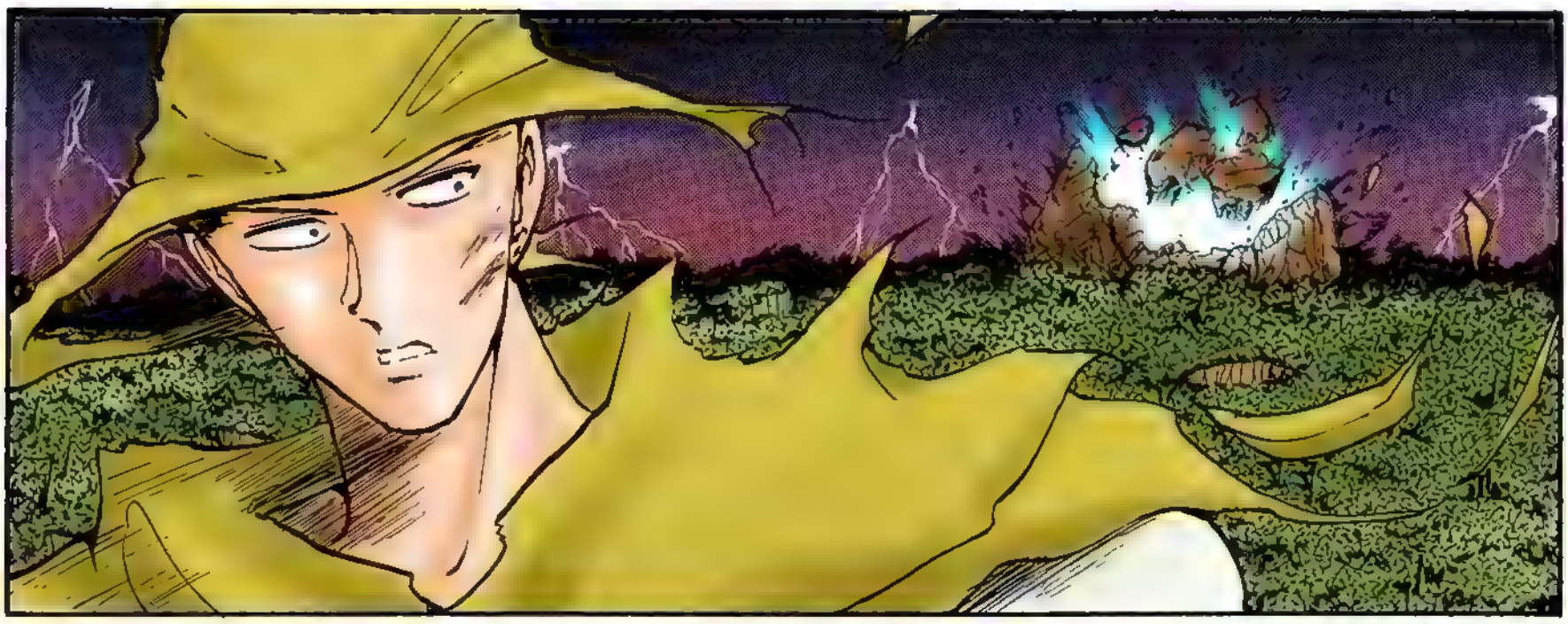


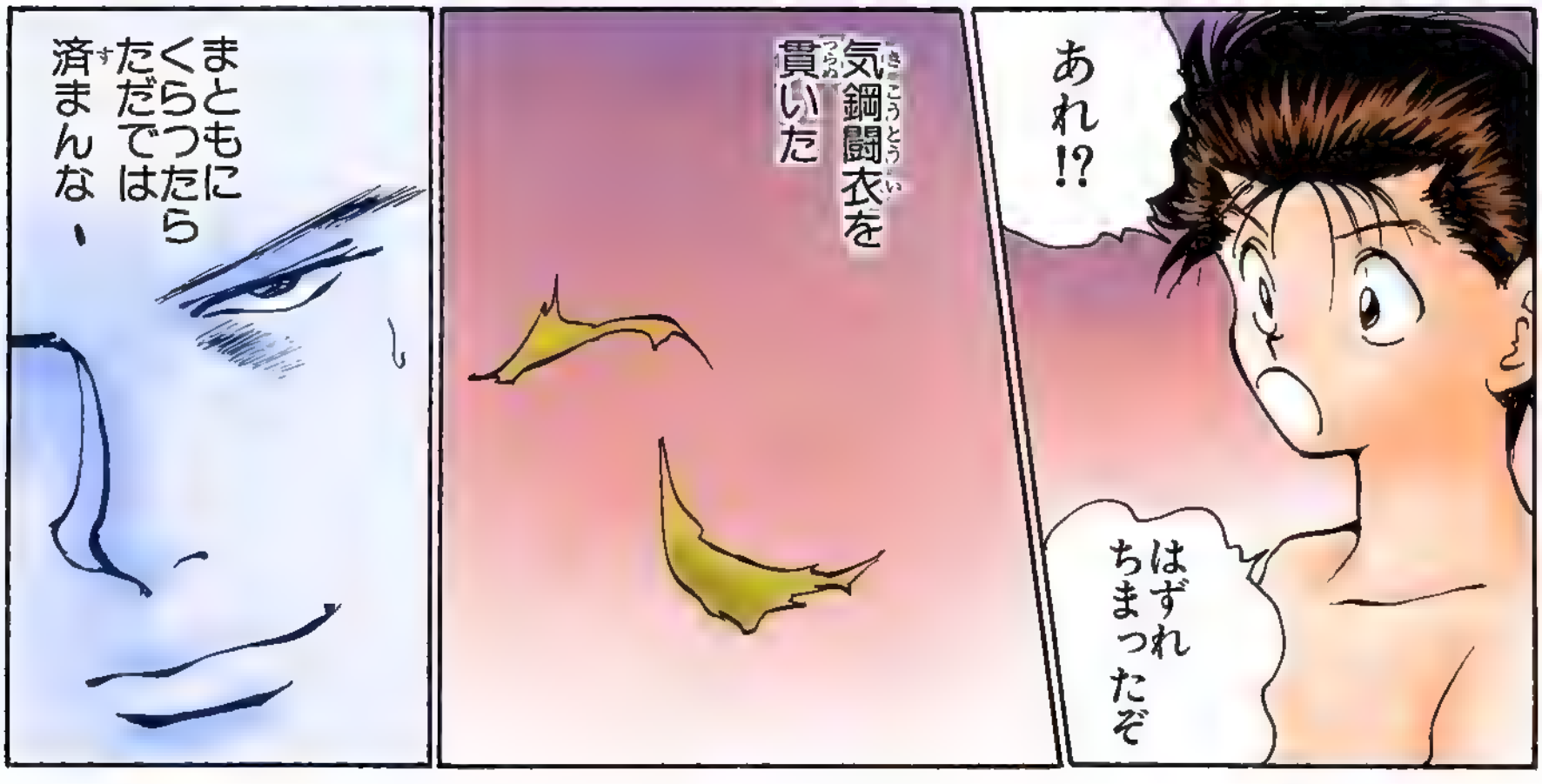


逃げきれん!!








あれ!?
はずれちまったぞ
気鋼闘衣を貫いた
まともにくらったらただでは済まんな、

おっかしいな～～～

act.150——ケタ違いの闘い!!

完全にとらえたと思ったが

力をもて余しているんだ

自分の力に感覚がまだ追いついてないんだ

あいつのことだ闘いながらすぐ慣れるだろうな

浦飯!!無駄使いすんじゃねェ

洞窟に来る前に一発撃っただろーが

あっいけね

そういや霊光弾も一発撃ったな

あと一発か

ま

お楽しみは後にとっとくか

ぬううっ

!!

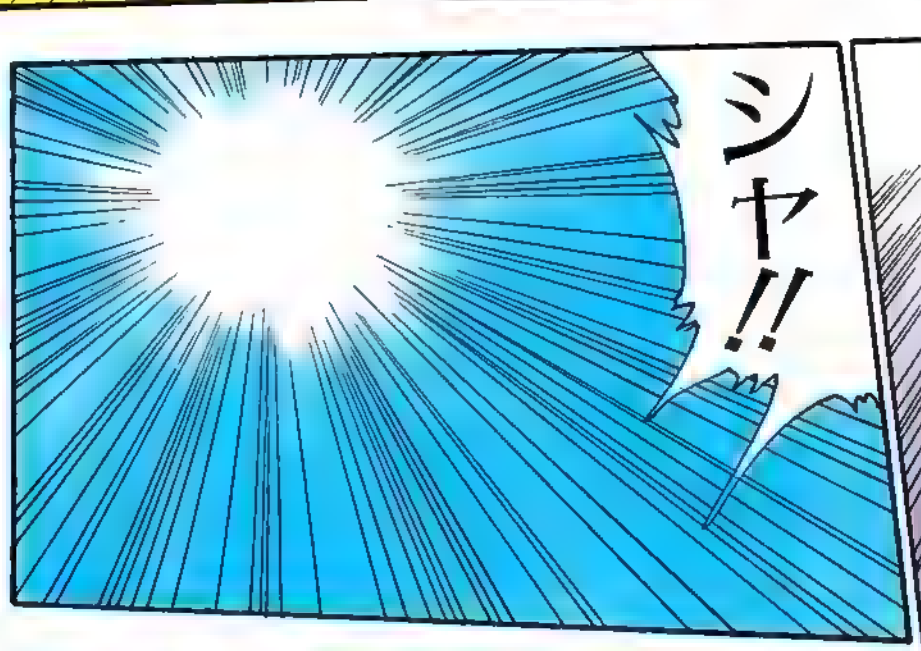
闘衣をほどいた!!

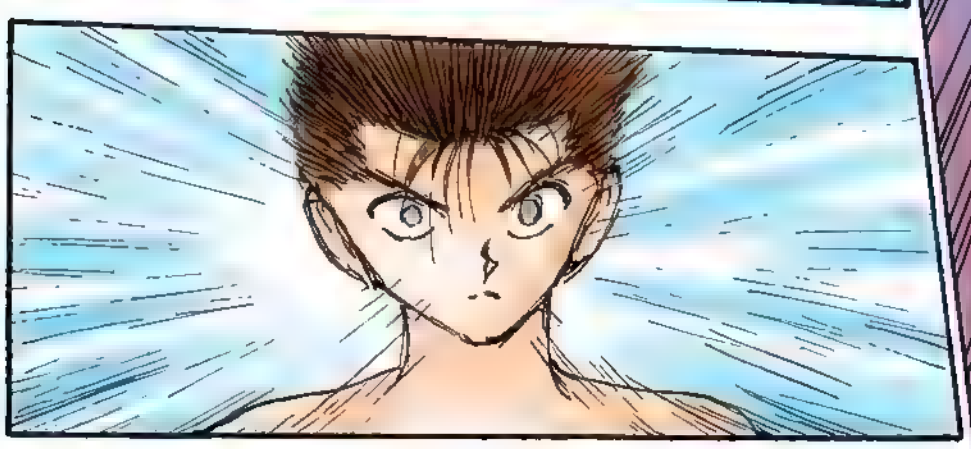
……!! まだ霊力があがるのかよ

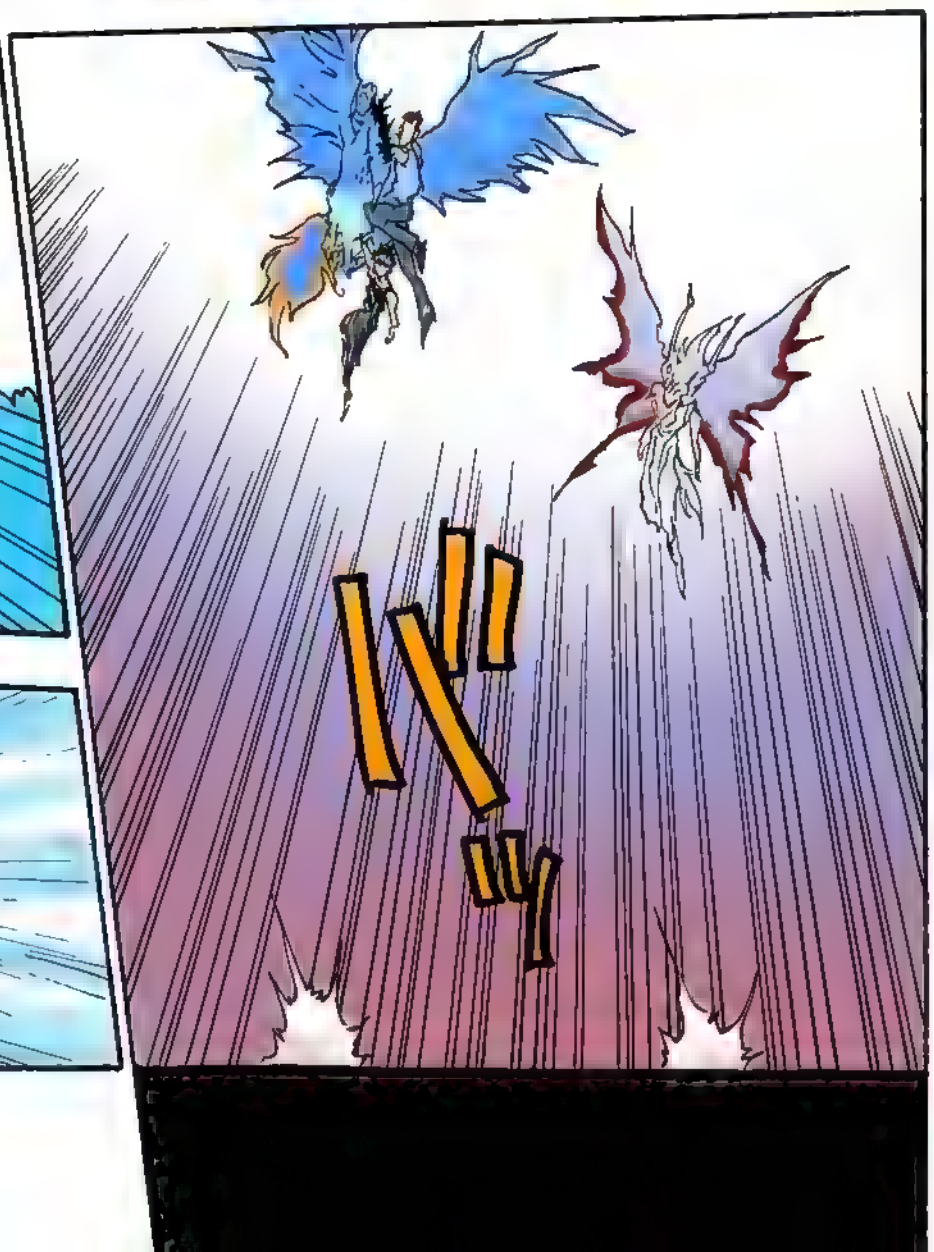
攻撃主体に切りかえる気だ!!

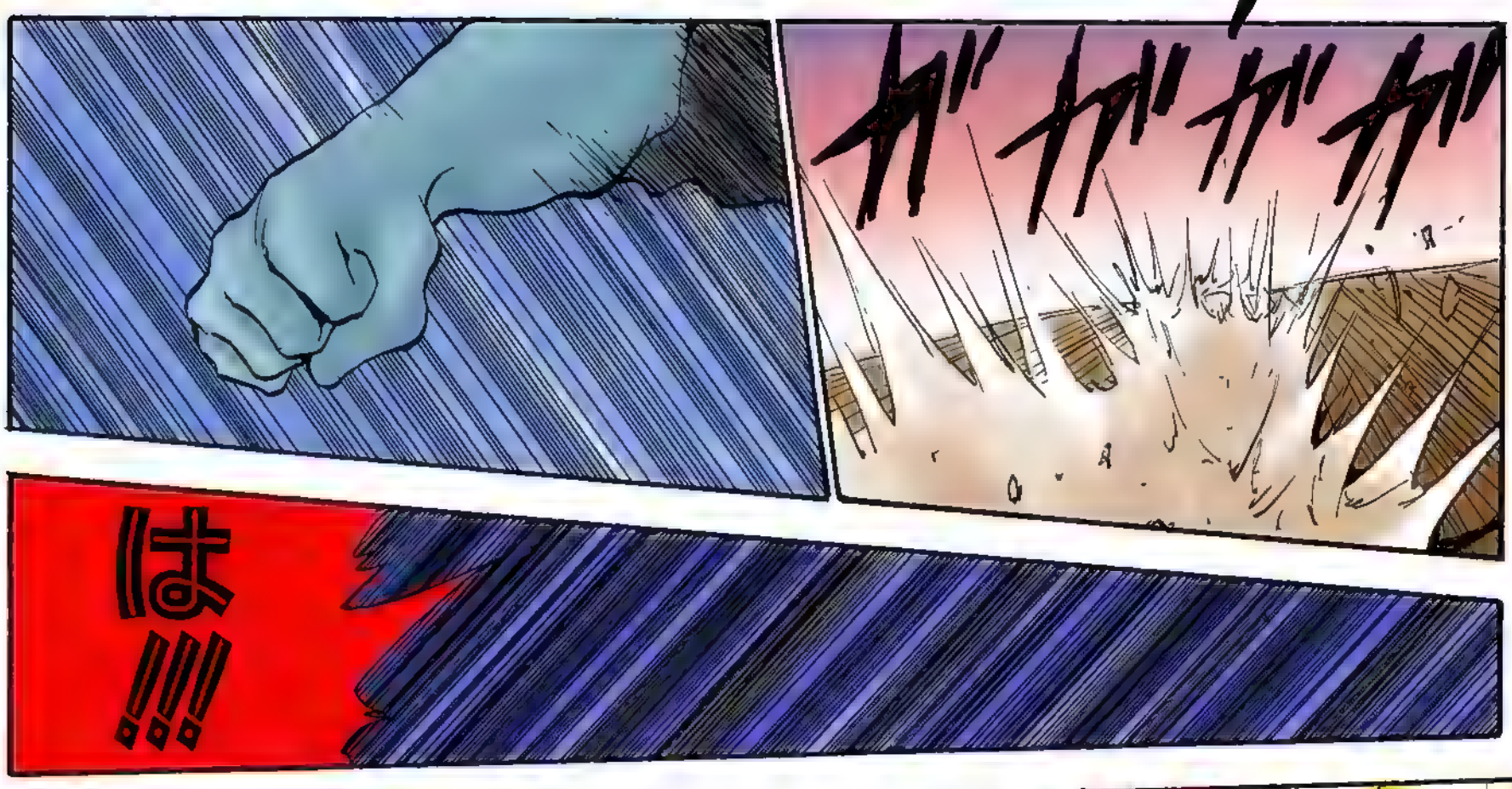
プ――! みんなを乗せて高いところまで飛んでくれ

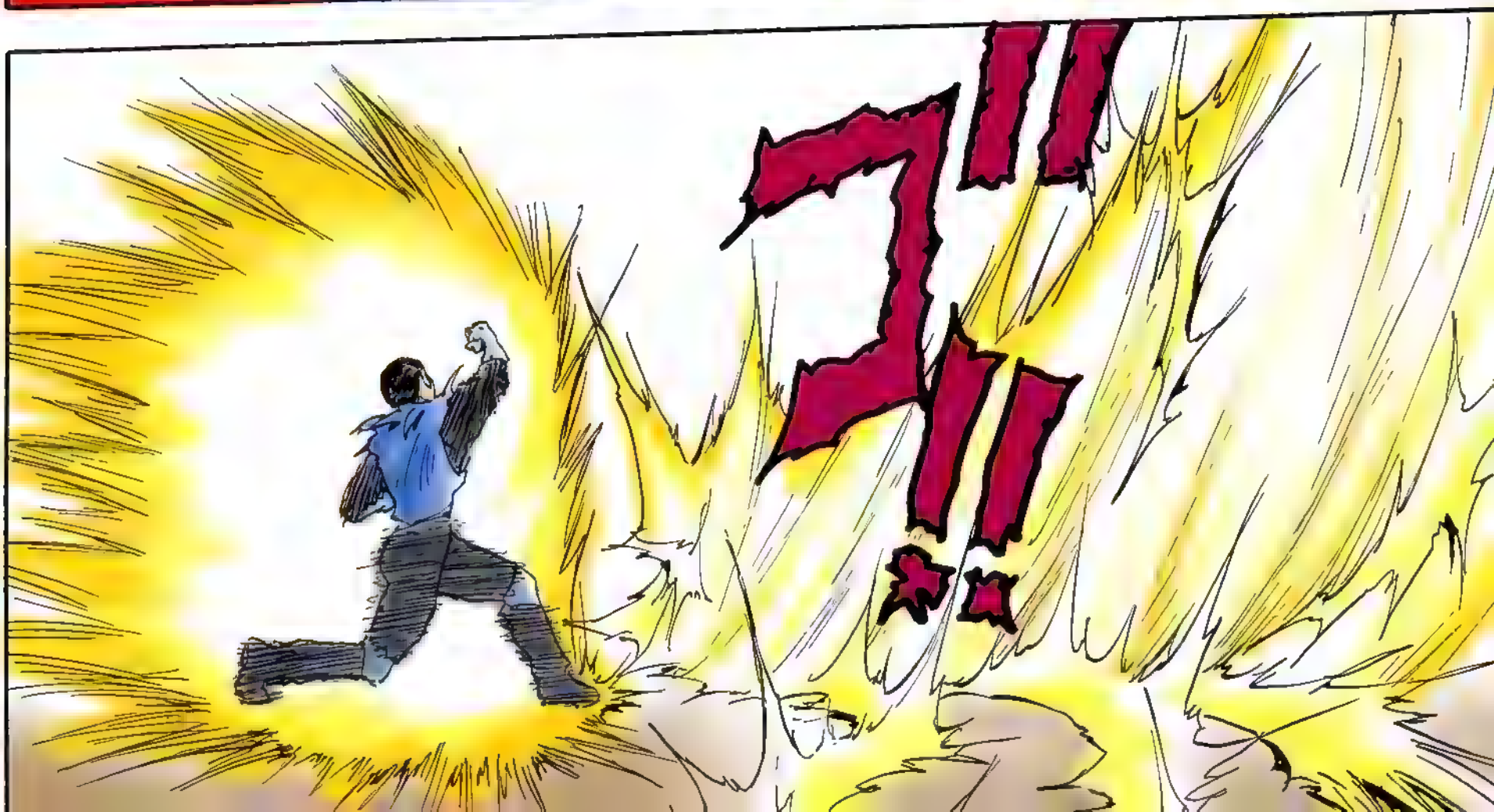
ちっとハデな闘いになりそうだ


シャ!!






は!!!



ドドドド
くっ

一瞬……
ほんの数秒
だぜ…

あのでけェ
岩柵が
すっとんじまった

よぉ もっと
だだっ広い
とこで
やろうぜ

何もねー
とこの方が
闘いやすいだろ?

うむ
いいだろう

ず——っと
向こうに
高い岩山が
見えるだろ

あそこら
辺から
岩と砂だけに
なってる
はずだ

まるで
来たことが
あるみたいだな

……
多分あるん
だろうな

ずっと昔の
オレの
先祖がよ

行くぜ

!?
どこに行ぃった!?

あっちだ

?
なんだ?

ドクン

まいっか

ドゴォォ

!!

もう
おっ始めて
やがる

ケタ違いの
速さだ

ドォォン

ドドドド

ガシ!!

ビリイイ

ううむ

ゴゴゴゴゴゴゴゴ

……

闘気の放出で竜巻が

これ以上近づくのは危険だ

S級二人分の力だ 巻き添えをくえば一撃で全滅だ

これがS級クラスの闘いか…!!

レレレ

ドドドド
ドォン

出て来いよ
後ろにいる
んだろう

砂の中を
移動しても
その妖気を隠さ
ないと意味が
ないぞ

ボコ

へへへ
バレてた？

暴れ馬に
乗ってるみてーで
なかなかコントロール
できねー

だが
大分慣れて
きたぜ

気にくわねーな
その
余裕ヅラがよ

まだ
何か企んで
やがるのか

何でもないさ

極々つまらんことだ

教えて

今は まだ言えん

ケチ!!

本当は何もねーんじゃねーか!?

くくく そうかもしれん

飛影… どう見る二人の力を

幽助がまだうまく力を使い切れない点を差し引いても

まだ少し仙水が上か…

聞いちゃいねー

…

よーしそっちがその気なら体に聞くかんな

ググ‥
ドクン
？
ドクン
な
ドクン
なんだ？

あんな……に
……
困(こま)るな…

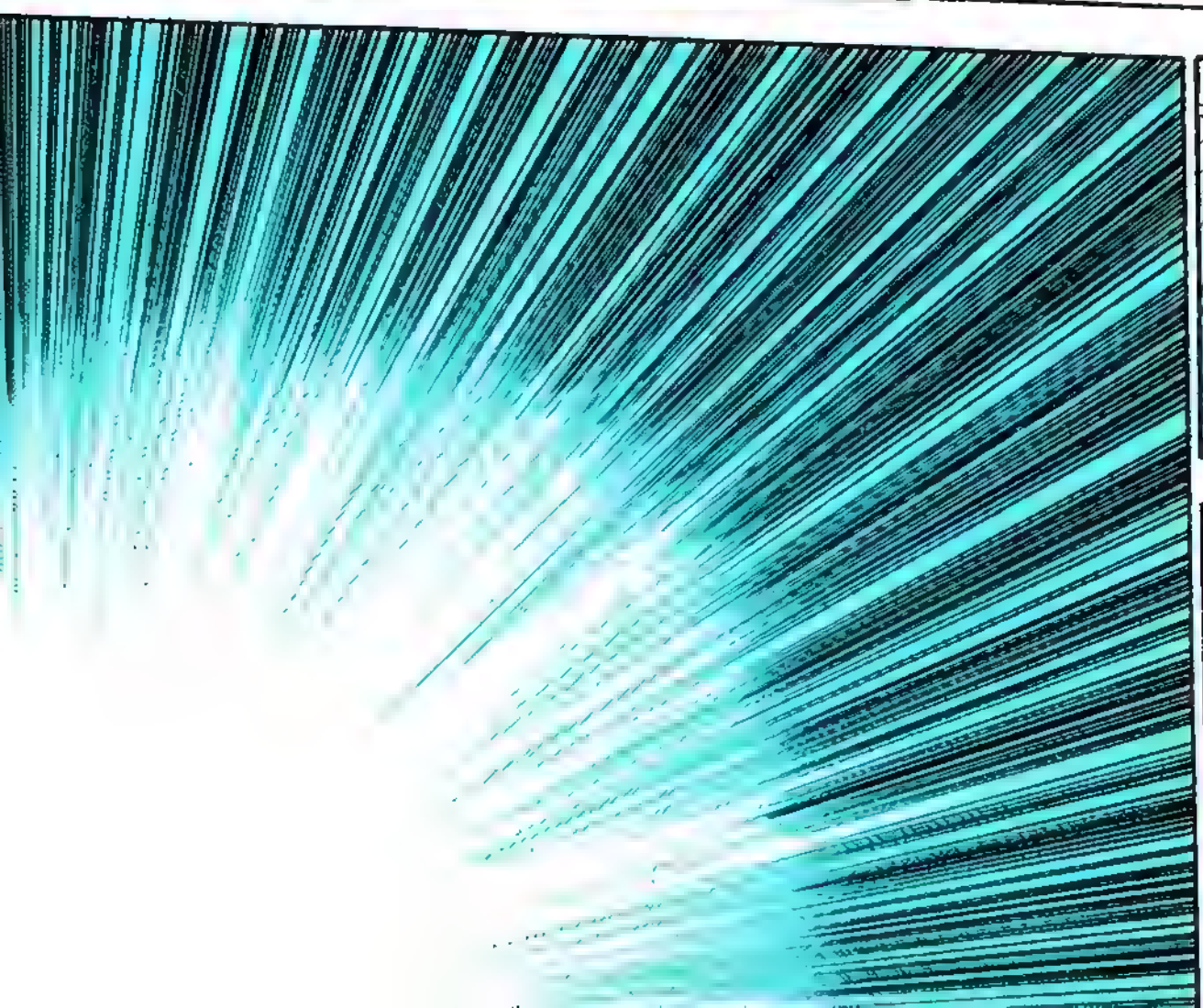
な

何(なに)？

あんな奴(やつ)に
手(て)こずっては
もらっては
困(こま)るな

力(ちから)の
使(つか)い方(かた)を
教(おし)えて
やるよ

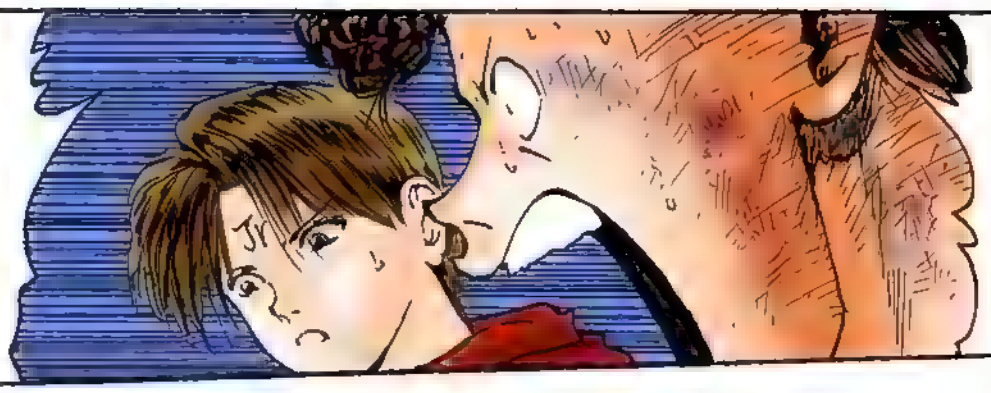
？



act.151——恐るべき覚醒!!

どうなってんだ!?ありゃあ

まさかあれが浦飯(うらめし)…!?



すばらしい

ぐっ
ドゴ

ガッ
ドドドド
……

まだ自分の眼が信じられねェ

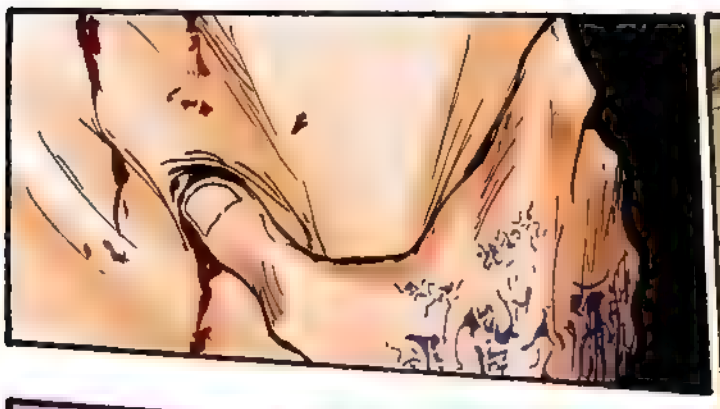
あれは本当に浦飯なのか

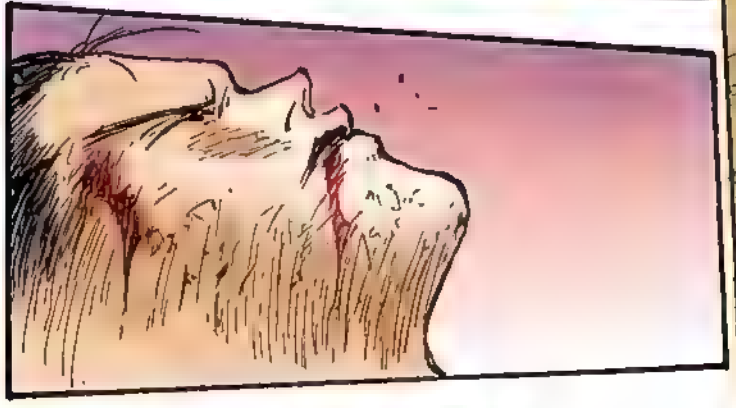
何がきっかけかはわからないが…完全に覚醒したようだな

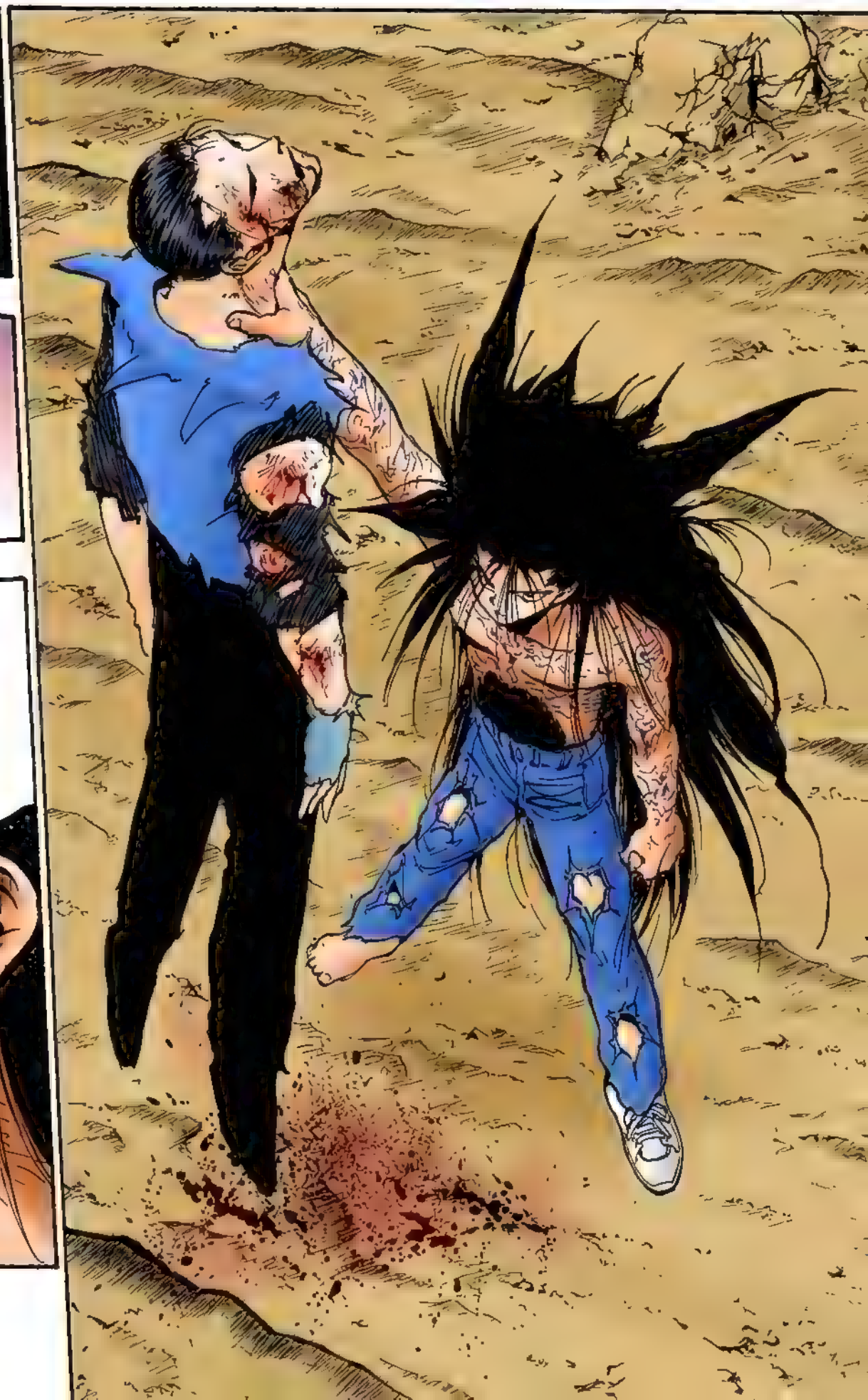
まさかこれ程のパワーを秘めているとは

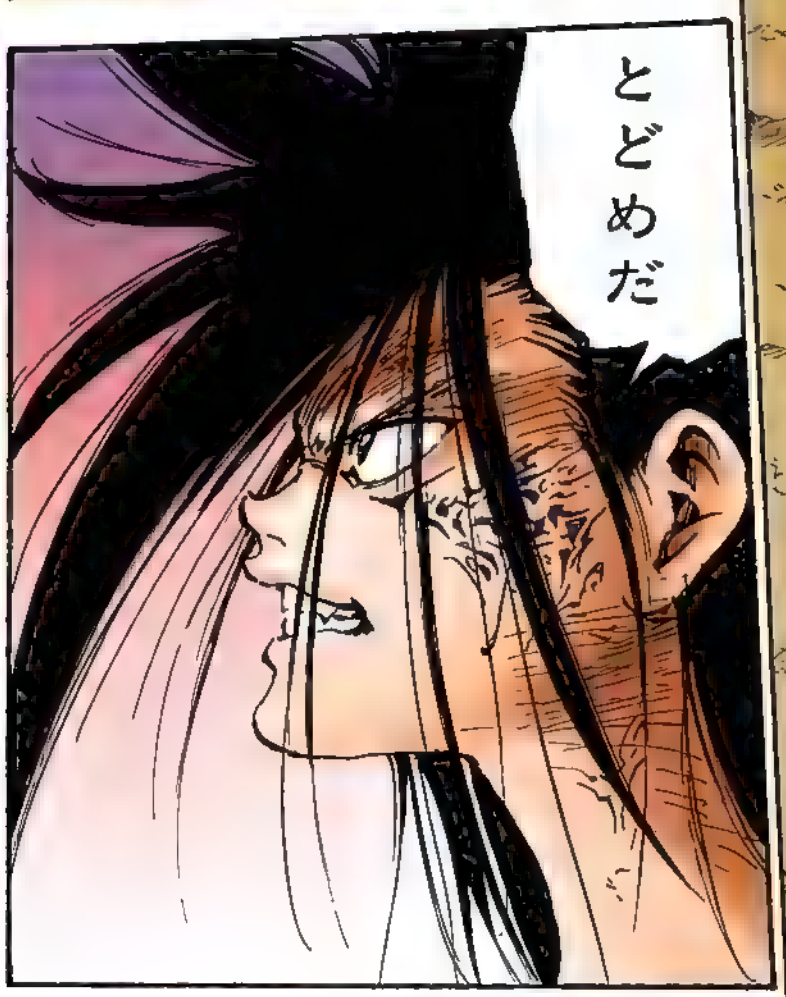
どうやらあいつの先祖は闘神のようだ

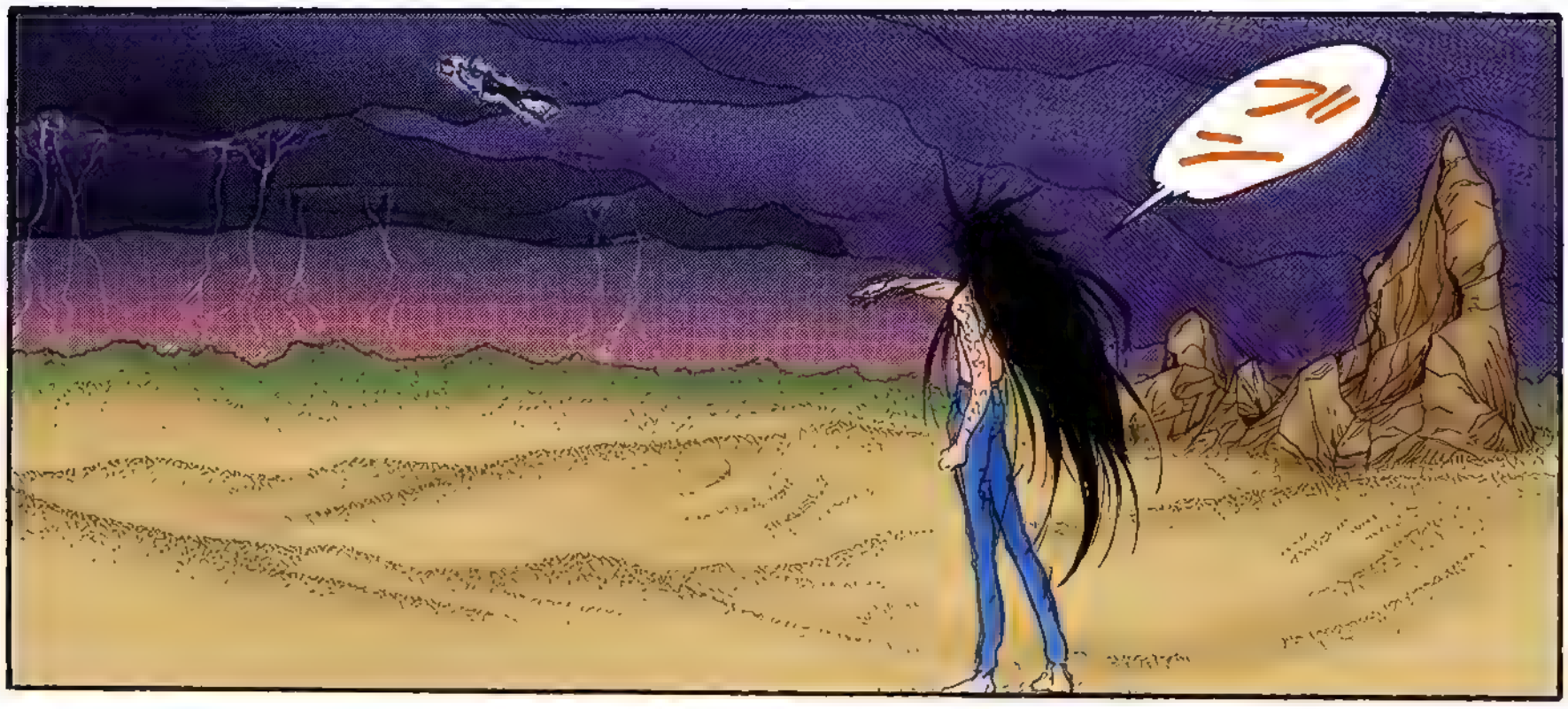
もはや人間である仙水に勝ち目はない

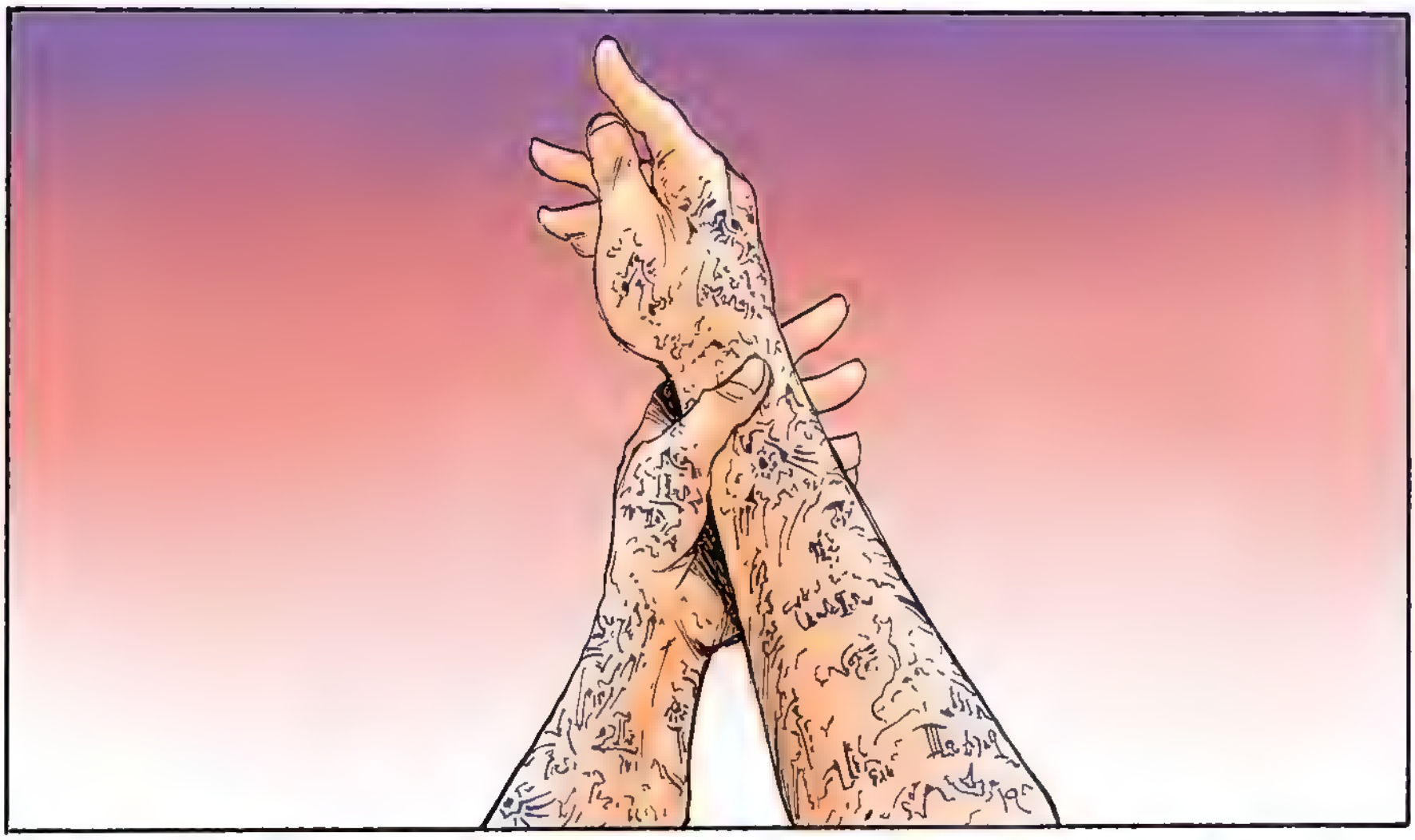


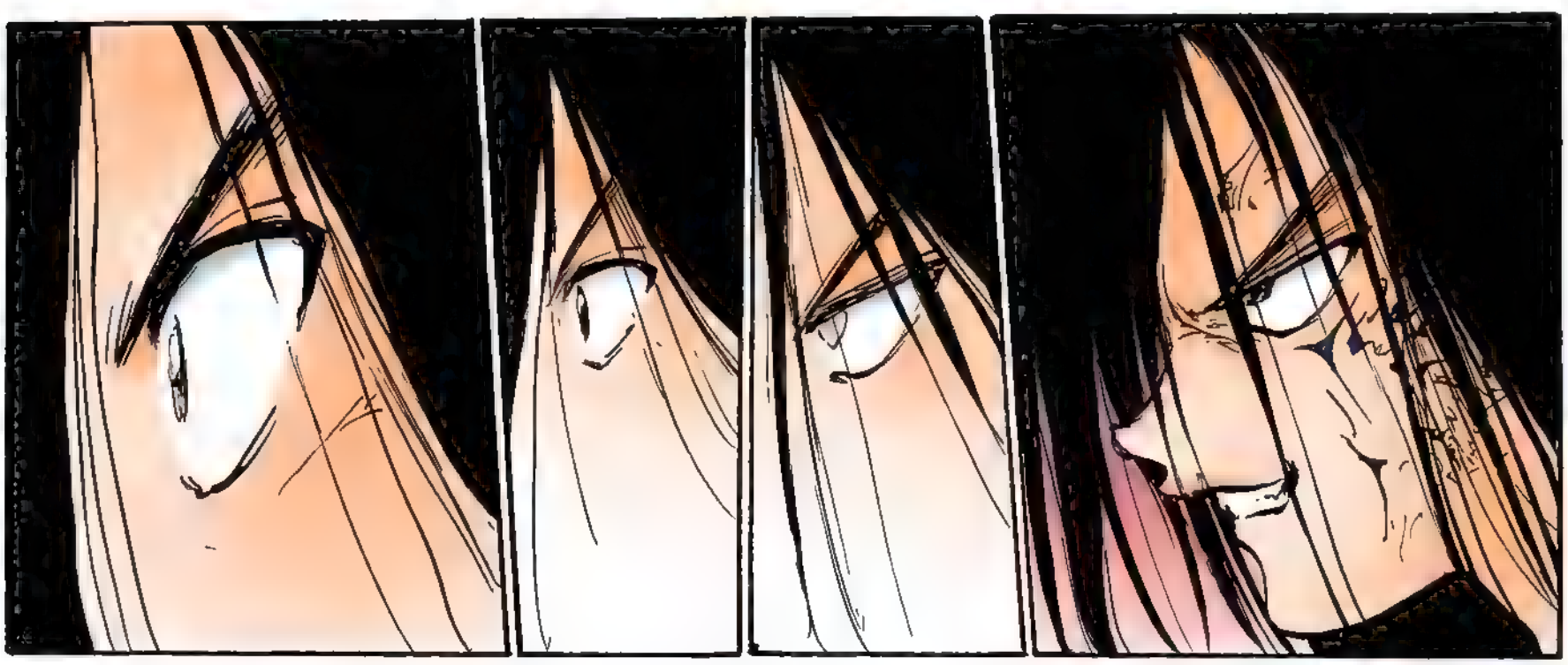






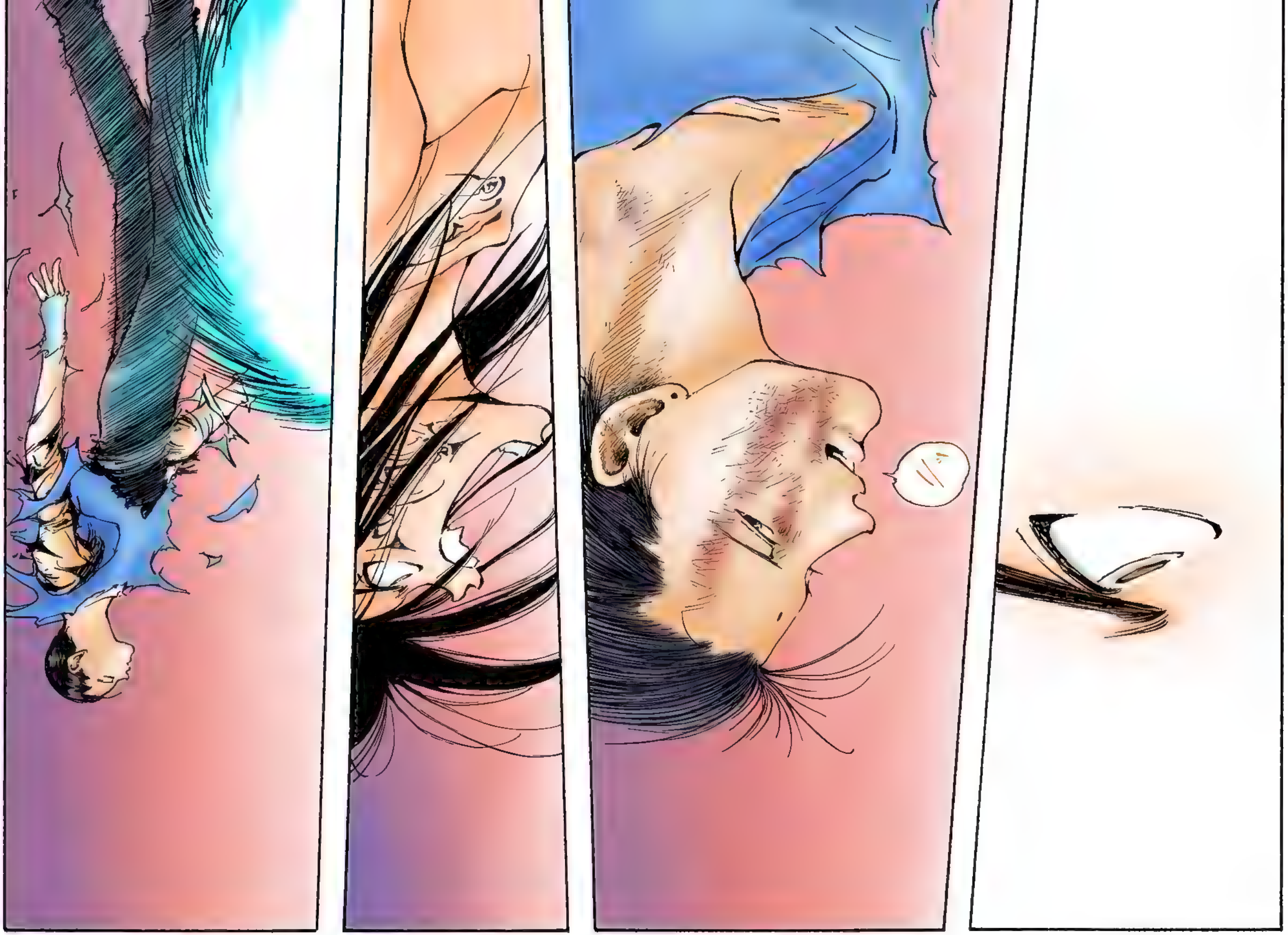






仙水(せんすい)よけろオオオ!!!

!!?



仙水(せんすい)
!!!

ちくしょオ
!!!

お…おい!?
あいつ何(なに)
悔(くや)しがってん
だよ

ジャストミート
したんだろ
極大霊丸(きょくだいレイガン)
がよ!!?

プ――
行(い)ってくれ
あっちだ

どーいう
ことだよ
くそ!!

なんてえ威力だ

地平の果てまで跡が続いてんぞ

これじゃあの仙水といえども

生きちゃいねェだろうな

あそこだ

仙水起きろ目ェ覚ませコラァ!!

今のなしだもっぺんやり直すぞ起きろ

何すっとんきょうなこと言ってんだオメーは

見事な圧勝じゃねーかよ

おぶ!!

あれはオレじゃねェオレだけどオレじゃねーんだ

オレが気がついたときにゃもうぶっぱなしてたんだ!!

ゴフ

仙水!!

蔵馬なんか薬草はねーか!?

体力が回復するよーなやつ

闘いながらほとんど使ってしまったからな

気休め程度に痛みをやわらげることしかできん

その必要(ひつよう)はない

!

ズズ

樹(いつき)!?

そのまま
死(し)なせて
やれ

ふざけんな
てめェ
すっこんでやがれ

なんとしても
リターンマッチだ
このままじゃ
納得(なっとく)いかねェ!!

どうせ あと
半月足(はんつきた)らずの
命(いのち)なんだ

何(なに)…

act.152——仙水の遺言!!

仙水があと半月の命!?

ドクター神谷のお墨付きだよ

忍の体内は悪性の病巣でボロボロなんだ

普通の人間ならとっくに墓の中だそうだ

本当か

負けた
言い訳には
しないよ

最後の力
あれは数段
君が上だった

違う

あれは
オレの力じゃねェ
オレは あのとき
意識がなかったんだ

使いこなせ
なかった力を
無意識の中で
マスターして
戦ったって
ことだろう

明らかに
君が放った
力だ

ダメだ!!
オレは
そんでも
納得できね
――!!

鬼だ
こいつ

半月あれば
十分だ!!
痛み止め
打ってでも
オレと戦え!!

コエンマ
何とか
なんねーのかよ

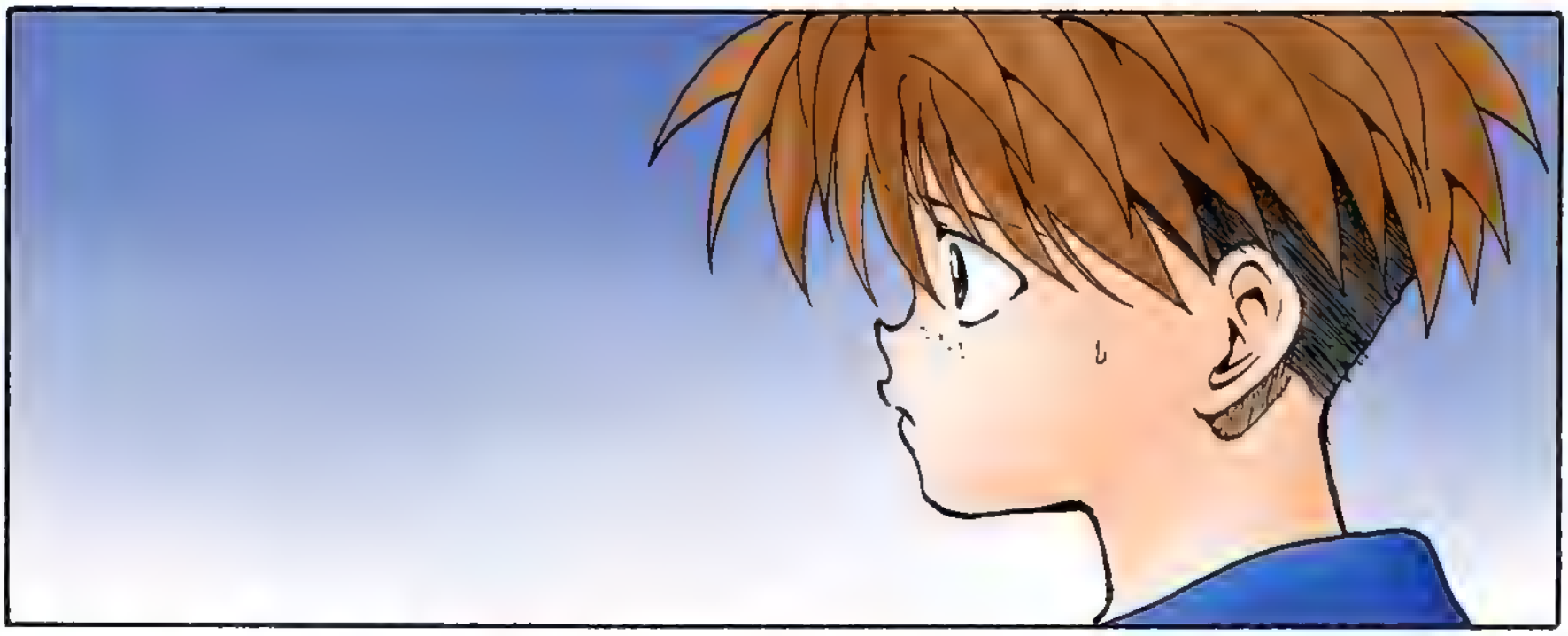
オメーの力で
スカッと回復
させられねーのか

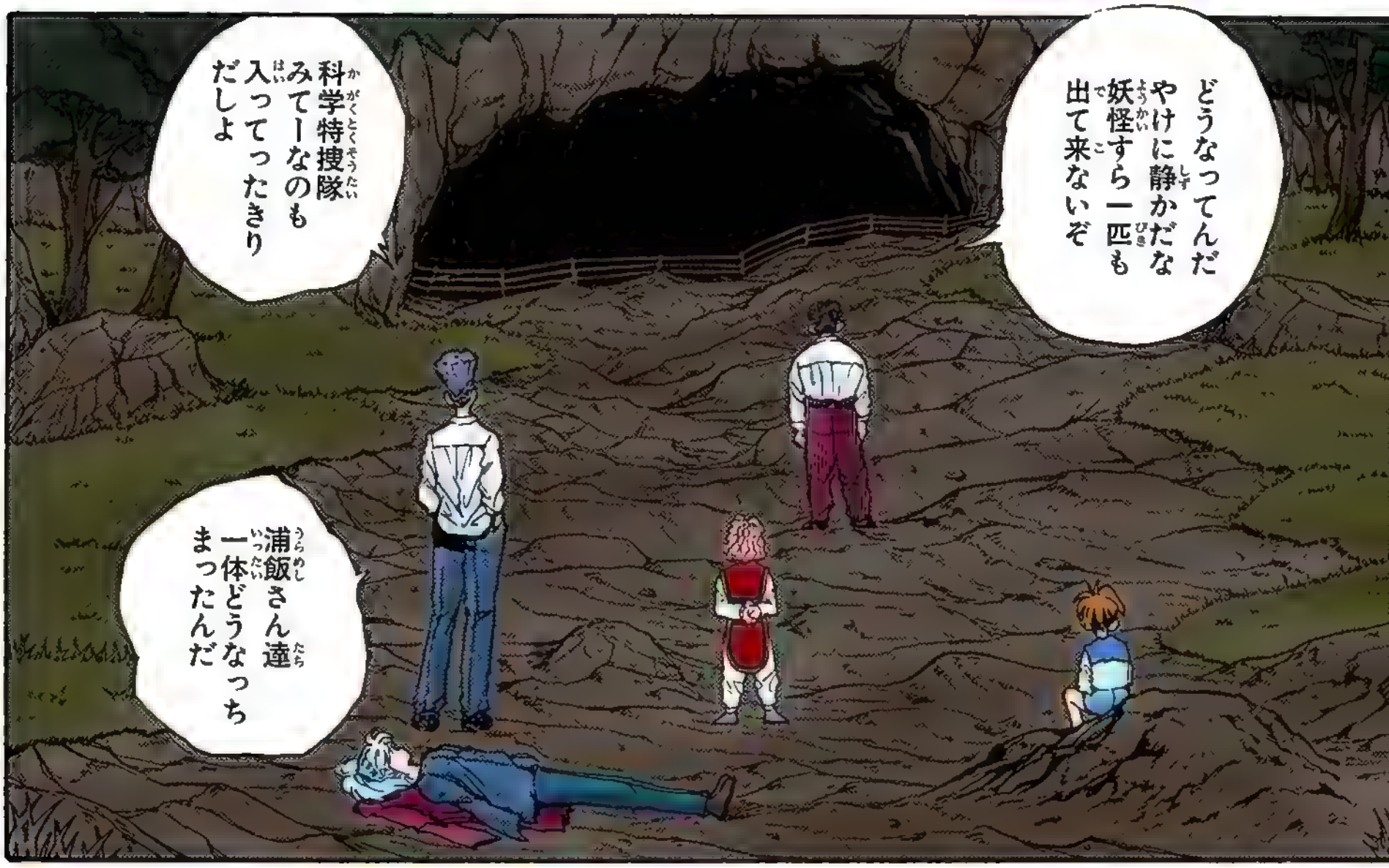
魔封環に貯めた
霊力が今あれば
この場での治癒は
可能だったが…

忍に全て
すっ飛ばされて
しまったからな

洞窟の途中でも
遊魂回帰の術で
かなり魔封環の力を
消費したしな

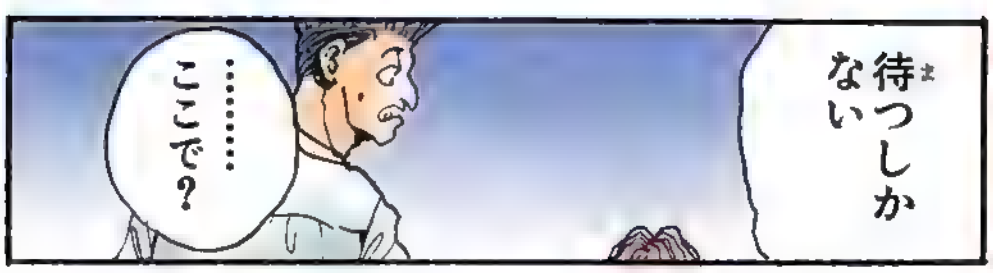
?




どうなってんだ
やけに静かだな
妖怪すら一匹も
出て来ないぞ
科学特捜隊
みてーなのも
入ってったきり
だしよ
浦飯さん達
一体どうなっちまったんだ

きっと
魔界に入って
いっちまったんだろうな
い!?
じゃあ
魔界への
穴は…!?

多分とっくに
開いて今は
特防隊が
ふさいでんだろ
そんな!!
じゃ
浦飯さん達は
どうなるんです


待つしか
ない
……
ここで?

天沼を助けてくれたのか

くくく計算通りだよ

あんたの魔封環が最後の難関だったからな

できれば魔封環を使われる前に霊力を無駄使いさせておきたかったんだ

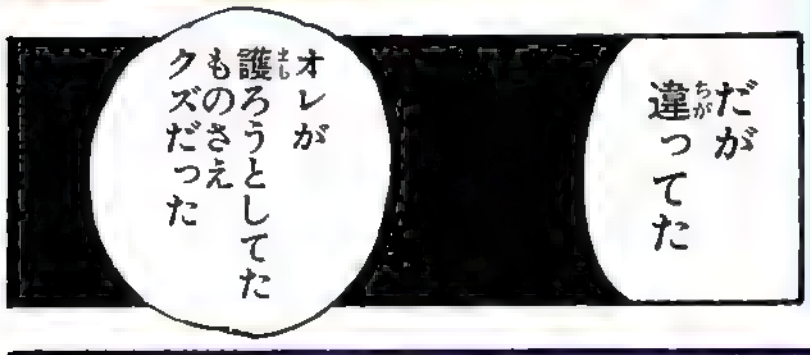
なぜ…そうまでして魔界の穴にこだわるんだ

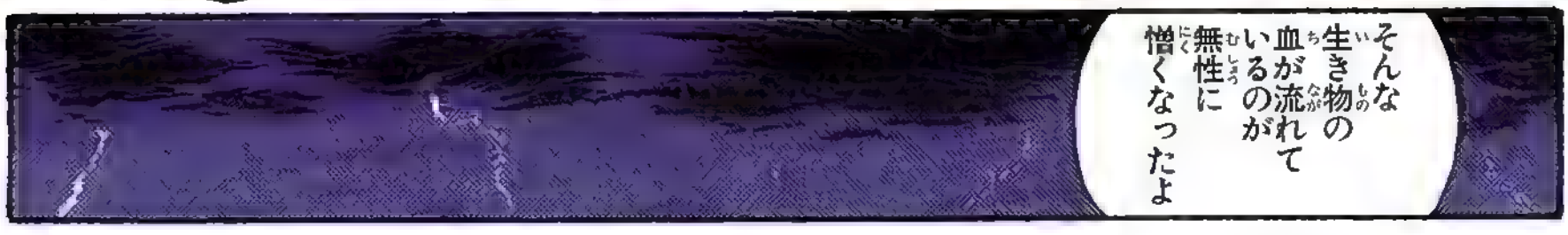
魔界へ来てみたかったんだ

本当にそれだけだったんだよ

小さいとき ずっと不思議だった
「どうして ボクだけ見える
生き物が いるんだろう」
「どうして そいつらはボクを
嫌っているんだろう」
「殺そうと するんだろう」

答えが わからないまま
戦い方だけ上手くなった



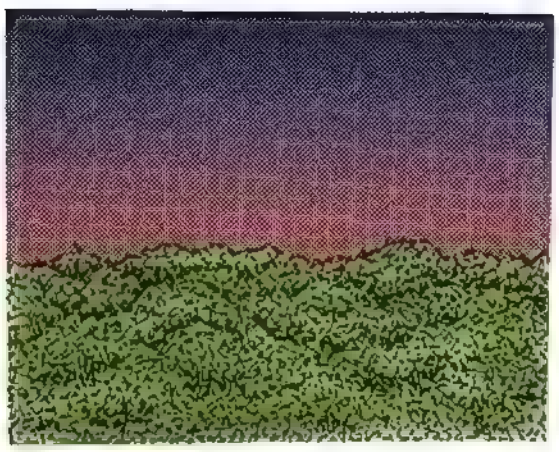


いっそのこと
魔界に生まれ
たかった

そう思ったら
是が非にでも
ここに来たく
なってね

もうオレに
時間が ないと
知ったとき
一気に はじけた

来れてよかった



界境トンネルは
魔界の先住民への
手土産程度の
ものだったんだ

本当の目的は
魔界で
死ぬこと

浦飯(うらめし)…

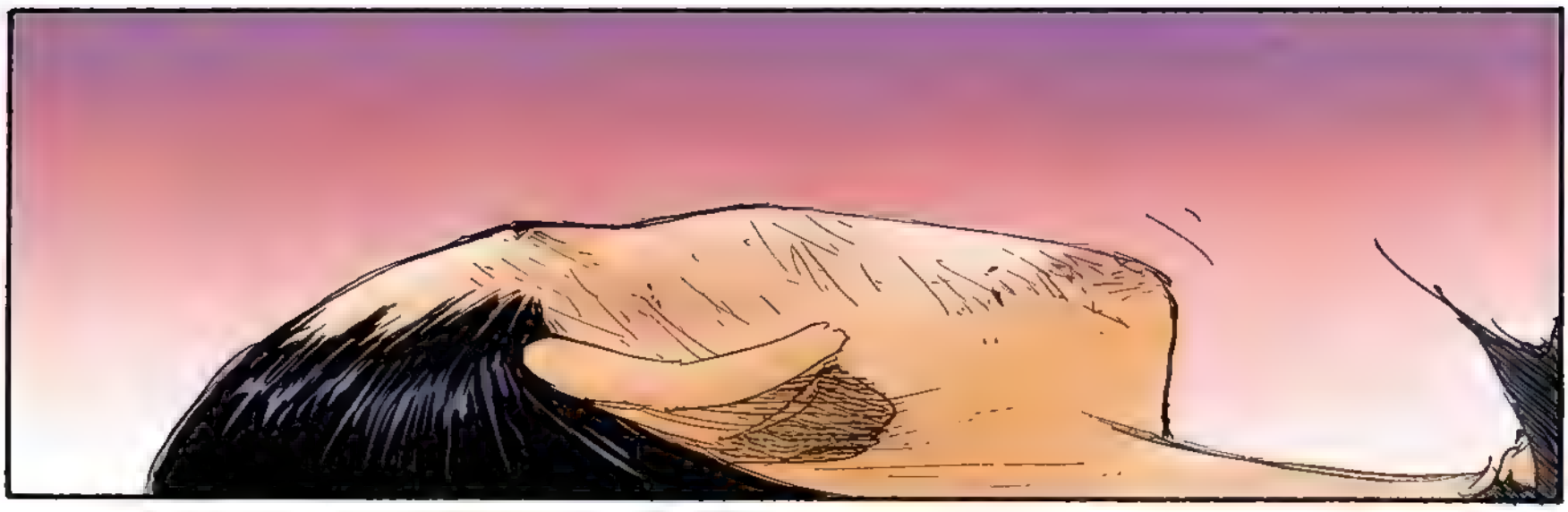
!

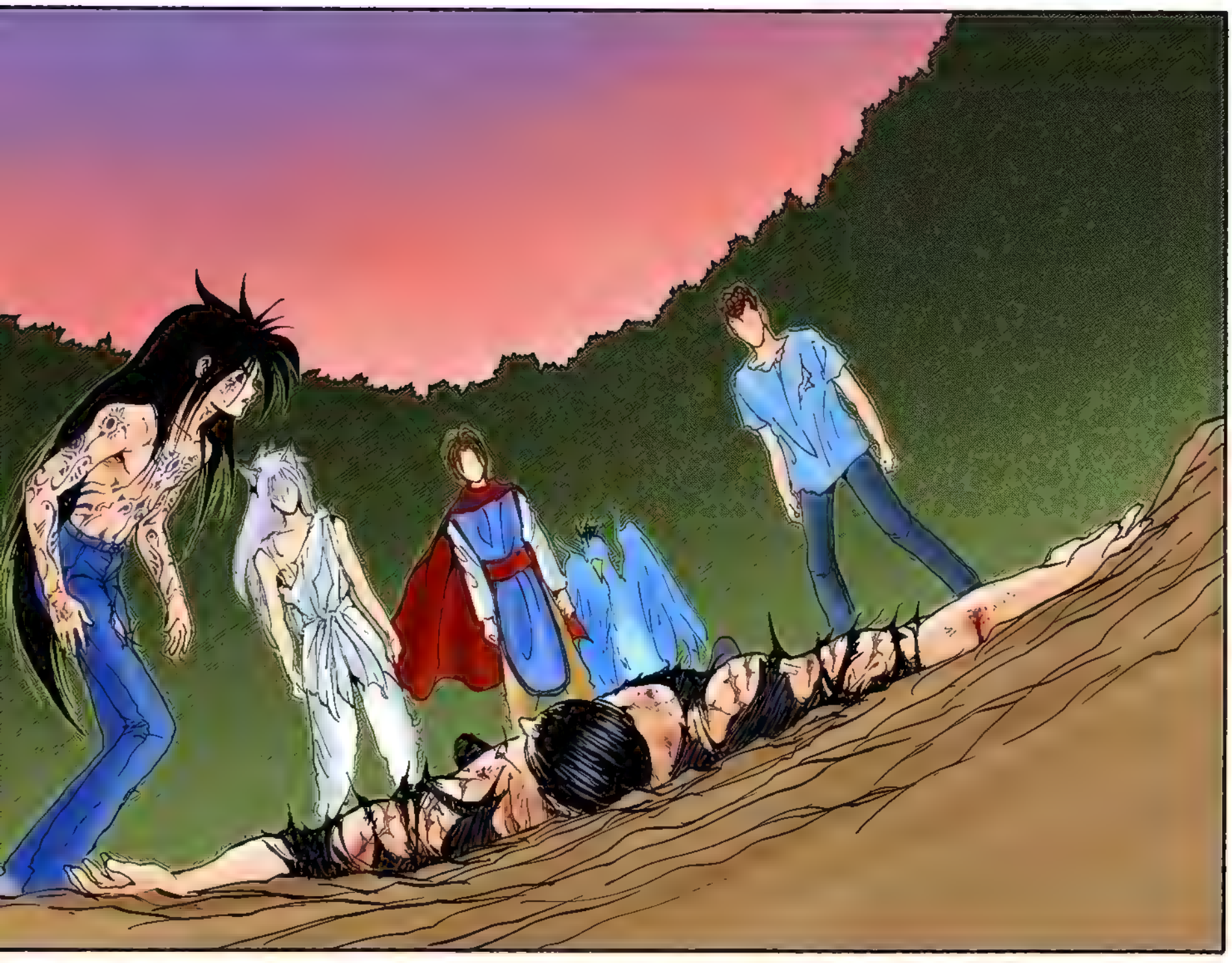
戦(たたか)ってるときの君(きみ)は…
すごく楽(たの)しそうだ

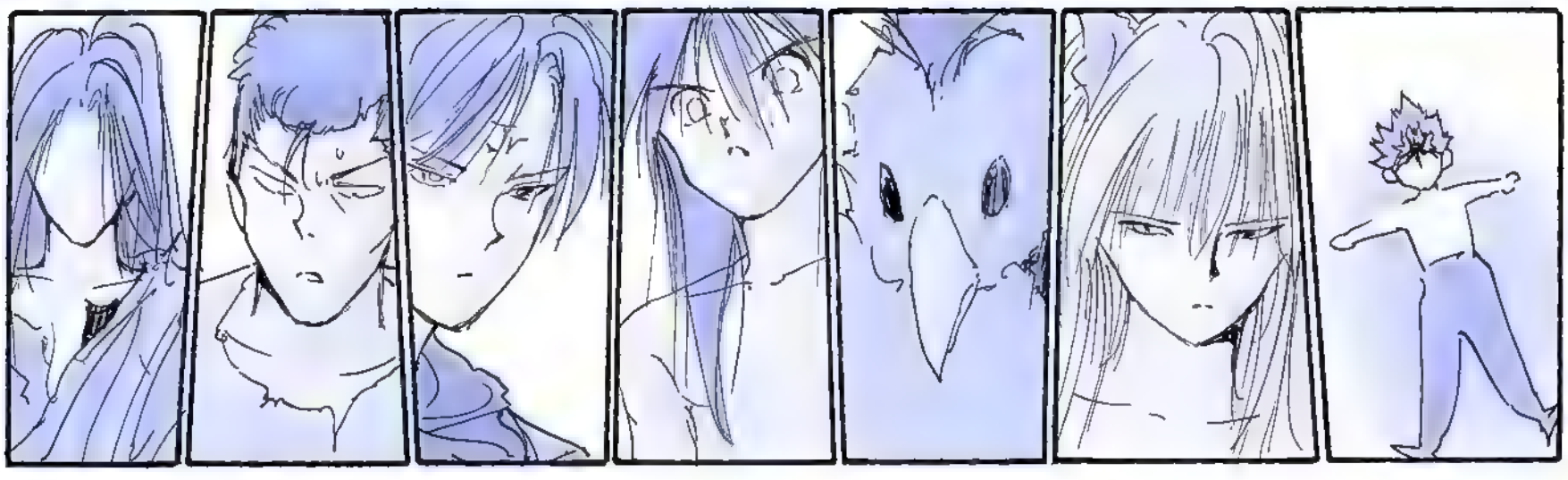
オレも
ほんの一瞬(いっしゅん)だが
初(はじ)めて楽(たの)しく
戦(たたか)えた

ありがとう

次(つぎ)こそ魔族(まぞく)に
生(う)まれます
ように…







忍……

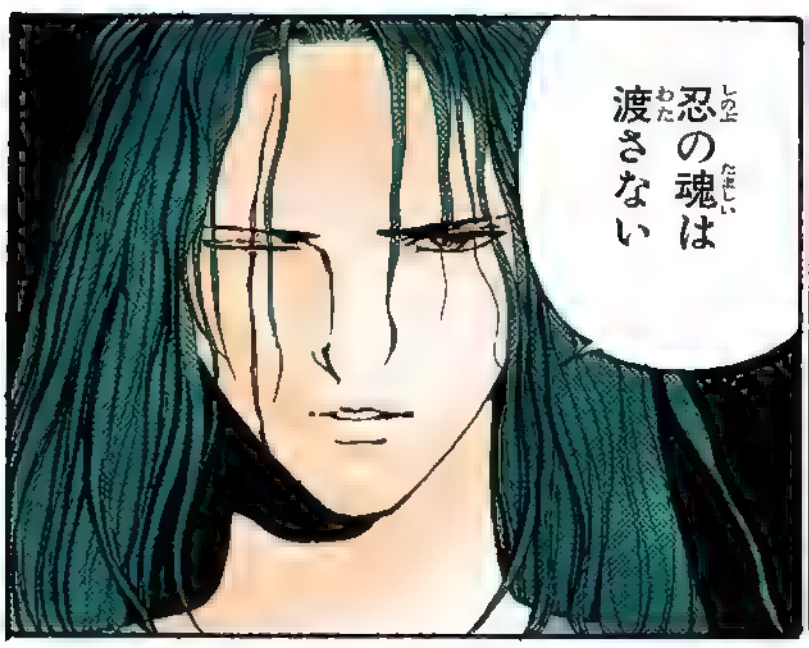
近寄るな

もう十分だろう

いい加減忍を休ませてやれ

!!

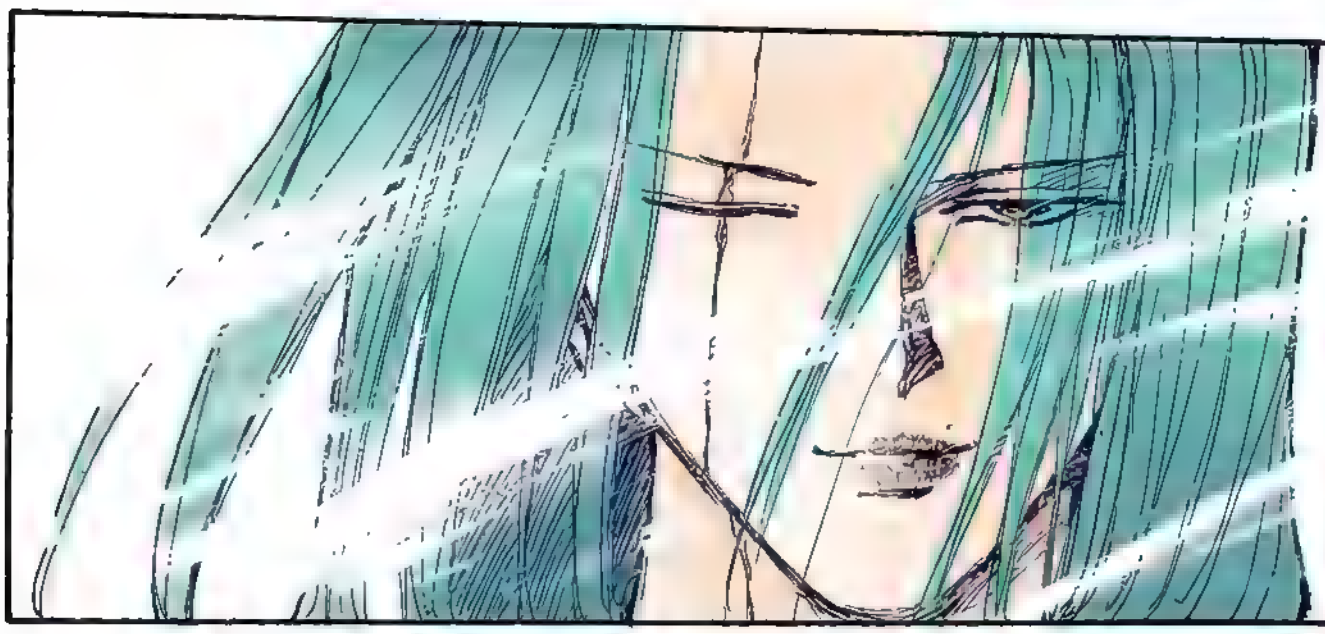
「死んでも霊界には
行きたくない」
忍の遺言だ
お前らの
物差しで忍を
裁かせはしない

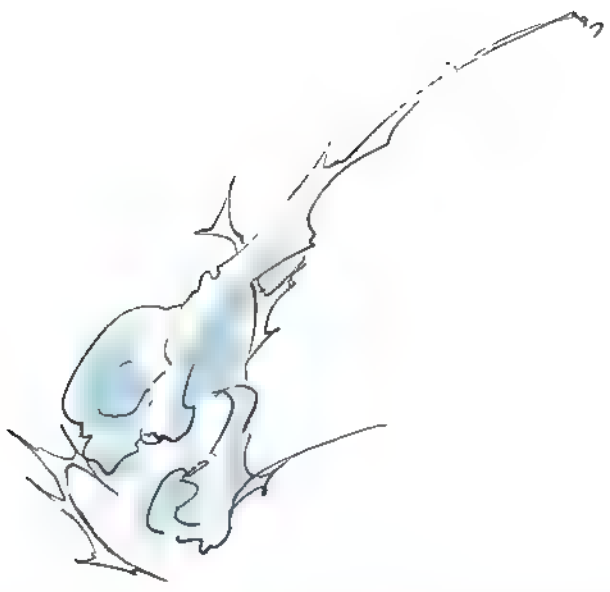

忍の魂は
渡さない

これからは
二人(ふたり)で静(しず)かに
時(とき)を過(す)ごす

オレ達(たち)は
もう飽(あ)きたんだ

お前(まえ)らは また
別(べつ)の敵(てき)を見(み)つけ
戦(たたか)い続(つづ)けるがいい





……
くそ

何だか勝ち逃げされたみてーな気分だぜ

結果そうだな

最終的に奴は目的を遂げたんだ

おいそれよりも浦飯よ

オメー体は何ともねーのか？

あ？別に

ちっと頭が重いような…

んっあ!!

なんだこの頭は!?このモヨウは

くわ～～～何だかしんねーが

本格的に魔族の仲間入りしちまったみてーだな

お前の先祖はS級妖怪のようだ

先祖といってもまだ魔界のどこかで生きているだろうがな

……そうか!!

きっとそいつが戦いの最中オレの意識を奪いやがったんだ

何のことだ？

いや実はよ

妙な声？

頭ん中でそいつがしゃべったかと思ったら気ィ失って

気付いたときにゃ霊丸ぶっ放してたんだよ

撃った瞬間にわかったぜ

とてつもねぇケタはずれのパワーだったとても今のオレにゃ出せねぇ

他のヤツの力だってな

おおいおい
ちょっと待てよ
浦飯 お前が
後から魔界に
来たとき

既に仙水と
同じくらいの強さ
つまりS級並みの
力が あったんだぜ!!
今だってそうだ

ああ
それはオレも
感じてた

だが
あの瞬間は
こんなもんじゃ
なかったぜ

そ…その
今のオメーより
はるかに
上だってのか!?

ああ

じゃあ
オメーを
操ったっていう
オメーの先祖は
…

一体
何級
なんだよ!?

所詮
それは霊界が
定めた力の
階級だからな

霊界の力では
手に負えない
妖怪を全てS級と
しているんだ

魔界からみれば
失礼な話だ
S級の中でもまた さらに
ピンからキリまで
いるんだからな

魔界の地下に
行けば行くほど
そんな奴らが
ゴロゴロいる

ただ
限りなく広大で
深い魔界の中では
滅多にお互いが
出会わないという
だけのことだ

は…はは
オレ頭痛(あたまいた)く
なってきた
早退(そうたい)すんぜ

……

よし!!

オレはオレを
操(あやつ)ったヤツを
探(さが)しに行(い)く!!

な

何(なに)を言(い)ってんだ
オメーはよ

もう ここらで
一件落着(いっけんらくちゃく)に
しよーぜ

このままじゃ
オレの気(き)が
すまねーんだよ

真剣勝負(しんけんしょうぶ)に
横(よこ)ヤリ入(い)れやがった んだぜ タダじゃおけねーな

幽助

?

時間がそんなにあるわけじゃないが

よく考えて決めるんだ

人間界では特防隊が全員で穴をふさぎにかかっているだろう

多分二日くらいで終わる

それがふさがれば二度と人間界には戻れん

人間界に戻るか
魔界に残るか
二つに一つ

どっちを
選んでも きっと
何かと戦い続ける
生活になる

ZZZ

お前に
40時間やる

それで
決めるんだ

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

幽助(ゆうすけ)お前(まえ)に40時間(じかん)やる

それで魔界(まかい)に残(のこ)るか人間界(にんげんかい)に戻(もど)るか決(き)めるんだ

!?

なんなこと考(かんが)えるまでもねーじゃねーか

……

そんなに時間(じかん)いらねーよ

帰(かえ)ろうぜ人間界(にんげんかい)に

act.153 —— それぞれの明日!!

あ!!
戻(もど)ってきた
!!

ってでも
あれダレ?

な……
どーしたんスか
その頭(あたま)!!

ケモノのヤリ!?

話(はな)せば
長(なが)くなるから
金(かね)くれ

コエンマ様(さま)

霊界(れいかい)は
あなた方(がた)を
許(ゆる)しませんぞ

ああ
わかっている

ワシは
どんな罪もうけよう

オイ
おめーら

な…
なんだ

オレは
勝つとわかってる
相手にケンカ売る
気は ねーんだ

だが売られりゃ
全部買うし
成行きによっちゃ
全力でつぶすぞ

コエンマは
最善をつくした
てめーらに
とやかく言われる
筋合いはねェ

これ以上
オレの周りで
チョロチョロ
気にくわねーマネ
してみやがれ

ぶっ殺すぞ

終わったな
ああ

よっしゃ我が家に帰るか!!
なんか一年ぐれー戦ってたような気がする
前も聞いたぞそのセリフ

静かだな

妖怪どころか
魔蟲すら
消えちまった

きっと
仙水さんは
負けたんだ

なぜ
そう思う？

顔 自分でなおした

その
胸の傷

すごい切り口だったぜ
オレも何百人と切ったが
思わず見とれた

大事な筋肉や臓器を
避けて「切った」というより
「すきまを通した」という
感じだった

その傷を
見たとき
直感したんだ
仙水は誰より強い
……が

オレ達は
勝てないだろう
な……と

まあ
いいさ

それなりに
楽しめた

さて…と

オレは
もう姿を
くらます

刃霧
どうする？

普通さ

メシくって
学校に行く

act.153——それぞれの明日!!

決着がついて一週間

ちくしょオ
勝てねェ
〜〜〜〜〜

天沼ゲーム
強いな〜〜〜
勉強だけだと
思ってた

でも なんで
こんな遠い町の
ゲーセン
いんの？

オレ達は
クラブサッカーの
練習試合の
帰りなんだ
けどさ

なぁ
なんで？

別に
理由ないよ

お前らに
会いたく
なかったから
だよ

今度
家遊びに行って
いいか？

別に
いいけど

夜中まで
親いないし

いいなァ
オレん家 自営業
だから四六時中
ガミガミ言われっ
ぱなしだぜ

たまに
消してやりたく
なるよな

オレなんか
毎日思うぜ
親だってだけで
いばりやがって

バカの
くせして
息子にゃ
勉強しろの
一点張り

いい点取れば
「次はもっとがんばれ」
だとよ お前も
がんばれっつーの

糞われの
身は
つれーよ

けけけ

経済力が
そなわるころ
には 殺ったら
罪になるしな

な――んだ

みんな
同じなんだ

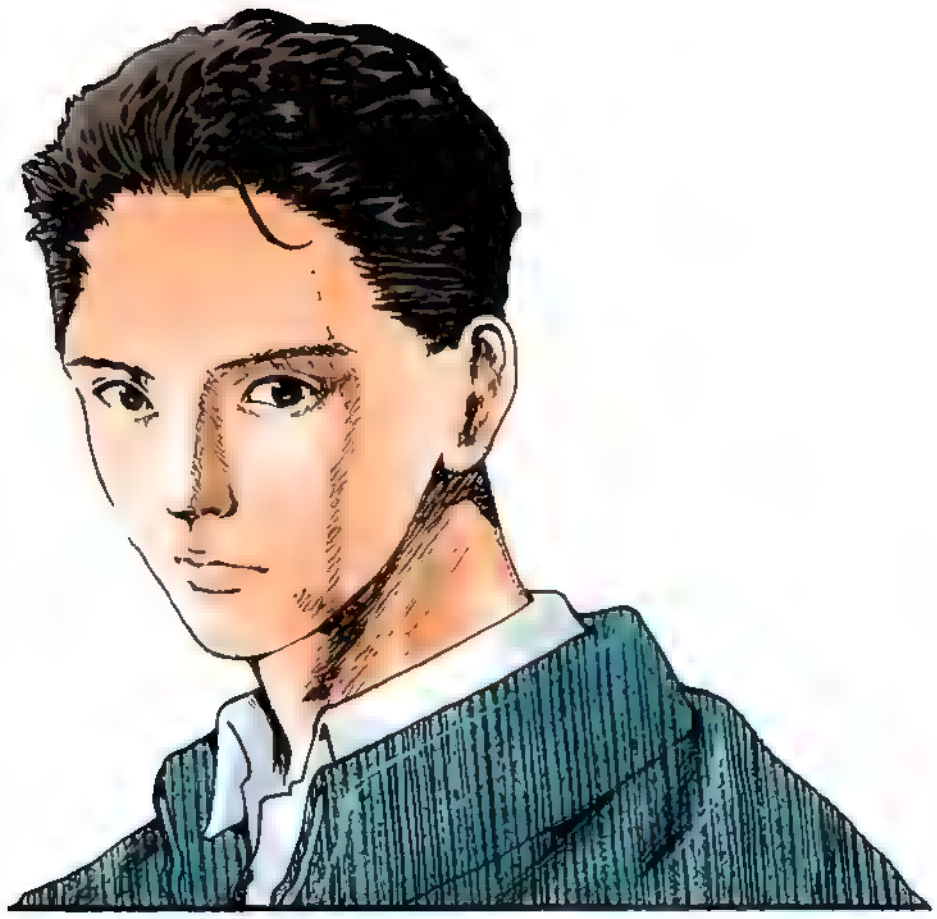
これから
家こない？
ゲーム
やろうよ

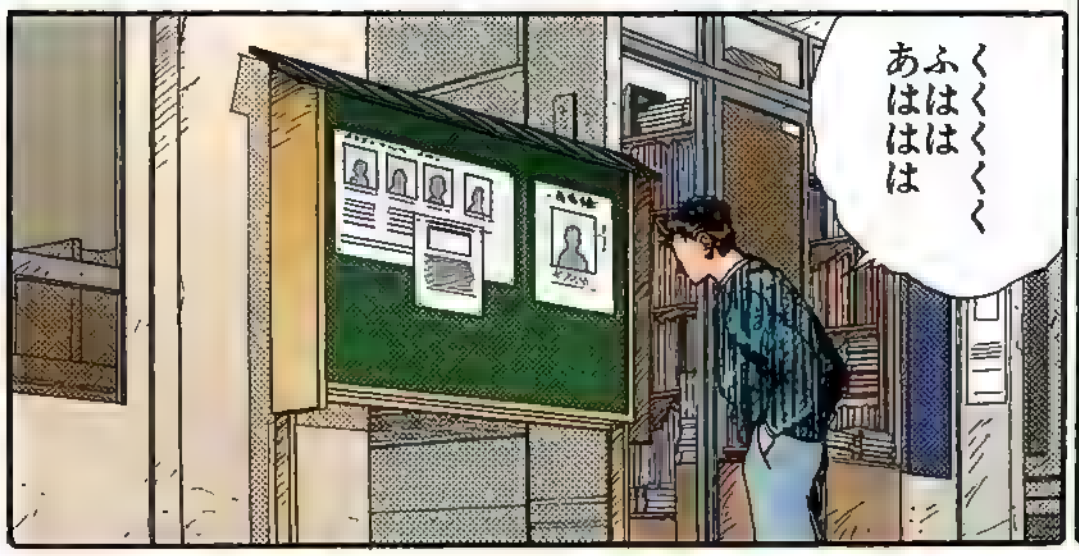
いいの？
ドカポンある？
あれならオレ少し
自信あるぜ

天沼月人
11歳 B型
11月7日生まれ
両親との
三人暮らし

その後
私立中学に
入学
通常の
学生生活を送る

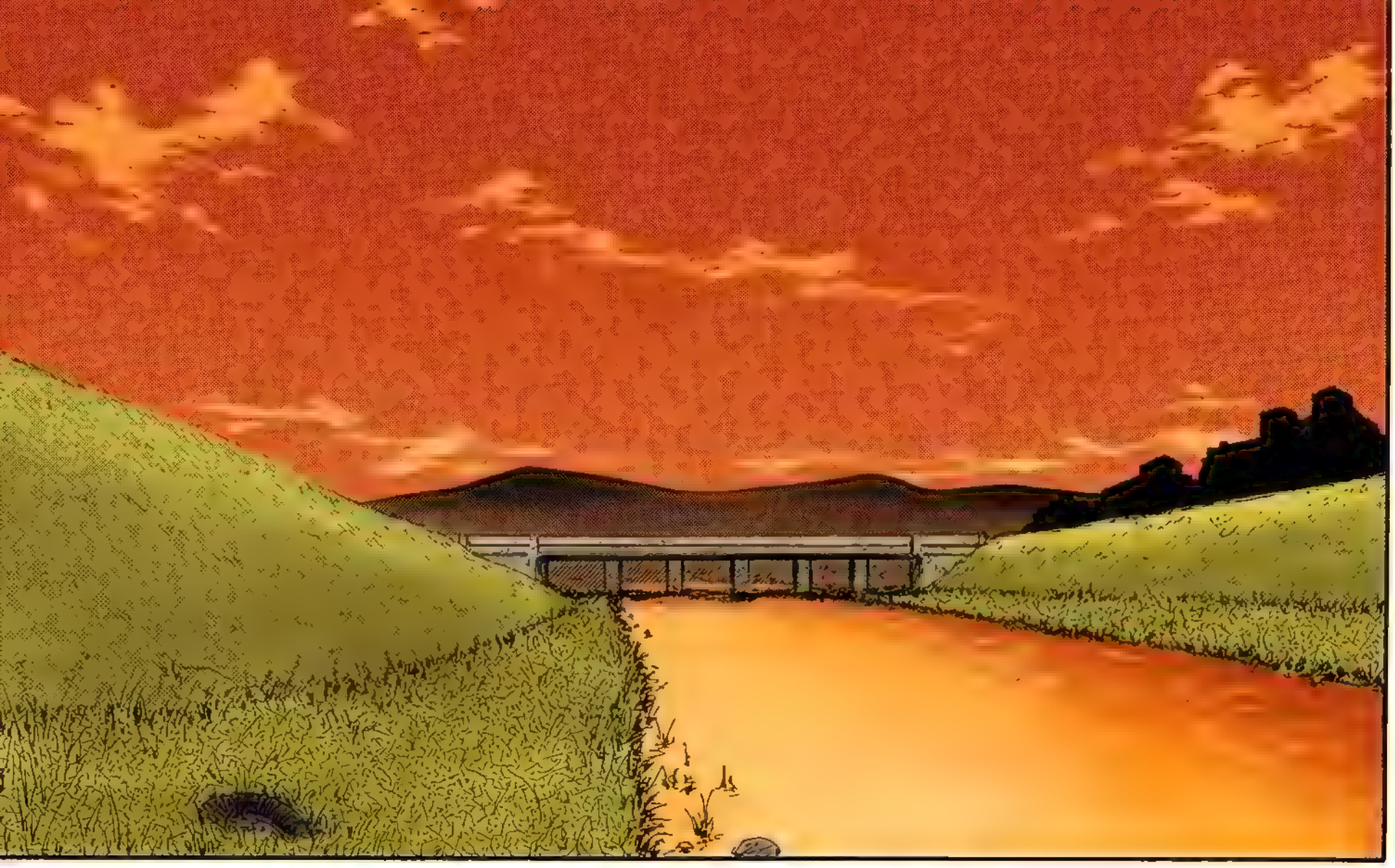
……





神谷実
29歳 AB型
8月20日生まれ
一人暮らし

自らの能力で
顔を変え逃走
後に心霊手術と称して
能力を利用し
「奇跡の手道場」を
設立



あたしさ
少しわかるんだ
すごく強い武器を
持ったら その威力を
試したくなったり

ムシャクシャした時
自分より
弱い者を虐げて
みたくなったり
する気持ちって

でも
あたしは
ブレーキが
かかってしまう

「痛いだろうな」
とか
「かわいそうだな」
とか思って

だから…
ブレーキが かから
なくて こんなこと
出来ちゃう人が
ちょっと
うらやましくて

ものすごく
憎くなるんだ
と思う

自分の体が
無数の動植物を
犠牲にして生きてる
ことも忘れてさ

記憶が残って
強い恐怖の
記憶…

こわかったんだ
ね……

このコ
犯人を見てる
十代後半くらいの
男三人…

一見
おとなしそうで
優等生っぽく
見えるわ

ほら
こんな
顔よ

どいつも
こいつも
ヒクツそうな
ツラしてやがる

人なんて
臆病で集団に
なるほど残酷に
なれるんじゃない
？

これから
そいつら
狩りに
行ってくるよ

え？

クラスメートだ
ちょうど顔を
見るのもイヤに
なってた

刃霧要
17歳 O型
12月3日生まれ
母・兄・妹との4人家族
高校卒業後 失踪
母への月20万の仕送りは
失踪直後から5年ほど続く

海雲学園
一本か…

去年 後半
からの成績じゃ
正直苦しいぞ

巻き
返します

……まあ
お前が
やる気出せば
大丈夫だろうが

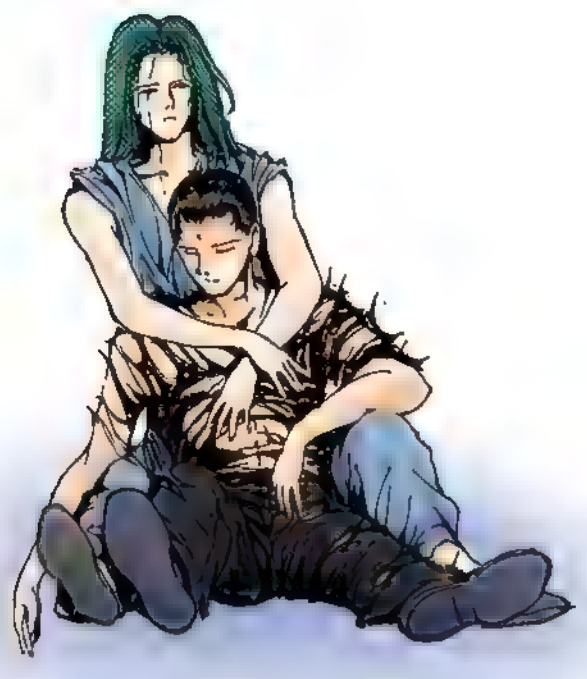
御手洗
何かあったか
？

こう言うのも
おかしいが
お前いい顔
してるぞ

色々あって
それが全部
スッキリしました
から

御手洗清志
14歳 A型
2月10日生まれ
両親・姉との4人家族

その後志望高に合格
海外留学を経て
環境問題・国際ボランティアに
従事する



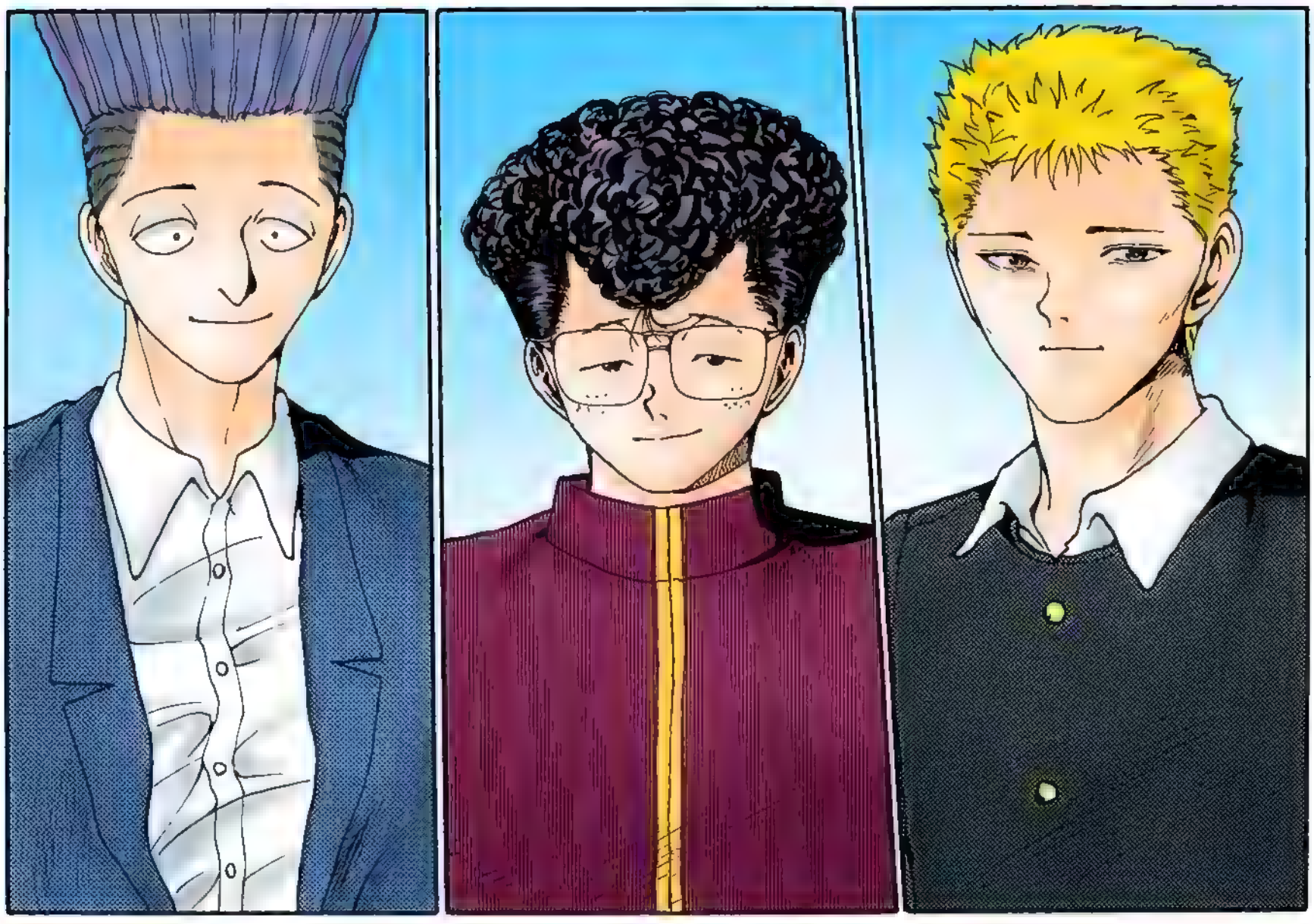
忍…
お前が「忍」で
いるとき

想像を絶する
ような痛みの中で
そんな そぶりを
一度も見せて
くれなかったな

オレは
それが少し
くやしかった

仙水忍
26歳A型
6月6日生まれ
樹？？？

その後二人が
どうなったか
誰も知らない



肝心(かんじん)なときに
役(やく)に立(た)てなくて
スンマセンした

安心しろ
オレらも 全然
役に立てねー

そのうち
蟲寄(むしよ)り
遊(あそ)びにきて
下(くだ)さいよ

ちなみに 巻原は戸愚呂兄といっしょに 今だに体だけ ばりあなのや

ああ
必ず行くぜ

じゃあな

寝てる間に
連れてこられて
結局戻れなく
なった奴

ち

髪は蔵馬に
切ってもらい
体の妙な模様は寝て
起きたら消えていた

――そうして
オレは普通の
生活に戻って
行った

そんなこと
考えるまでもねーよ

帰ろうぜ
人間界に

実を言うと

迷ってた

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

チャカ チャカ チャカ

チーン

てててめェら〜〜〜〜

act.154 —— 初代霊界探偵・真田黒呼!!

act.154
初代霊界探偵・真田黒呼!!

こんだけハンデやってもそのザマかよ!!

NEVER GIVE UP

MONKEY BROS.

NO. FOX

P

ワシはおとがめなしだ

表面上(ひょうめんじょう)はな

だが油断(ゆだん)できん親父(おやじ)のことだ何(なに)か考(かんが)えてる

オレを抹殺(まっさつ)する方法(ほうほう)か？おもしれェ

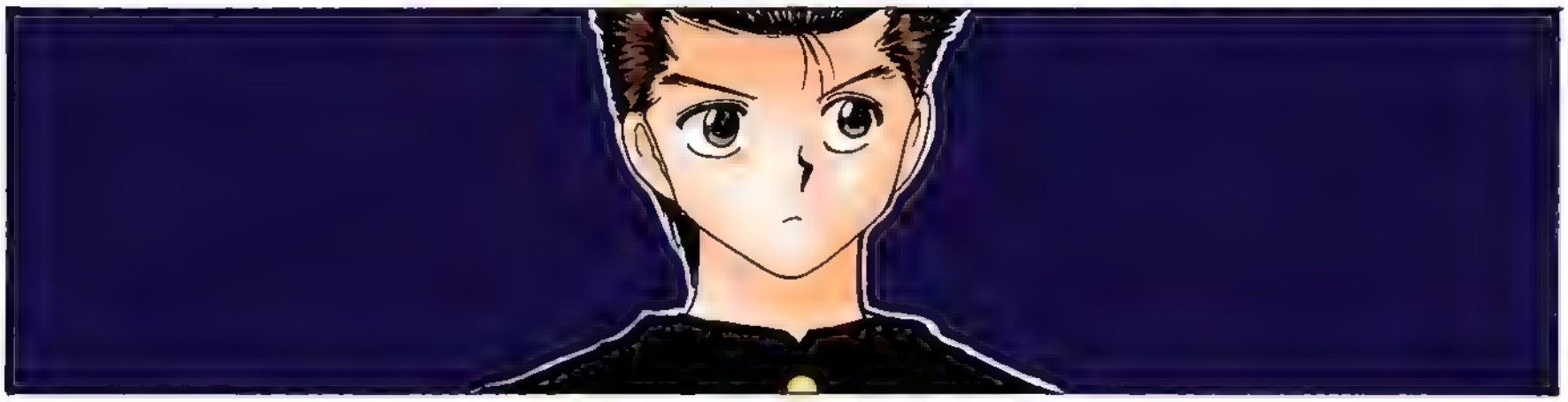
ズズー

退屈(たいくつ)してんだ

……後悔しているのか？

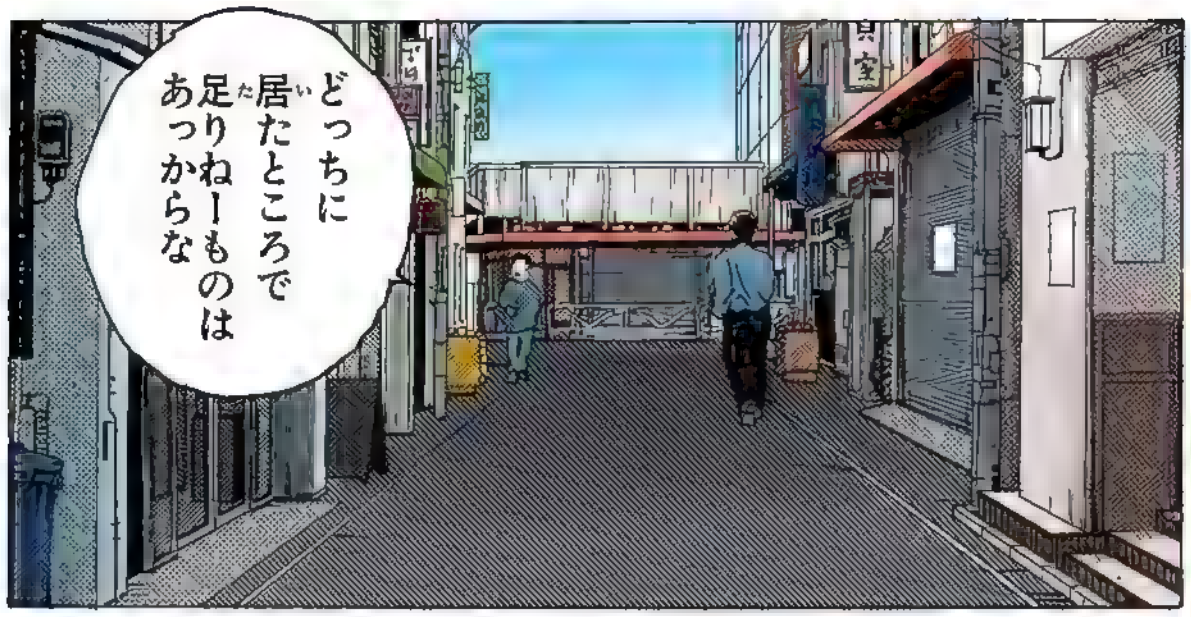
何を

人間界に戻ったことをだ



ちょっともの足りねーだけさ

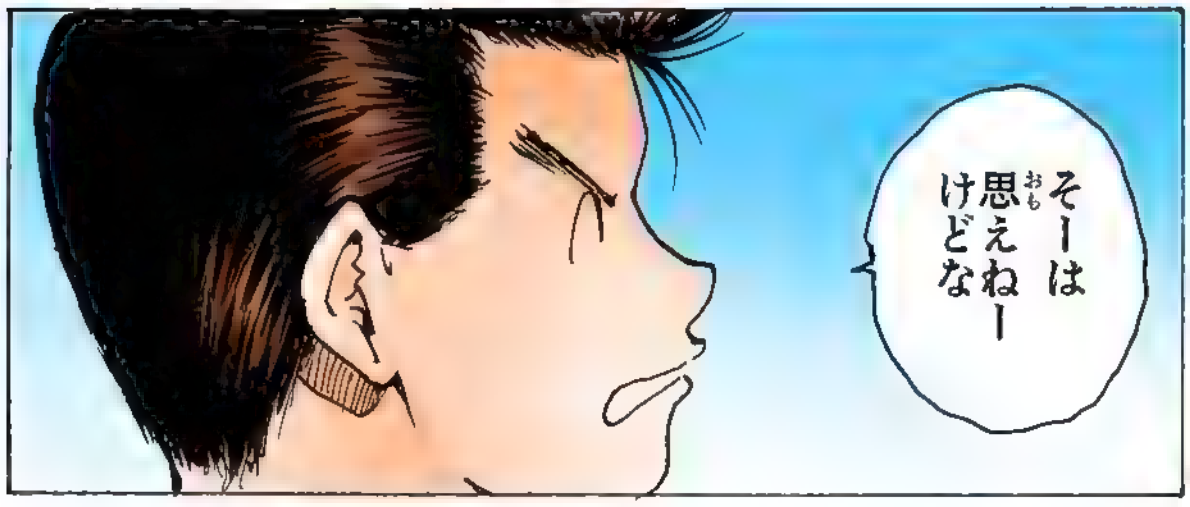
要するにないものねだりってヤツだな



どっちに居たところで足りねーものはあっからな

幻海に相談してみろ

彼女なら答えを見つける手助けをしてくれるだろう



そーは思えねーけどな

あまったれんじゃないよ

自分のケツぐらい自分でふきな

ほらな

仮にお前がこの世の全て嫌になってぶっ壊そうと思っても

ドゴ〜ン

もはやあたしに止める力はないしな

何言い出すんだよいきなりよ

くそ〜また負けた

人は自分の気分次第で壊せるものをそれぞれ持ってる

おもちゃだったりペットだったり恋人だったり家庭だったり国だったりする

ONE PLAYER

45勝2敗

お前はそれが人よりデカいそれだけだ

壊したくなったらその前にここに来な

まずあたしの命をくれてやる

アホらしい考えたこともねーよ

そう願う

持ってきな

？

何の住所だ？

佐藤黒呼が住んでいる旧姓真田黒呼

！

初代霊界探偵だ

あたしよりはお前に近い

世間話だけでも参考になるだろう

浦飯！

また欠席か

皿屋敷中学校

一個のリンゴが腐っていると箱の中のリンゴは全て腐ると言った者がいる

しかし諸君はリンゴではない人間だ

NEVER GIVE UP

諸君がクラスのクズを教訓とし「ああはならない」と思う人間であることを願う

ケッ

くそっ何かたらい回しにされてる様な気がしてきた

バサバサ

この先
私有地
猛犬注意!

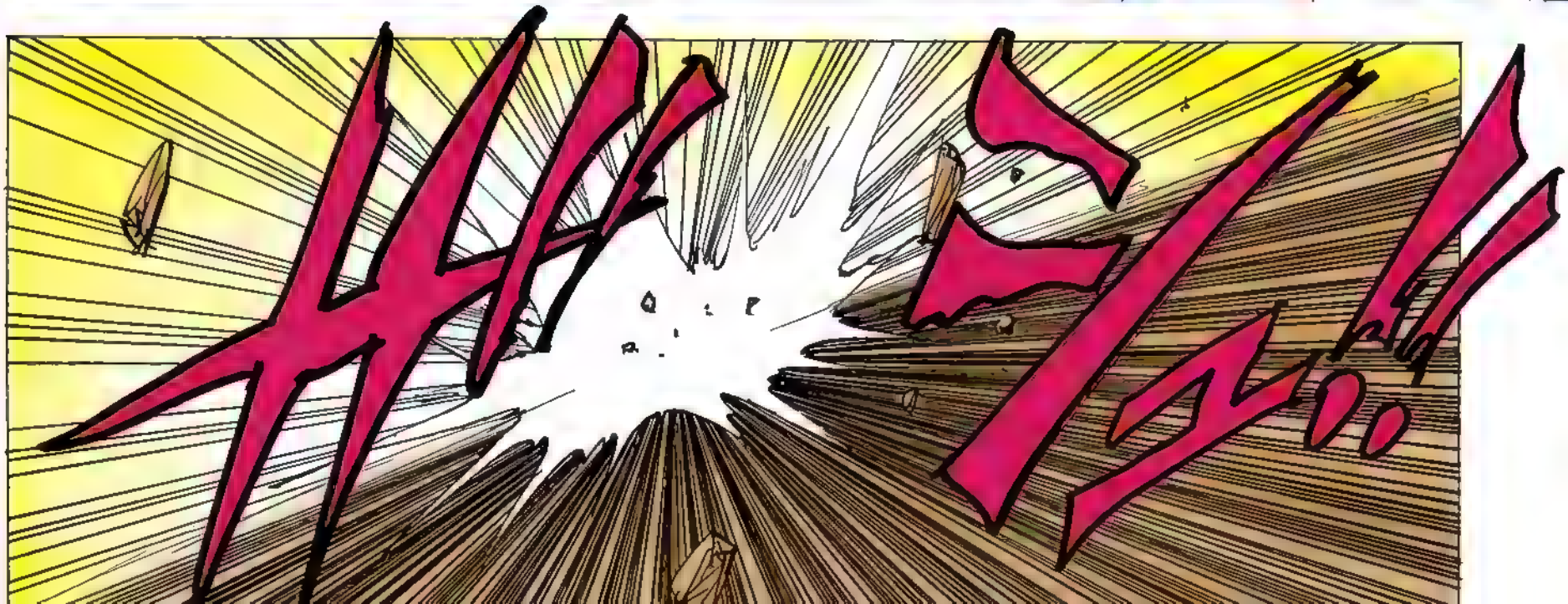
山の上かよ

うわっ何だこりゃ

妙な骨があっちこちに

……

殺気(さっき)が
二(ふた)つ…


ハァ…ハァ!!

子供(ガキ)!?
また性懲(しょうこ)りもなく 母(かあ)ちゃんを狙(ねら)いにきたな妖怪変化(ようかいへんげ)め!!
お前(まえ)なんか母(かあ)ちゃんが相手(あいて)するまでもないよ!!

コラコラ
コドモタチ

正義(せいぎ)マン
ごっこは他(ほか)で
やりなさい

問答無用(もんどうむよう)
――!!

およ

ホイ

ホイ

ヌヌヌ…

くそー!!
!
えい!!
ヒュ!
ぎゃふ
ガン
あ…
いでで
ちくしょ——
ヘラヘラ
や〜〜〜い
バ——カ
こっこまっで
おいで〜〜〜
くそォ
なかなか
なら
こっちも
本気で
いくぞ!!

ゴゴゴゴゴ

!!双龍砲

む!!

!!やめなさい

快晴!!
風吹!!

母ちゃん

はい!!
やめます

師範から連絡受けてるよ

キミが幽助くんね

あんたが黒呼さんか

ゴメンね妖気感じたらとりあえず襲えって仕込んであるからさ

安心していいよ一度顔覚えればもう攻撃しないから

じゃ入り口の猛犬って……

そこいつらよ犬より性質悪いけど

来る途中の骨は…？

全部妖怪のでしょ多分ね

……

ウラメシユウスケ――!?

ヘンな名前ー

夫 佐藤晶吾 作家

どうぞ

オメーらはどうなんだよ

二人も自己紹介しなさいよ

真田快晴!! 9歳です 好きなものテレビです

真田吹雪!! 8歳です 好きなもの萩原聖人くんです

真田？ 佐藤じゃねーの？

だって真田の方がかっこいいんだもん

佐藤なんてありきたりだよな

父ちゃんが母ちゃんの籍に入ればいいのに ねー――

なんか甘そうだしさ

ぐっすん

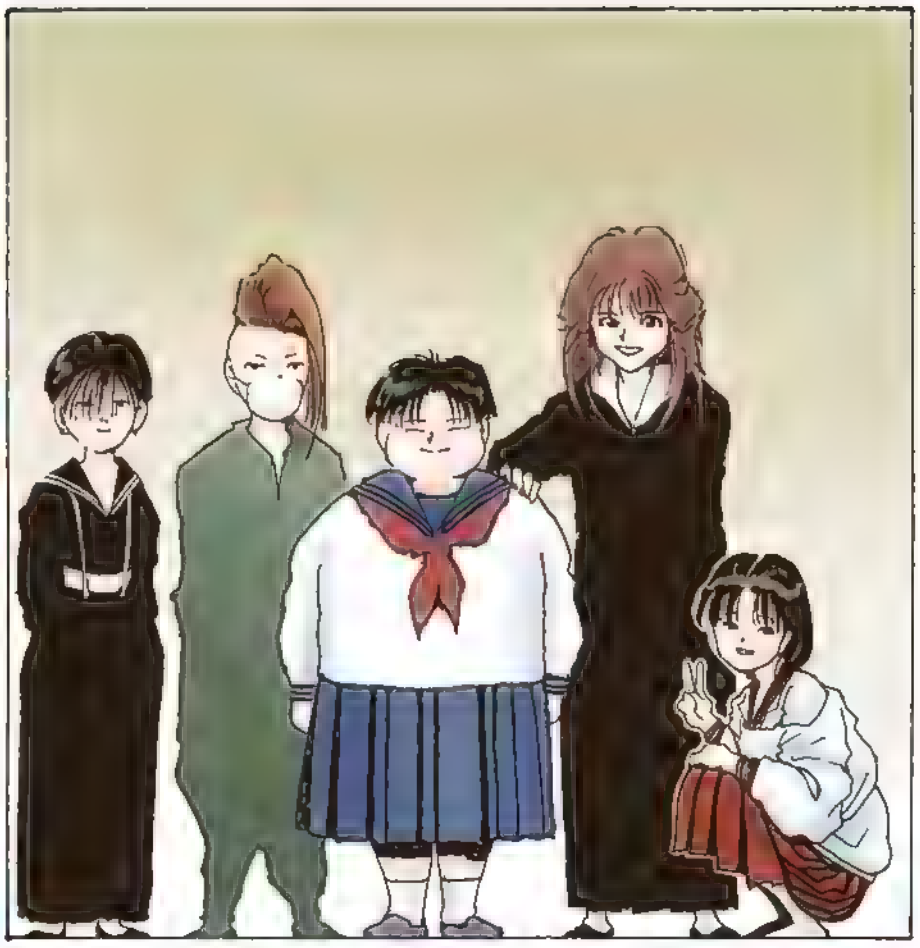
これ…
あんた？

真ん中？

あたしのすぐ右のこと
なぜか気が合ったのね

ギャハハ 当時14歳
探偵やってた3年で
身長40cmも伸びて
体重変わんねーの

アルバム



オレも
あと5年したら
霊界探偵に
なるんだ!!

あんた
ムリよ
女に弱い
もん

何か
飲もうか？
洋酒 日本酒
どっち好き？

おいいの？
話せるね

オレ達も
のむ――
――!!

おい おい
いいのかよ!?
オレでも
10歳からだったぞ

いいのよ
気に入った客が
来たときしか
ねだらないから

コラ 幽助!!
お前の必殺技
みせてみろ!!
受けてやるぞ

うぅっく

ワハハ
10年はえ

ねェ～～～
あの夜が
忘れられない
のよォ

これゼッタイ
あんたが
仕込んだろ？

わかる？

結婚して
霊界探偵やめたって
聞いたけど

うん
事実

！

その少し
前に
忍くんにも
会ったよ

彼の
霊的な力の
強さは一目で
わかったけど

すごく
はかなそうにも
見えたな

その点キミは
全然大丈夫!!
10年保証するよ

もうクビに
なっちまった
けどな

晶吾も
見てやったら
？

彼 趣味で
占いもやるのよ
プロ顔負け

ちょっと手を
……
顔を こちらに
真っすぐ向けて

君は今
身のまわりに
何の不満もない
……しかし

心のどこかで
いつも危険の中に
身をおきたいと
思っている

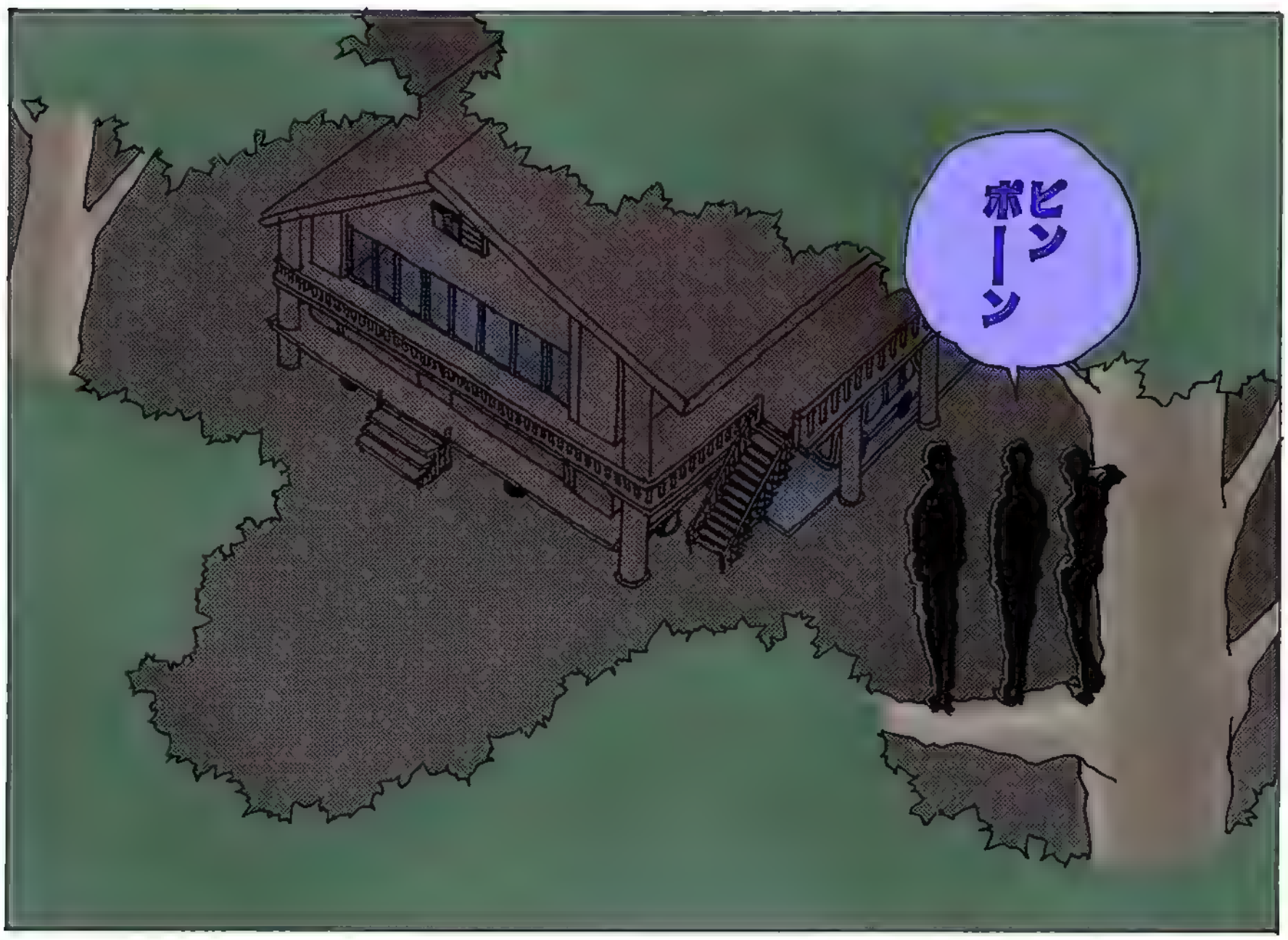
ピンポーン
ご明答

もし君が
自分の気持ちを
第一に
考えるなら

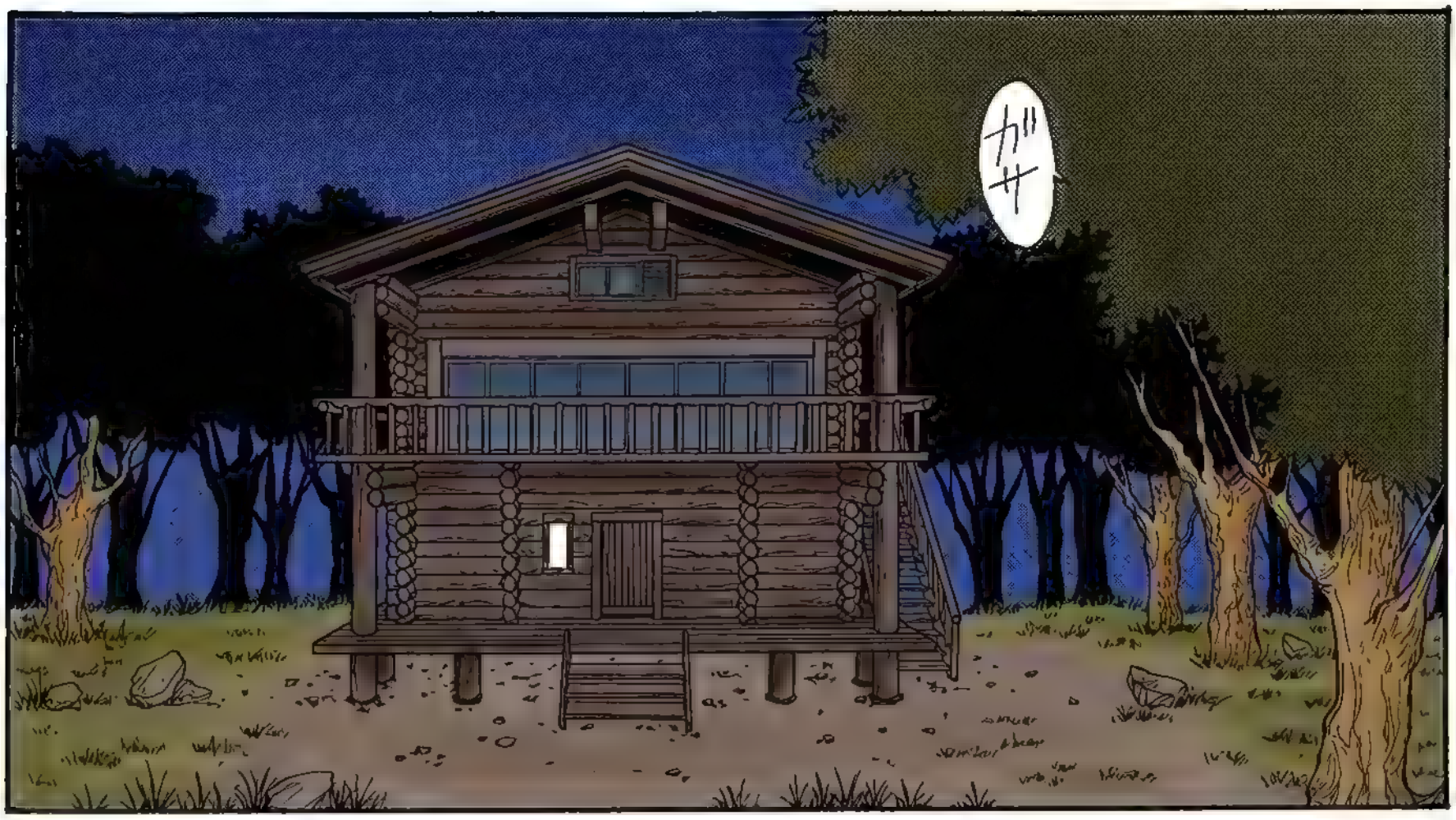
迷ってる
ときは
動かないことだ

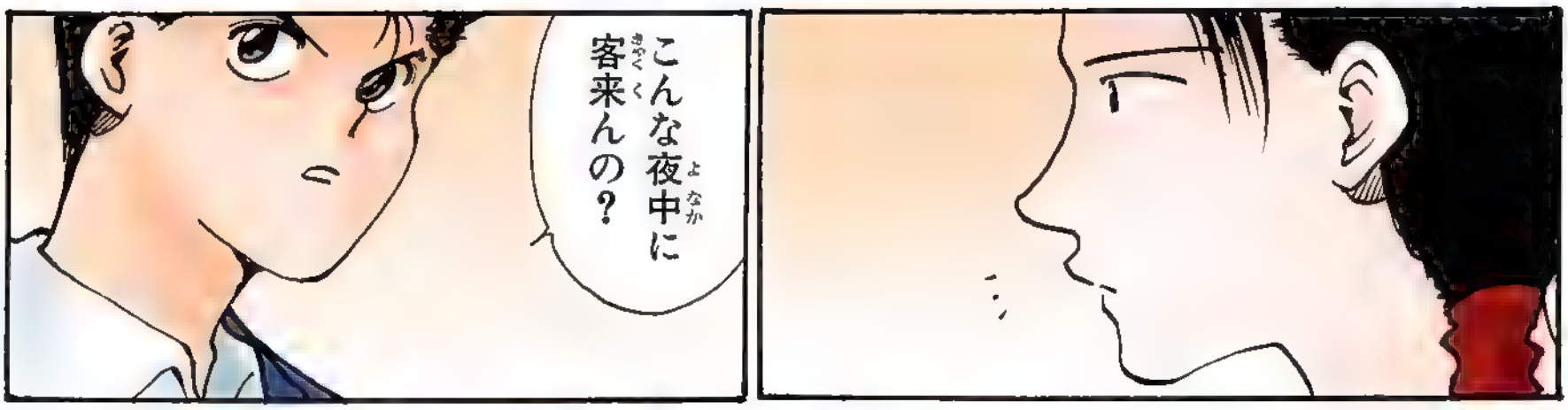
君が
望む望まないに
かかわらず

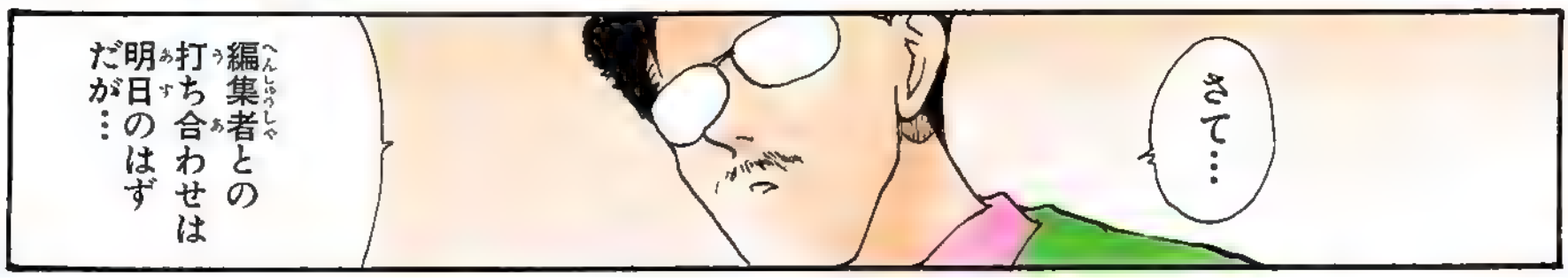
危険は
どこからか
君に近づく



幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

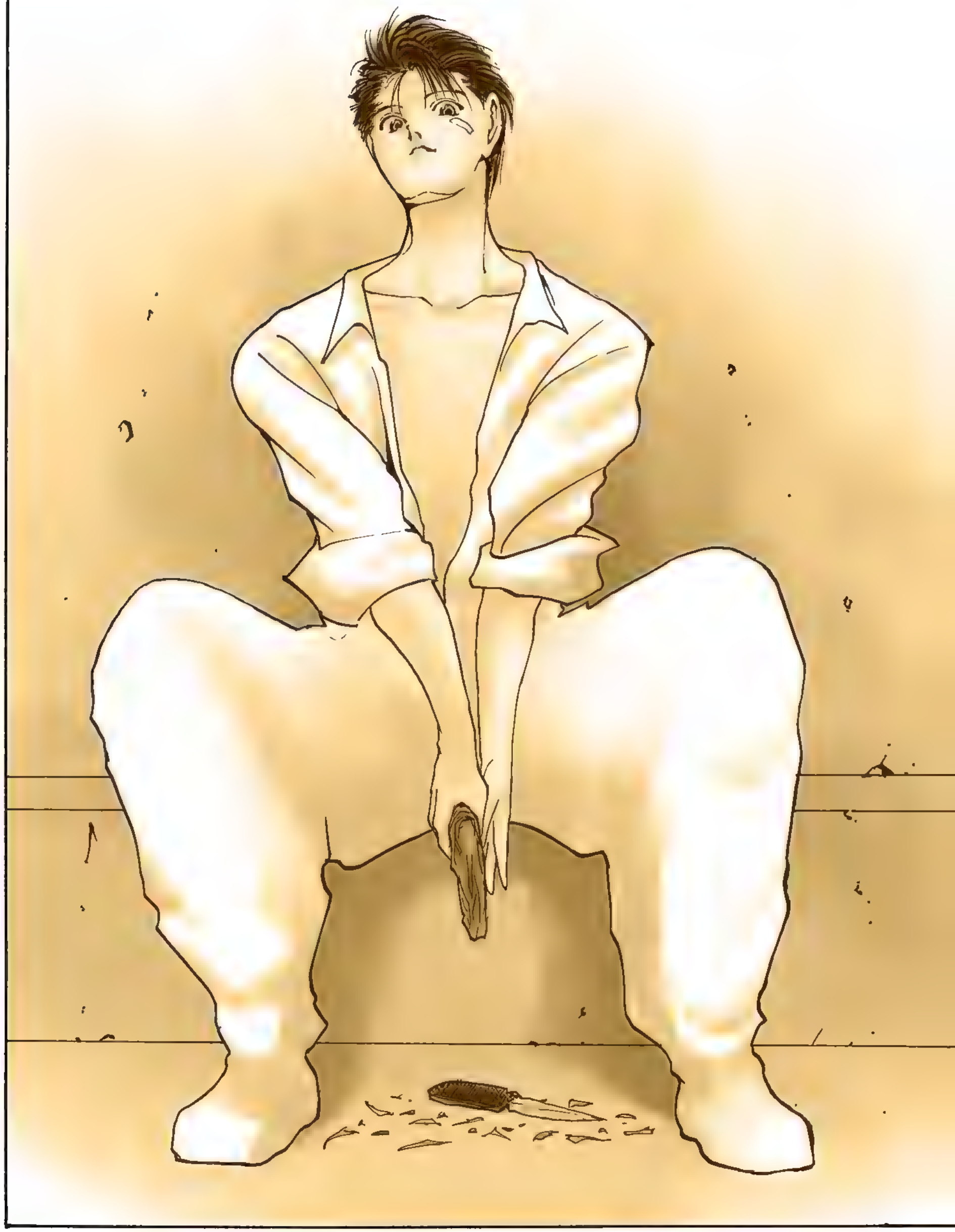

ガサ

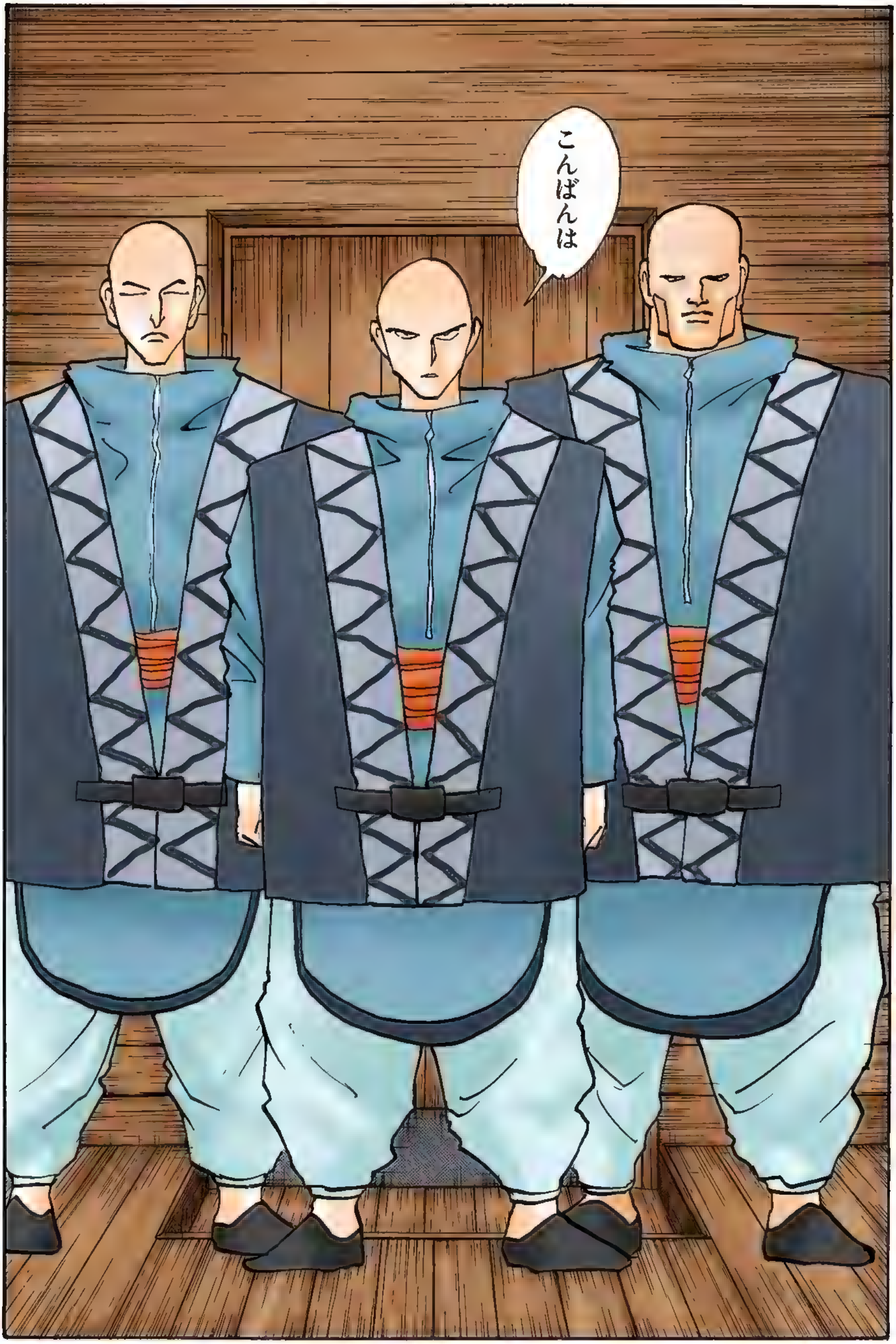

こんな夜中に客来んの？


さて…
編集者との打ち合わせは明日のはずだが…

ピンポーン

act.155——魔界への招待状!!




こんばんは

お前に用はない
そっちの男に
話がある

東王！

？
あなた達
どちらさん？

夜分に
恐れ入ります
時間が限られて
いるので

用件だけ
手短に
お話しします
ので…

幽助くんに
用？ よく
ここにいるの
わかったわね

妖気を
尾行ました

我々は
魔界から
やって来たのです

!

興味あるわね
あたしも
聞きたいわ

お前ら
弱い妖怪か？
全然妖気
感じねーぞ

ふ……ん

失礼だぞ
東王
さっきから

……

何か
おかしいか？

霊界側の
能力基準で
言いますと

後ろの二人は
A級 私は
S級の部類に
属します

なんだと～!?
穴は もう完全に
ふさいだって
言ってたぞ

A級S級は
もう人間界に
入って来れねー
はずだ!!

我々は
次元の歪みを
使わずに
やって来ました

もっと
カンタンで
ばれない
方法で

なに…

魔界への出入り口にS級妖怪ね――……

全然知らなかったわ

ね――あたしにも説明してよ今のって一体何の話？

第一線を退いてから十数年随分ダッシュな展開になってたのね――

――んでお前らどうやって人間界にもぐりこんだ

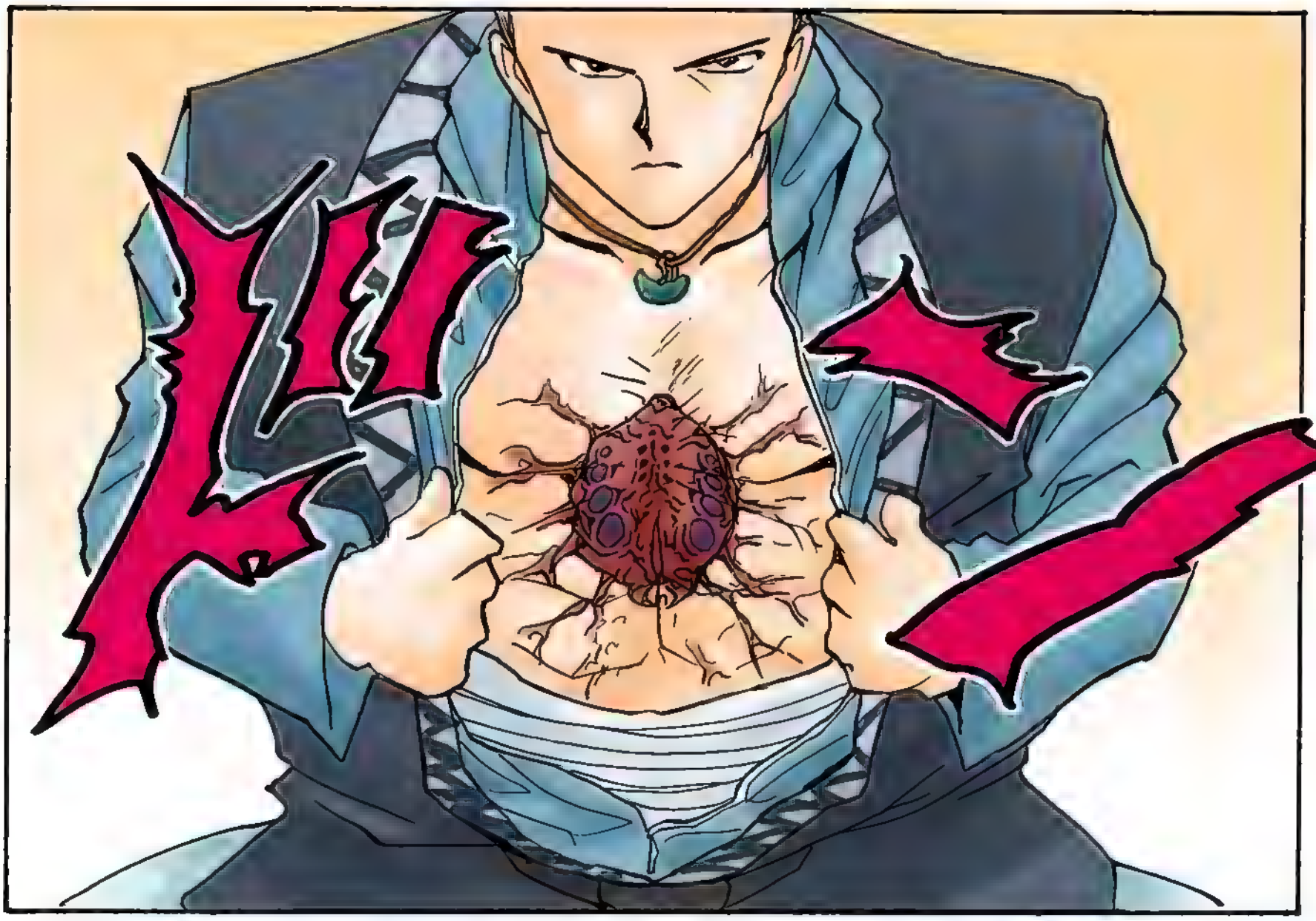
非常にカンタンなことです

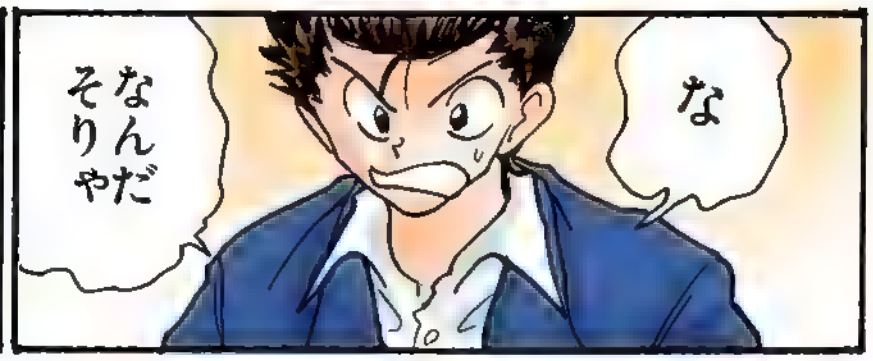
霊界は我々A級S級妖怪の人間界侵入を恐れる余りD級以下の妖怪は素通りできるような巨大な結界を得なかった

ジジ

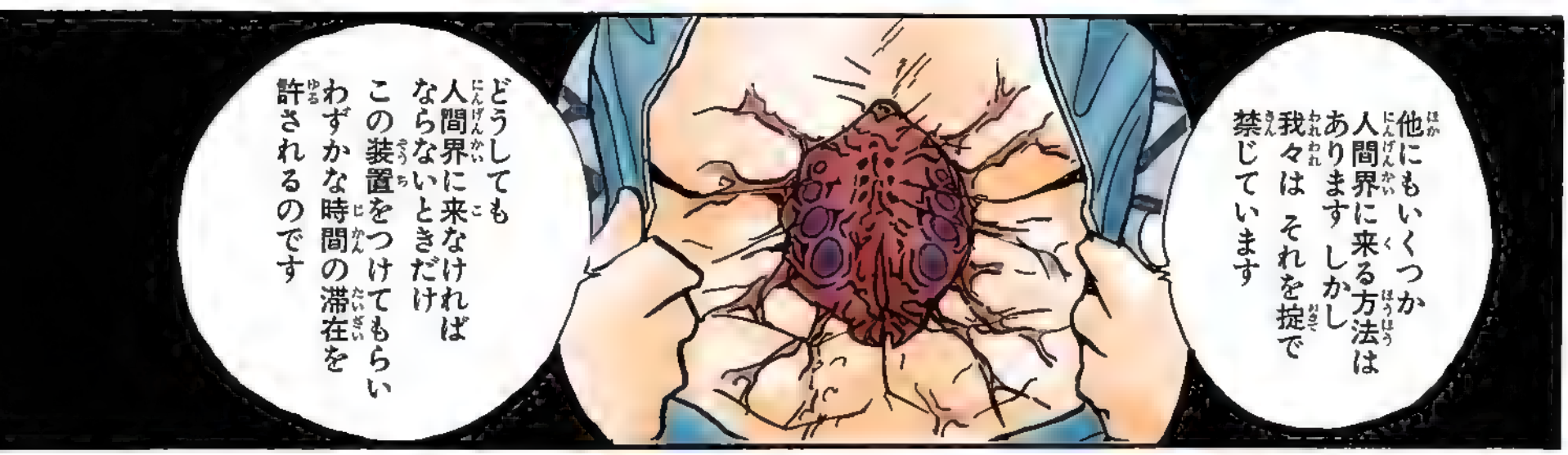
ならば妖力をD級以下に抑えればいい

!!


ルイ


な
なんだそりゃ

妖力をほぼ無にしてしまう有機装置です
これは魔界に戻るまではずすことはできません


他にもいくつか人間界に来る方法はあります しかし我々は それを掟で禁じています
どうしても人間界に来なければならないときだけこの装置をつけてもらいわずかな時間の滞在を許されるのです

そこまでして人間界に来て一体オレに何の用だ？

ぜひ あなたに戻って来て欲しいと言っているのです

それはあなたの「本当の父親」です

それは…大隔世遺伝とかいうヤツを使った妖怪のことか？

そうです

とんで火に入る夏の虫だぜ…あっちからのこのこ来やがった

そのジジィは
まだ生きて
やがるんだな

はい
もちろんです

そいつ
強いんだな

それはもう

よ――し
今すぐ
そいつのとこに
連れていけ!!

言いてェ事が
山ほど
ある!!

あせらずに…
話を聞いてから
してもらいたい

さっきも
言ったように
我々は掟で人間界への
出入りを厳しく制限
している それは
あなたも例外ではない

あなたが我々に
ついてくるとしたら
それは我々の仲間に
なったことを意味する

なんで
そうなるんだ

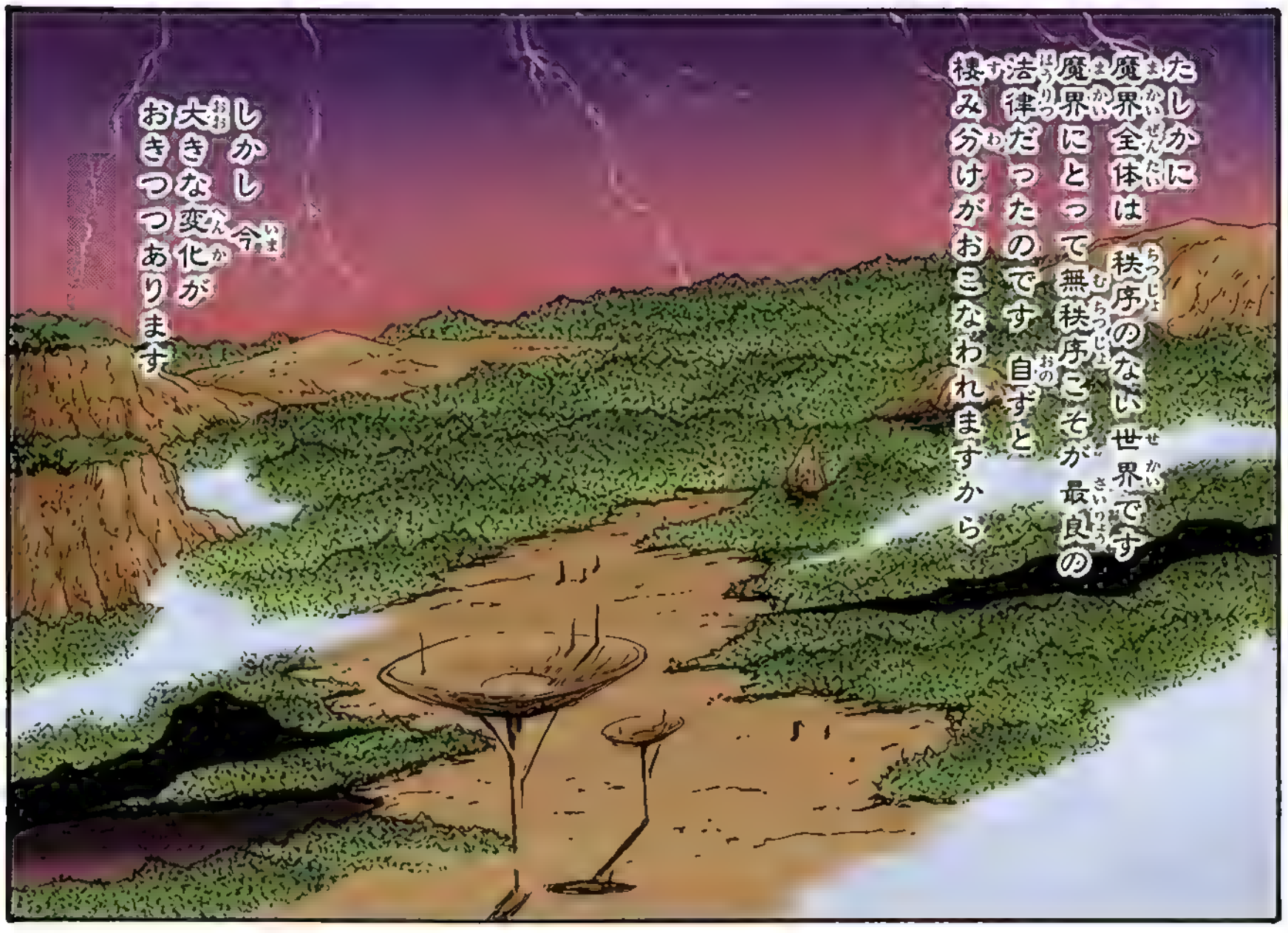
あなたを
仲間として
迎えることが
我々の目的
だからです

部外者を
連れて帰る
わけにはいき
ませんから

それも
掟か?
魔界にルール
なんてあんのかよ

我々の国だけで決めた法律なのです

魔界に星の数ほどある小国の一つです



たった三名の妖怪同士の争いが
魔界全てを巻き込みつつあるのです

三匹？
そりゃ ただの
ケンカだろ？

その通りです
ただのケンカ
ですよ

しかし問題は
三者それぞれが
魔界に君臨できる
程の力の持ち主だと
いうことです

この三名はお互いを
忌み嫌っています
理由は いくつか
ありますが…

一例として彼らの
「食糧」に関する
考え方の違いを
言いましょう

彼らは
三名とも人間を
エネルギー源として
食するタイプの
妖怪です

その中の一人が
言いました
「もう人間を糧に
するのはやめよう」と

すぐに一方の
妖怪が反論します
「オレの腹は人間以外は
うけつけない これでも
かなりガマンして
やっているんだぜ」

最後の一人は
こともなげにこう言いました
「好きなだけ喰えばいいのさ
どうせ奴らは勝手に増える」

全てが この調子で彼らの意見が
折り合うことは ありません

しかし三者の力が
非常に拮抗しているため
危ういところでバランスがとれていました

もしも三人のうち二人が戦って どちらかが
勝ったとしても 大ずそのスキをついて
残った一人が 間髪入れずに攻めてくるからです

そんな状態が すでに
五百年以上続いています

五百年!?
気の長い
話だぜ

唯一 三人に
共通しているのは
恐ろしく用心深く
辛抱強いという点です

しかし 今
この均衡が
崩れつつ
あります

「人間を糧と
するのを
やめよう」と
言った妖怪が

今
死の淵に
います

その妖怪こそ
我が国の
国王である
「闘神」雷禅

あなたの
本当の父親
なのです

死が近づいている
原因は栄養失調
です……国王は
千年近く食事を
とっていません

命を削ってまで
「人間」を絶った
理由は私には
わかりません

しかし
一つ言える
ことは

それが
国王の意志で
ある限り我々は
従います

——んで
オレに
どうしろっ
てんだ？

もし国王が
倒れれば
我々が代わりに
戦います

しかし
力が足りません
今は仲間が一人でも
多く必要です

国王は
あなたが一度
魔界に来たことを
御存知です

やっぱりな
そん時余計な
マネまでして
くれたぜ!!

その時に
感じた
そうです

「今はまだ
微力だが きっと
我々の助けになる」
と

……気に入らねェな

え？

オメーら まるで「猫の手もかりたい」って言ってるみてェだぜ

勝ち目はねーけどワラにでもすがっとこってな

正直言って その通りです

私の力は 国王と 残りの二妖怪の足下にも及びません

そして今のあなたは そんな私の力にも遠く及びません

だからこそ魔界で力を磨いて欲しいのです

なんかうさんくせェなうまく言えねェけど

てめーの話本当に全部本当か？

けど今の話で
実際に
確かめられる
こととといったら

てめーが
本当にオレより
強いかどうか
だけだもんな

……
試して
みますか？

お願いだから
家壊さ
ないでね

外で
やってね

この話
小説に…
ムリだな…
現実離れしすぎて

そう
こなくちゃな

おい…
その装置
はずさねェのか

まさか
D級なみの
妖力のまんまで
やる気かよ

これは魔界に
戻らないと
はずせません

でも多分
はずさないでも
負けませんよ

……マジで
ぶっ殺すぞ
てめエ

殺すつもりで
きて下さい

私が
真剣だという
ことを わかって
もらいたいですから

今の私の妖力なら
あなたの一撃で
コナゴナに
なるでしょう

当てることが
できればの
話ですが

キ!!!

D級になっても私の能力はなくなってませんから

?

行きますよ

この木の葉が全て落ちるまでに勝負を決めます

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

act.156——同類の証!!

行きますよ

木の葉が落ち る前に決着をつけます

ふざけやがって

きやがれ！

ぐ…

!!!しゃ

おせエ!!

D級並みに力が制御されてスピードがねーのか それとも完全になめてやがんのか!?

どっちにしろてめーは万死に値する

くらえ!!

!!

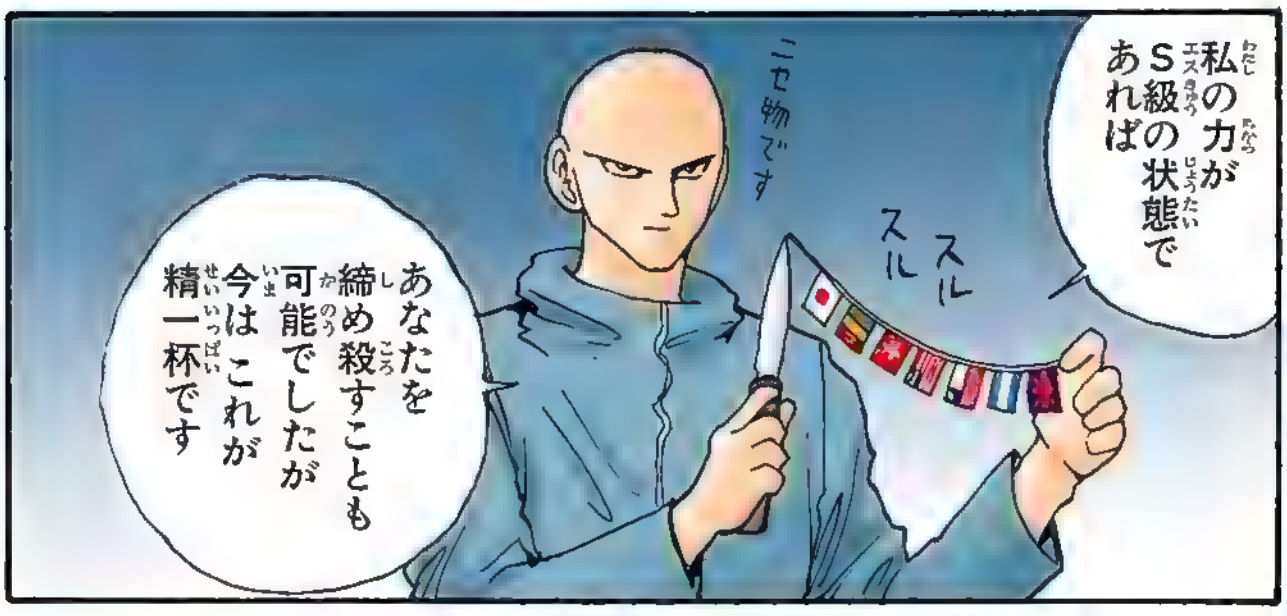
魔界一柔軟な体
それが私の能力
です

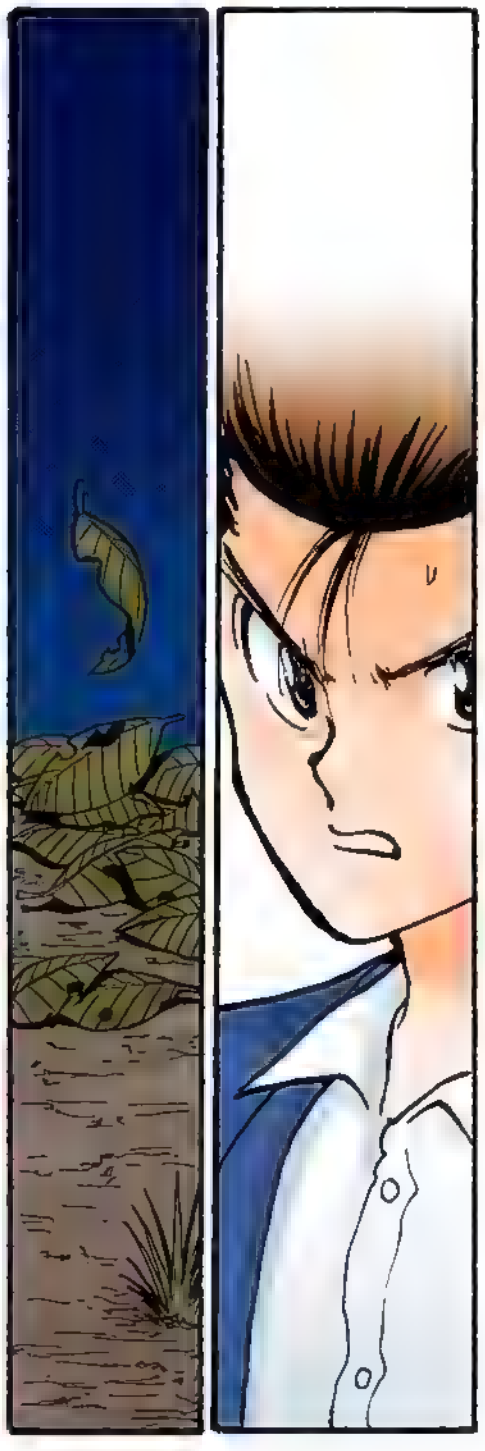
20km離れた
ところにある小石も
手を伸ばすだけで
とることが
できます

くそっ
ぐるぐる
んがァ〜〜〜〜〜!!
ムリです
どんなにひきちぎろうとしても伸びるだけですよ
!!

ドス

チェックメイト

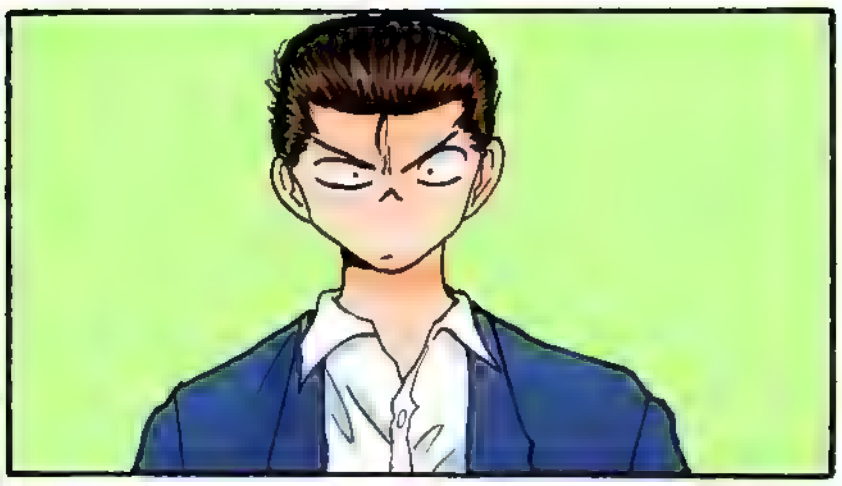

私の力がS級の状態であれば
スル
スル
この物です
あなたを締め殺すことも可能でしたが今はこれが精一杯です



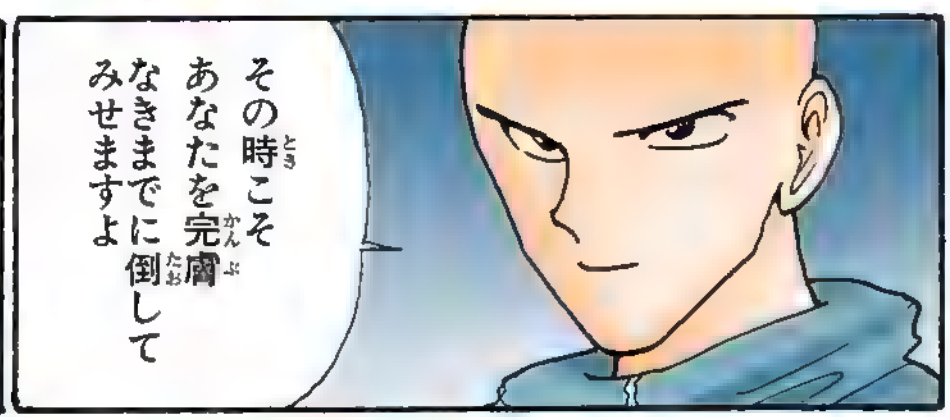
いわば心理トリックですよ
わざと短い時間に勝負を区切り自分の能力だけを見せつけ相手を「負けた」気分にさせるんです

それなりの効果はあったでしょう?

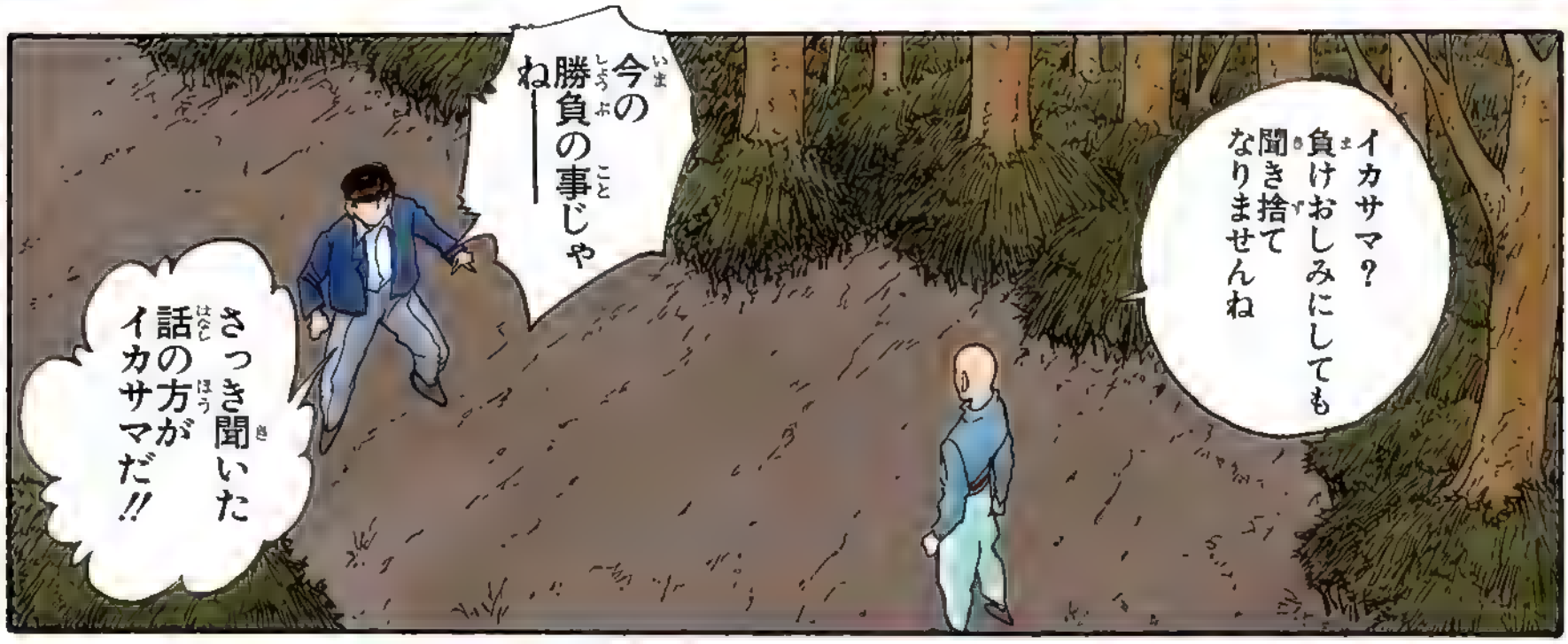
ならば我々と
魔界にきて
頂くしかない
そうすれば
私も胸の制御装置を
はずし 存分に戦う
ことができます

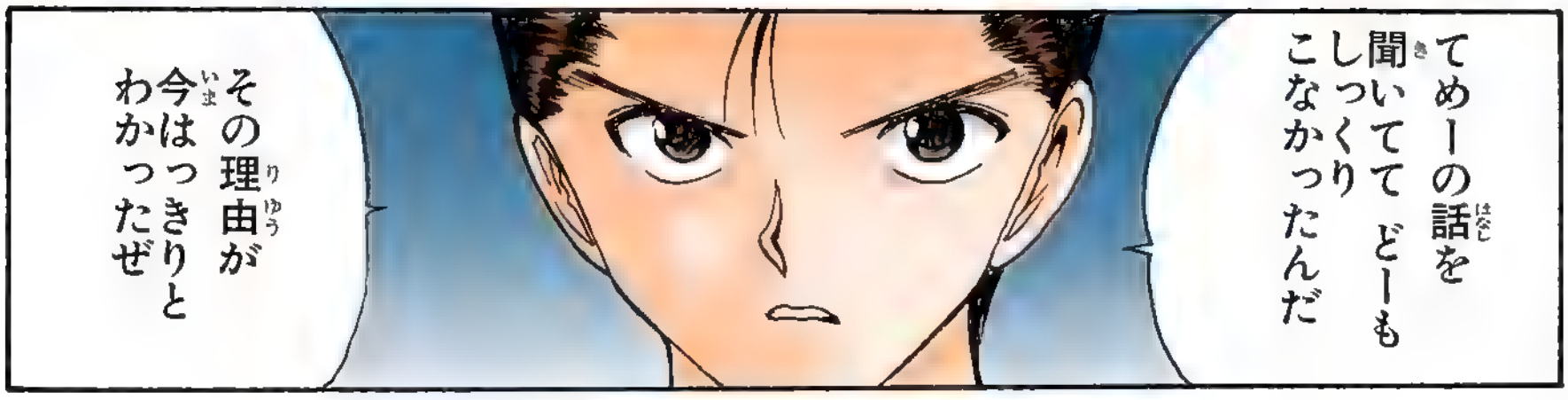


納得
いきませんか
？
いくか!!


その時こそ
あなたを完膚
なきまでに倒して
みせますよ

また
挑発か？
もう
てめーの
イカサマには
のらねーぜ


イカサマ？
負けおしみにしても
聞き捨て
なりませんね
今の
勝負の事じゃ
ね――
さっき聞いた
話の方が
イカサマだ!!


てめーの話を
聞いてて どーも
しっくり
こなかったんだ
その理由が
今はっきりと
わかったぜ

オレの親父が
人間を食うタイプの
妖怪で てめーの国の
国王だとか
言ってたな

んで その国王が
人間を食うことを
やめて千年近くたつ
そのせいで死にそう
なんだろ？

てめーは そんな
国王の意志に
従ってきたと
言ったな

そうです
その話のどこが
イカサマ
なんですか？

じゃあ
なんで てめーは
人間を食って
んだ？

ズ

……よく

わかりましたね

図星だったようだな

前に人間の魂を食うヤツと戦ったことがあってな

てめーの口から同じ臭いがしてカマかけてみたんだよ

何を企んでやがるか知らねーが

てめーみたいなうさんくせェのが一番気に入らね——ぜ

覚悟しな

待って下さいわかりましたちゃんとお話しします

!!

思いっきり手加減してやったぜ

ぶっ殺すか どうかは話を聞いてから決めてやる

!!!!!!

……見事です
殴られるまで
気づきませんでしたよ

あなた
感情によって
戦闘能力が全く
変わりますね

ニヤ

…確かに
私は全てを
話していません
しかし それは

多分
あなたが我々の
〝仲間意識〟を
理解しにくいと
思ったからです

もったいぶってんじゃねーよ

んなことは
オメーらにすれば
「食事」の問題だろ

ニヤ

国民が何食おーが
国王が絶食しよーが
そりゃ そいつ自身の
問題で つながりは
別にあるってこと
なんだろ?

誰もオメーの
話が全部ウソだ
なんて思っちゃ
いねーよ

……フ

どうやら
あなたを
見くびって
いたようだ

国王と対立してる
強い妖怪二匹は今も
オメーと同じく人間を
食糧としてんだろ？

それでも
オメーは「人間」を
絶ってる国王の側に
つく理由がある

はじめっから
そう言われた方が
よほど合点が
いくぜ

やはり あなたは
雷禅国王の
御子息ですよ

よく
似ていらっ
しゃる

理由は
カンタンです

雷禅国王が
あなたの様な
方だからですよ

共に戦って
楽しいか
そうでないか

それが私の
全てですから

最終的には私も
「人間」を絶ちます
もう食事をする
ことはないでしょう

しかし今は
敵に対抗するための
体力が どうしても
欲しいのです

オメーは何でそうまでしてその敵の妖怪と戦うんだ？

国王がそいつらを嫌いだからですよ

国王が嫌いな妖怪はなぜか私も嫌いです

なるほどわかりやすい

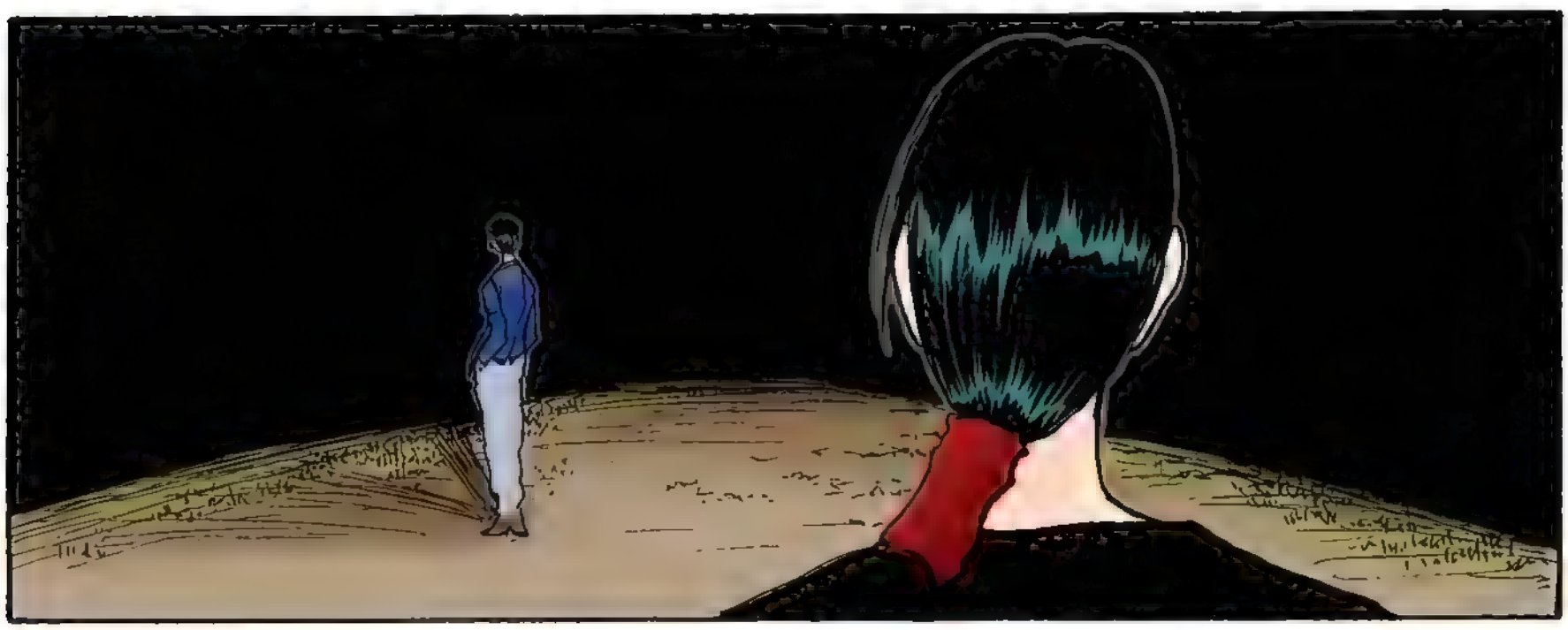
でしょう

ぜひ あなたを雷禅国王に会わせたくなりました

一週間後に また会いにきます返事は その時に

多分もう答えは出ているでしょうが…

やっておくこともあるでしょうから



幽助くん

黒呼さん

何だよ
コエー顔して

キミ
魔界へ行った
方がいい

それが
多分一番いい

人間を食べた
妖怪を目の前にして
それを「食事」と
割り切れてしまう
キミは

もう人間界の
住人じゃ
ない気がする

……
そうかも
しんねェな

黙ってようかと
思ったけど

実はあたしのとこにも
霊界の使者が
きたのよ

浦飯幽助の
抹殺指令です

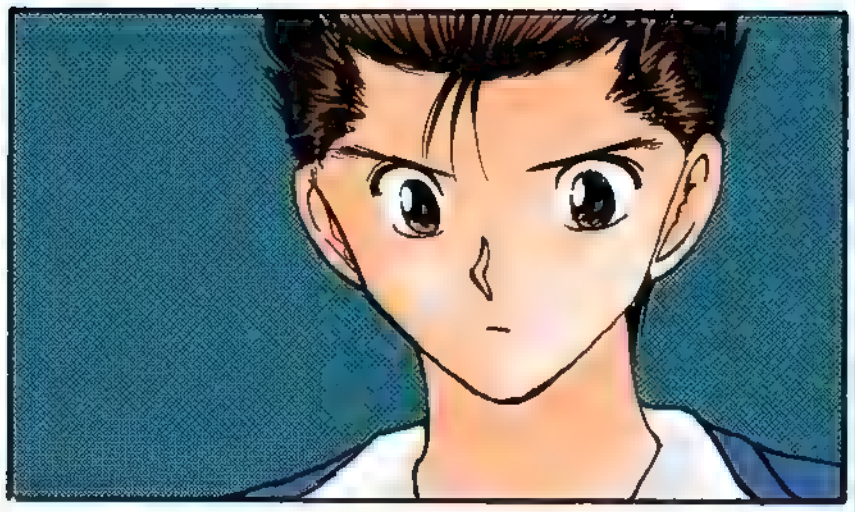
あたし断った
でもその後で
師範に電話して
キミのこと聞いた

「実際会えば
あいつがわかる」って
言われた

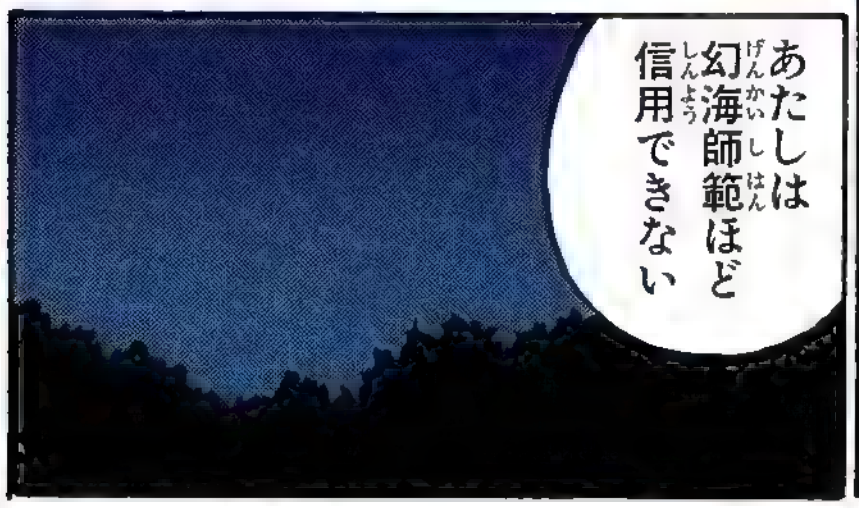
さっきまでは
あたしも実際見て
安心してた

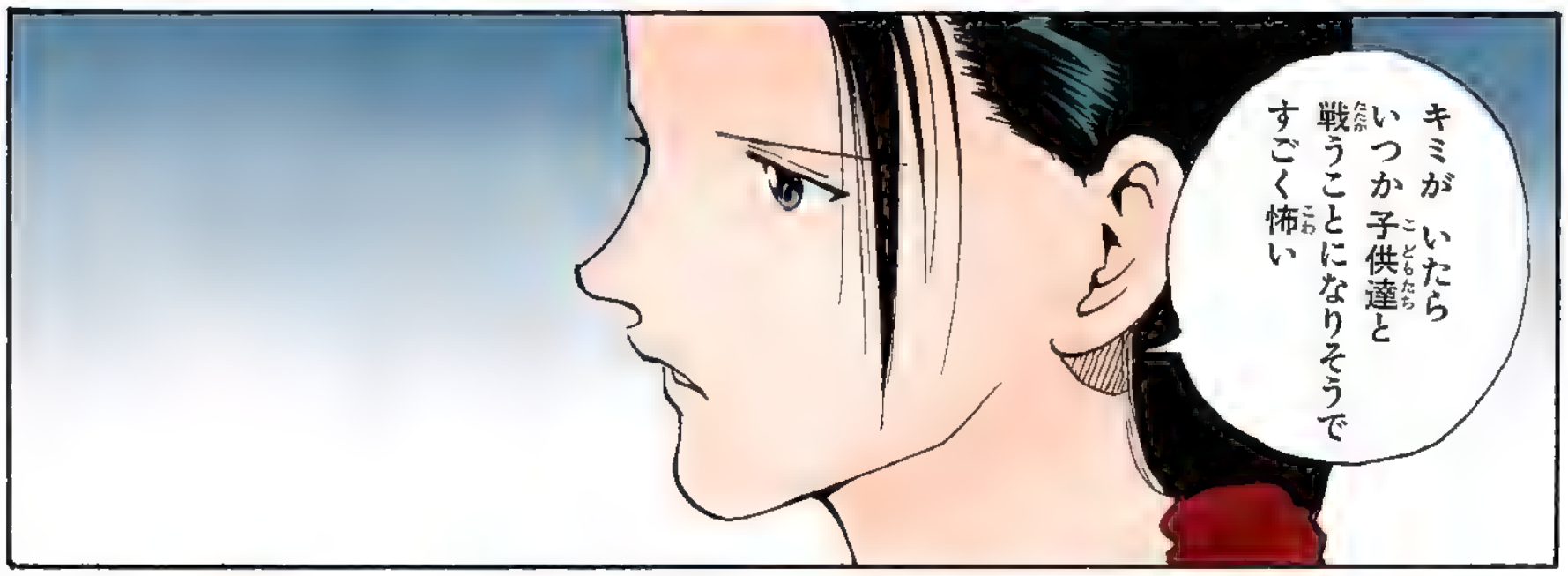
でも今は違う

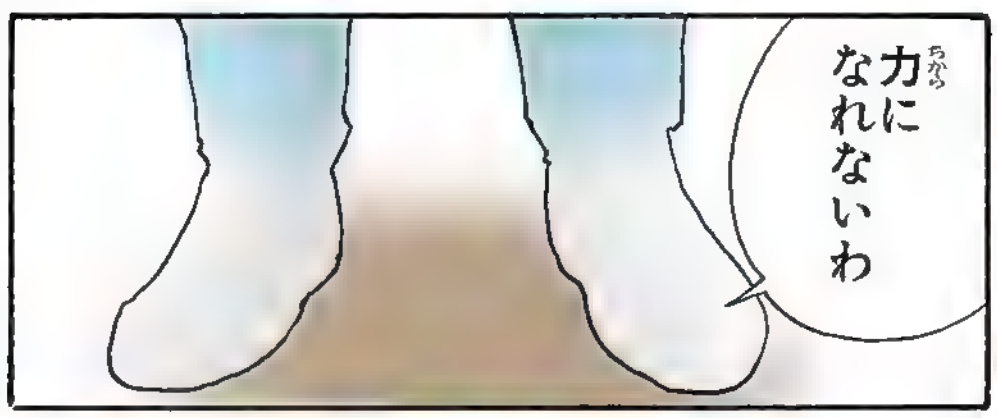
今はキミが怖い



あたしは幻海師範ほど信用できない





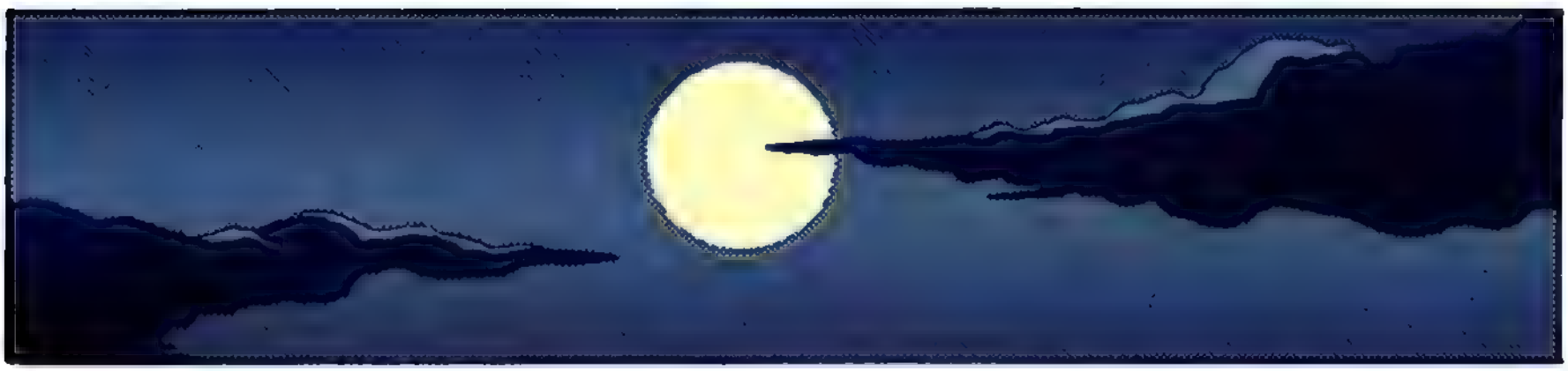


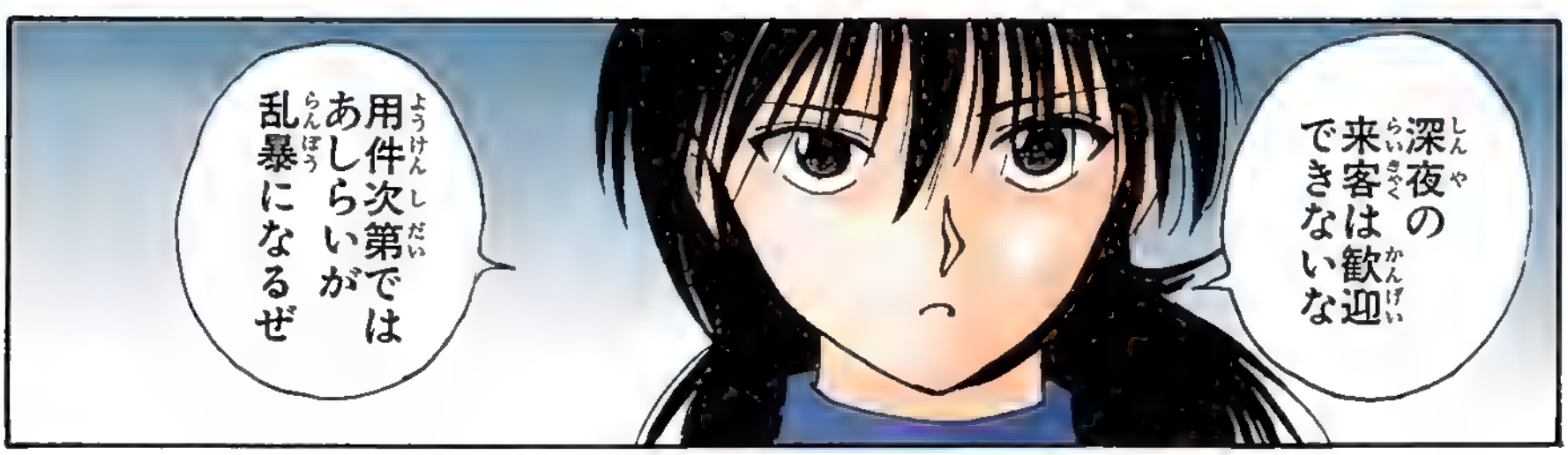
幽助(ゆうすけ)くん
ちょっと

……あまりに
はっきり あらわれて
いたので 言(い)いそび
れたのだけど

さっきの占(うらな)いで
大(おお)きな別(わか)れが
出(で)ていたんだ

血(ち)をともなった
戦友(せんゆう)との別(わか)れ



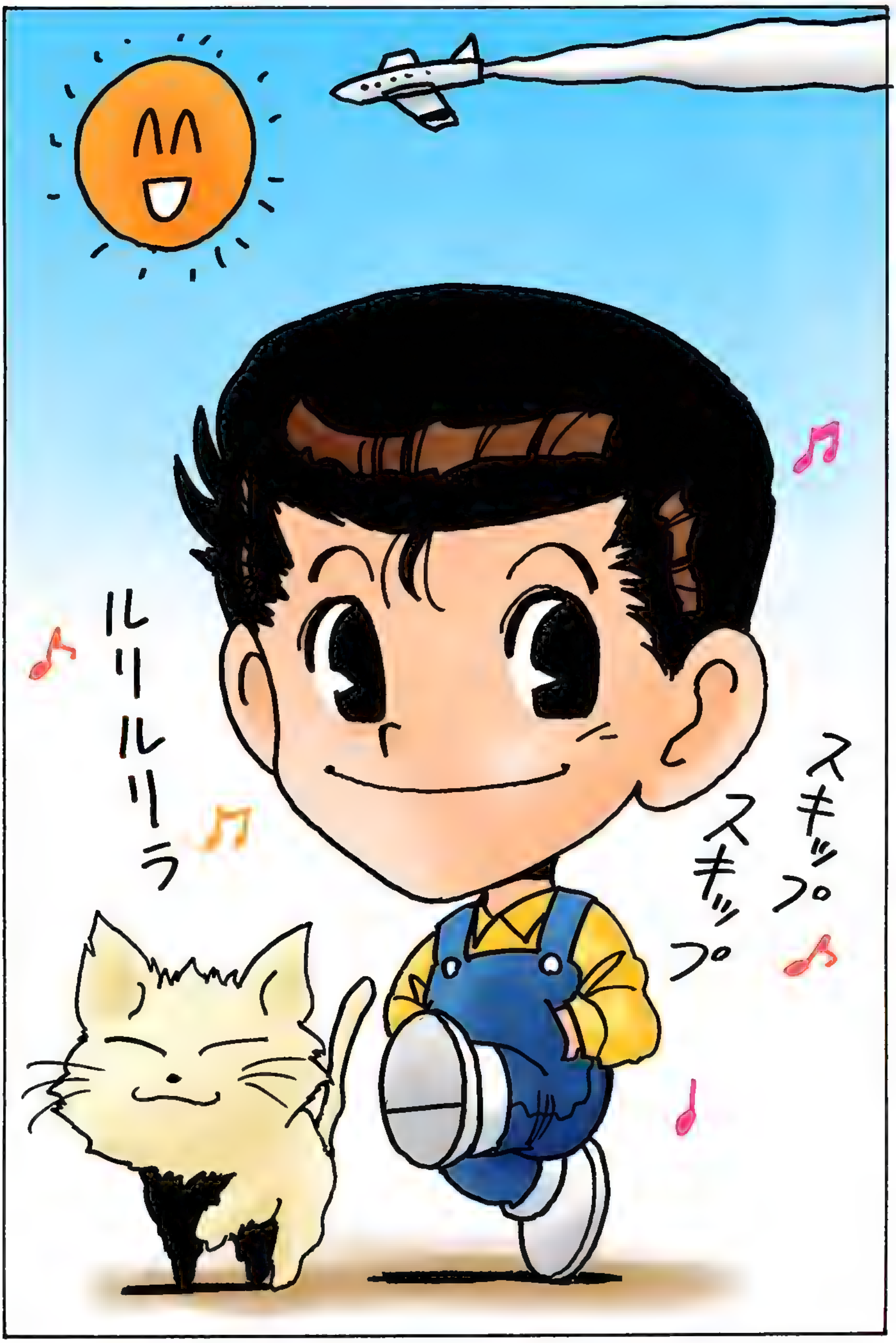

深夜の来客は歓迎できないな
用件次第ではあしらいが乱暴になるぜ

その三匹の
争いのことは
聞いたことがある

おとぎ話だとばかり
思っていたぜ

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

act.157——それぞれの決心!!



オレ
魔族(まぞく)に
なっちまった

え？

いきなり
何言(なにい)ってんの
？

かくかく
しかじかで

ふ――ん

――それで
前(まえ)の幽助(ゆうすけ)と
どこが違(ちが)うの
？

基本的(きほんてき)には
変(か)わりねーんだ
けどよ

じゃ いいんじゃ
ないの 別(べつ)に

実はよ

オレ魔界に行こうと思ってんだ

いつ？

……明日

温子さんにはもう言ったの？

ああ

アメリカとどっちが遠いとか言ってたな

――で

帰ってこれるの？

やべェ…一番怒ってる時のツラだ
ん…多分
人間界にくる方法はいくつかありますが我々はそれを掟で禁じています
いつごろ？
わかんね——
そう
シュボ
!!おいおい
スウゥ
ブ…

しばらく
お待ち下さい

あ～～～
気持ち
悪い

なんで そんな
モノ吸えるの!?
信じらんない

昨日覚えた
英単語全部
忘れちゃったわ

……
あたしね

第一女子
受ける

そっか
女子高
受けんのか

すぐとなりは
男子校よ

さてと

帰ってきたら教えてね 私の彼氏紹介してあげる

行ってらっしゃい

蛍子！

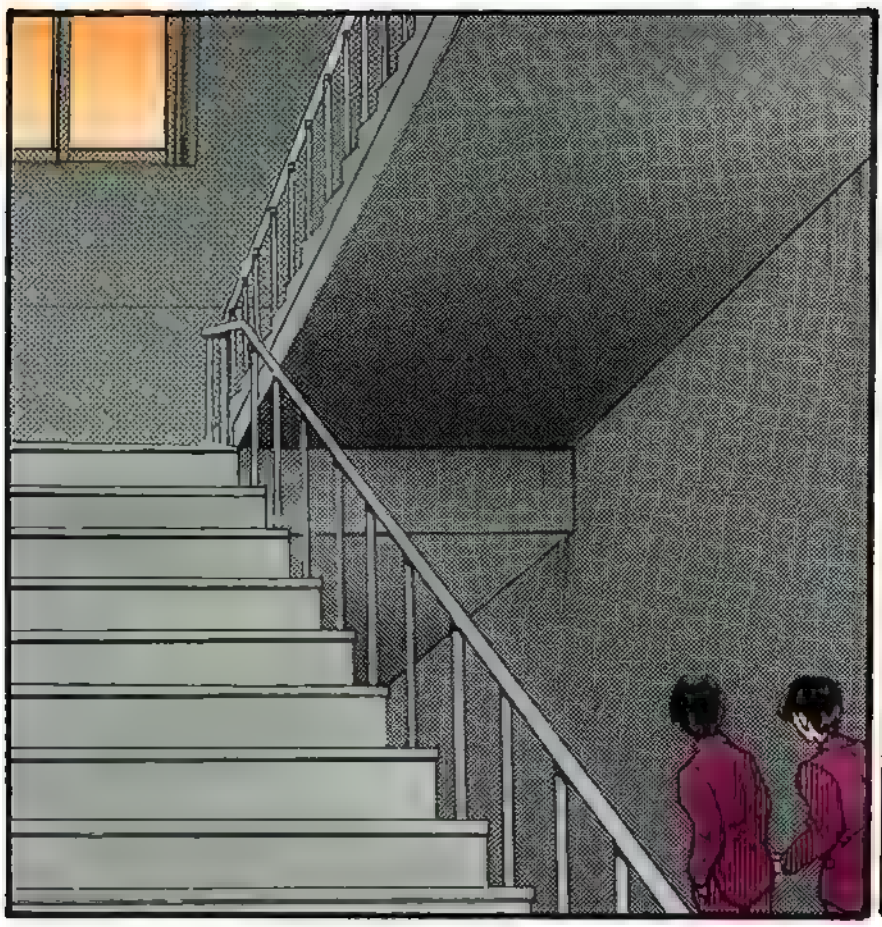
お願いボクをすてないで

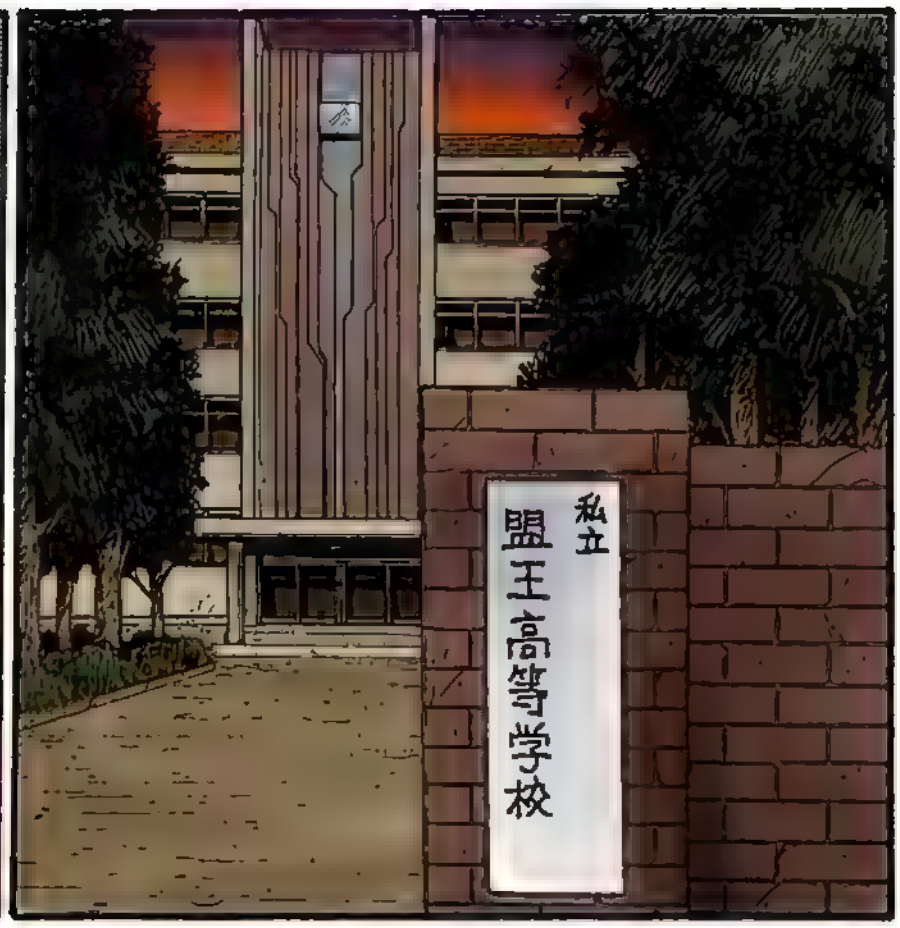
あはは バーカ

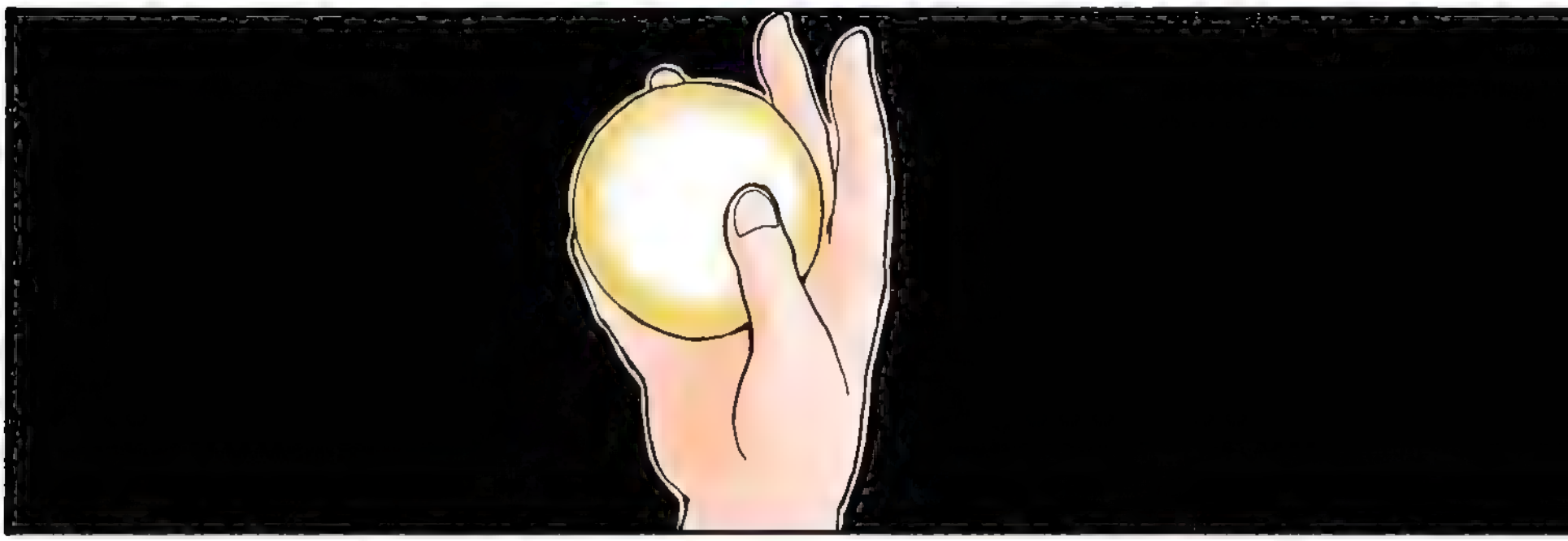
もて手遅れよ

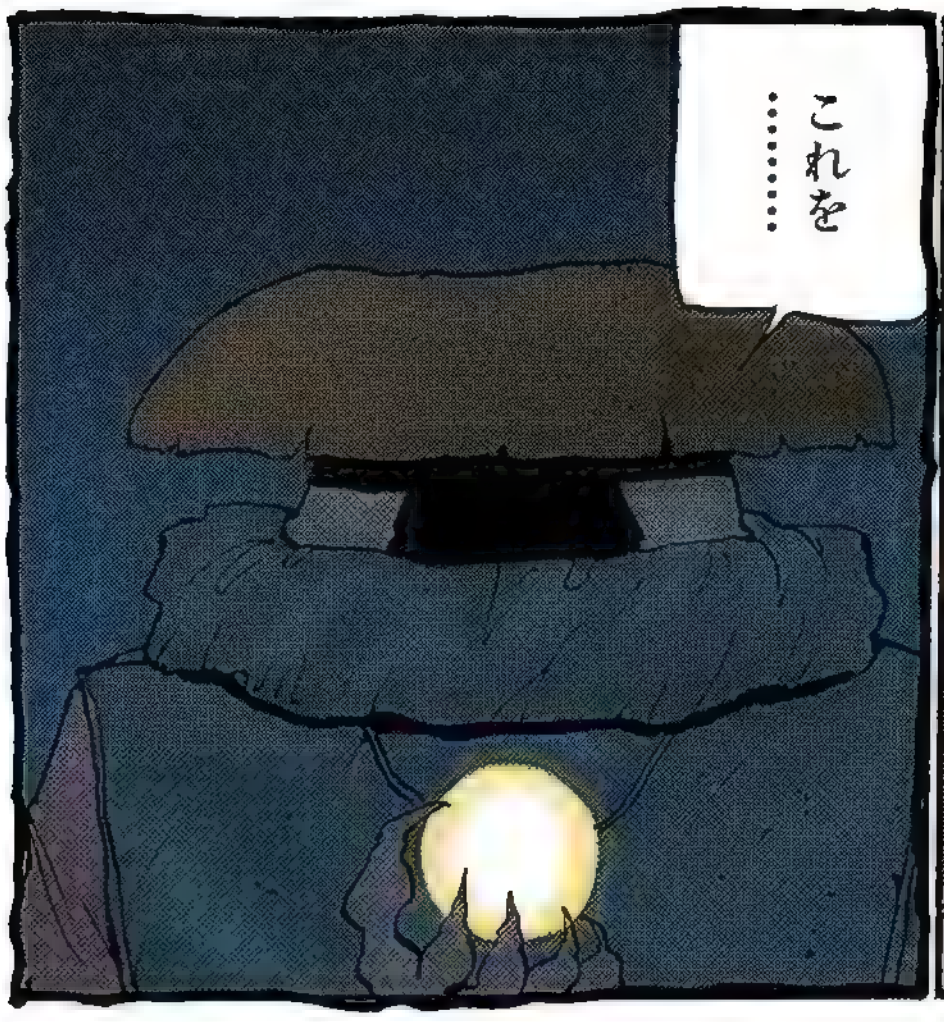
バイバイ

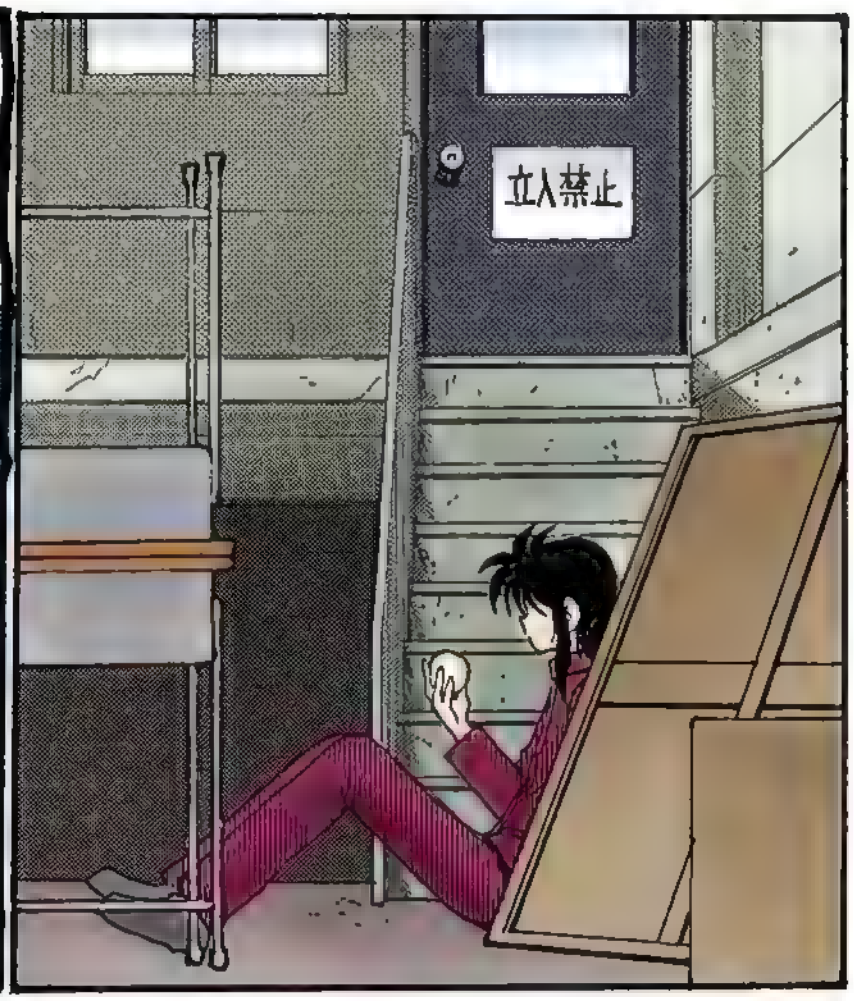
男(おとこ)なら～
ラリラリラ
～～～～～




私立
盟王高等学校




これを
……


立入禁止

黄泉様からの言玉でございます

失礼

黄泉!?

なぜオレのことを……

パリーン

べしょ

ざわ

ざわ

ざわ

ざわ

ざわ

ざわ

ざわ

久しぶりだな
蔵馬

生きていて
うれしいよ

——と言っても
言玉じゃ
一方的にオレが
話すだけだ

早く
会いたいよ

魔界に
きたんだろ？
お前の妖気を
感じた

かなり強くなったな
すぐ わかったよ
今想えば共にいた
頃はお互い
脆弱な妖怪だったが

だが オレは
もっと強くなった
どの位かって？
そうだな

もう少しで
魔界を掌握
できる程だ

雷禅と軀
この名は まだ
覚えている
だろう？

オレ達が
生まれた時には
既に魔界の双頭と
呼ばれていた
妖怪だ

何百年か前
オレは この二匹と
肩を並べるまでに
なった

この二匹を
凌駕し
魔界を
統一したい

立入禁止

蔵馬
お前の力を
かしてくれ

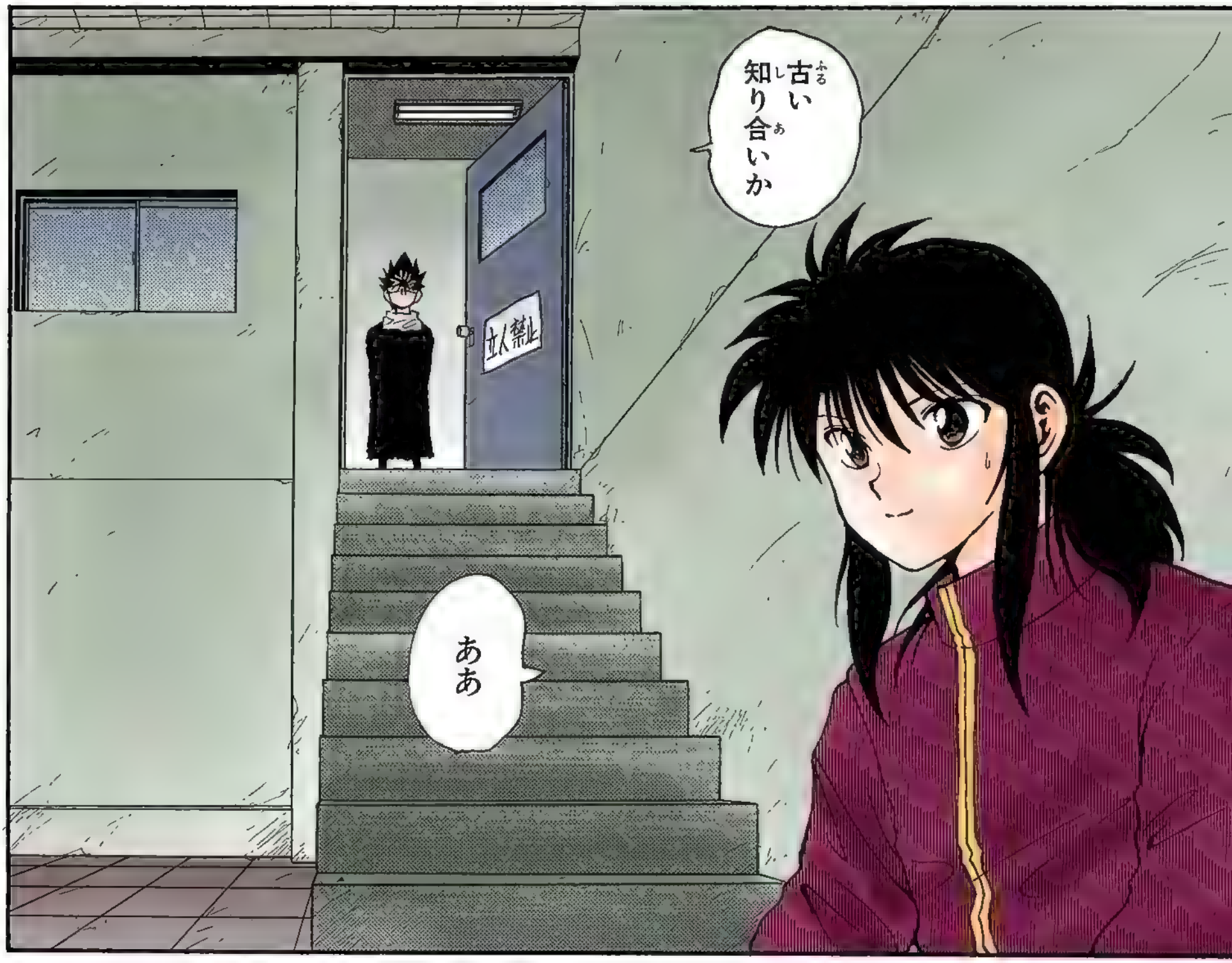
今度は
オレを
助けてくれ

きてくれると
信じている

追伸……
オレから光を
奪った妖怪は
百年ほど前に
見つけ出す
ことができたよ

シュウウウ…

お前にも
会わせたくて
殺さずに
飼ってある
ぜひ 見てほしい
笑ってしまうから


古い知り合いか
立入禁止
ああ

フフン驚いたか
お前らしくもなく周りが見えない程熱中していたな

オレの方にも使い魔がきたぜ
これも貴重品なんだが
こっちは軀の手下だったがな

パリ
ン

ざわ
ざわ
ざわ
ざわ

初めまして
飛影
オレが軀だ

オレは滅多に
人前に姿を見せない
危険だからじゃない
顔が売れると動き
づらいからな

早速だが
お前オレの
目にかなったぜ
部下にならないか

実は お前の名前は
聞いたことがある
〝忌み子飛影〟と
言えば13層北東部
ではかなり有名
だったそうだからな

生まれて5年目には
A級妖怪になってた
天才少年が なんで
盗賊に落ちぶれた
あげくに人間界へ
消えちまったんだ？

今からでも
遅くない
お前ならオレの
片腕にだって
なれる

ところで〝三竦み〟の話は知ってるか？
オレと雷禅と黄泉のことだ　五百年くらいお互いニラミあってたがそろそろあきた

これは極秘情報だがお前だけに教えてやろう
実は雷禅がくたばりかけている

雷禅が死んだらすぐ黄泉に総攻撃をかける

ヤツは魔界統一とか言って手前好みの秩序を押しつける雷禅以上にいけ好かねェ野郎だ

もし黄泉から誘いがあったら断れ　それが長生きの秘訣だ

自殺願望があるなら雷禅のところに行きなくくく

魔界はもうすぐ正常に戻るお前がまだ生まれてさえもいなかった昔にだ

シュウウウ…

オレがお前に見せてやるその時はオレの側にいろ

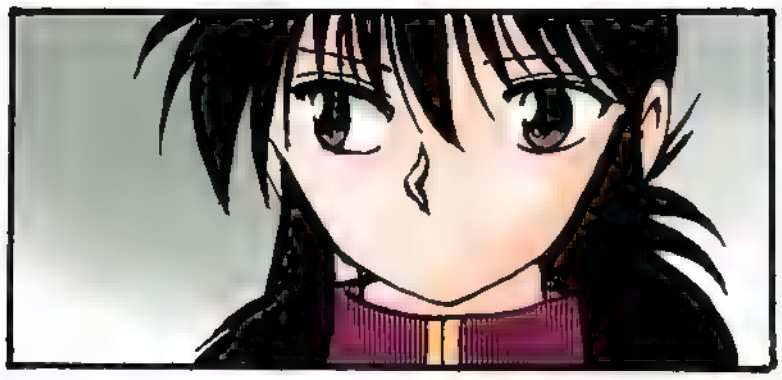
フンよく しゃべる野郎だ

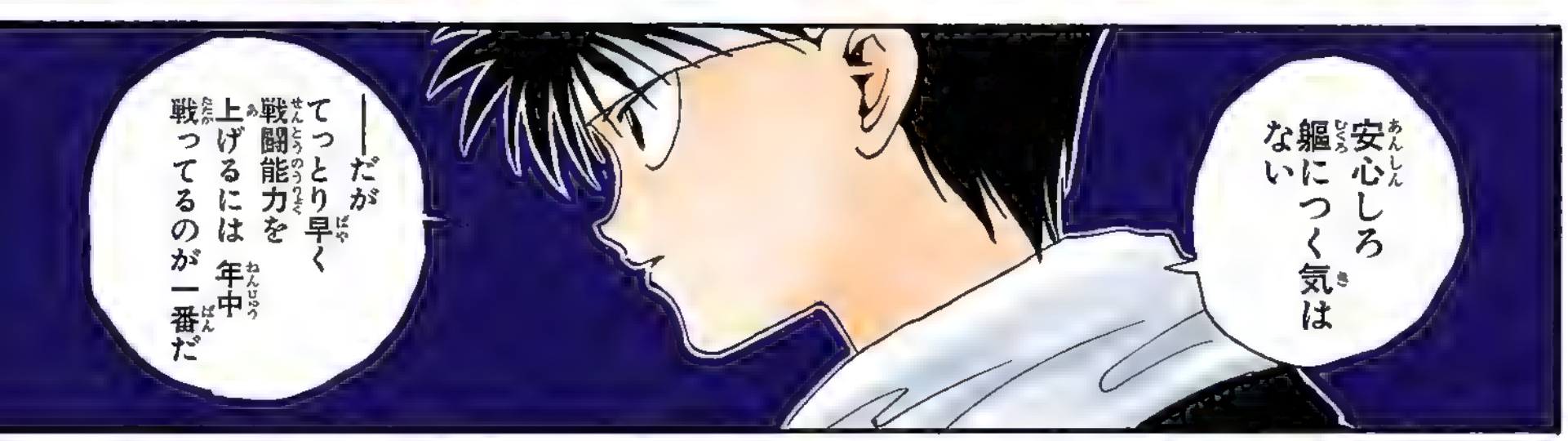
いわゆるひきぬきってヤツだ
躯も仙水とオレ達のイザコザを知っていやがった

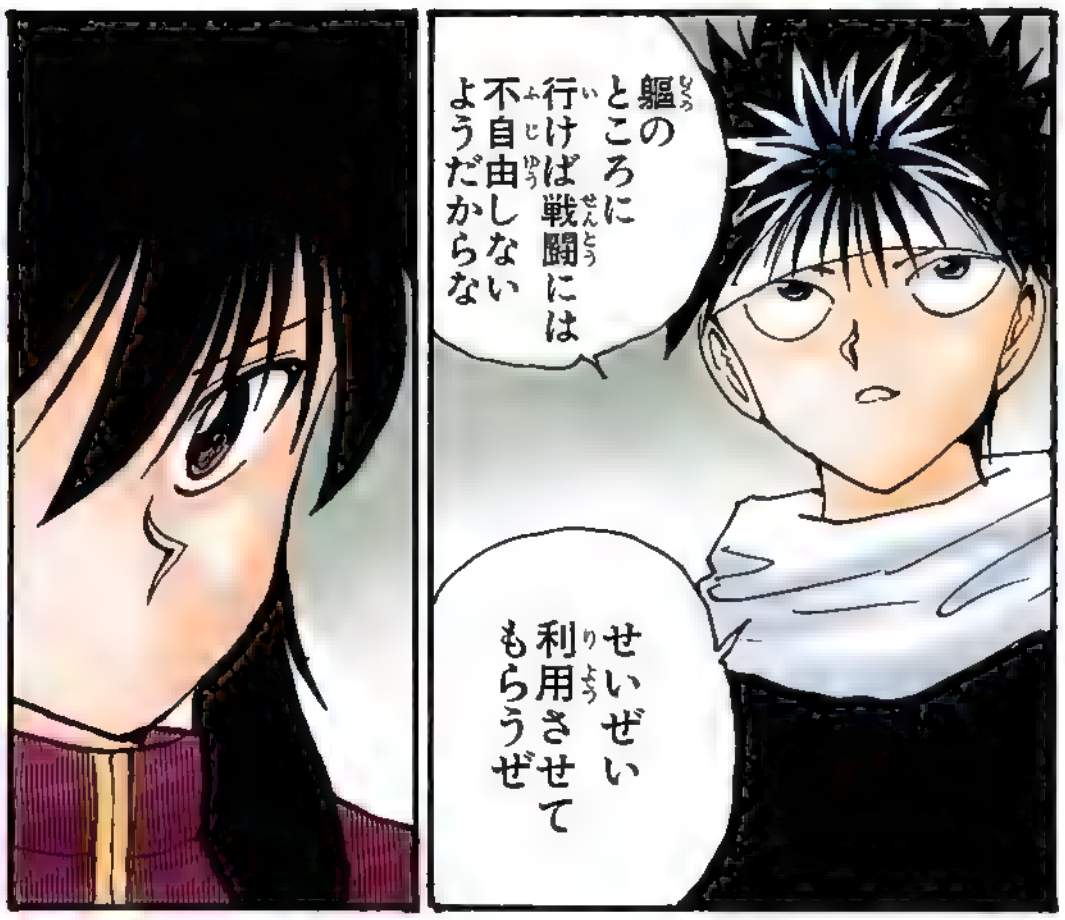
ヤツら魔界のあちこちで起きる大きな妖気の衝突を余すことなくチェックしてるぜ

どうやら面白くなりそうだ

オレは躯に会いに行く







生まれてなかったから知らないんだよ飛影

躯の恐ろしさを

いらっしゃい!!
お!! 幽ちゃん
久しぶりだな

おーい
螢子!!
幽ちゃん
きたぞ!!

雪村食堂

いいよ
メシ食いに
きただけ
だから

そーは
いかねーよ
螢子!!
手伝えよ
おい!!

何よ もう
勉強してん
のに

かーっぺっぺ

親の手伝いも
できねェ程勉強
しなきゃ入れねェ
高校なんか入る
必要ねェよ!!

いつまで
たっても上手く
なんねェな
お前

ジューー
ジャッ
ジャッ

うるさいな
もー

お待ち
どーさま

ごゆっくり
どーぞ

何(なん)だよ
すわんなよ

モグ
モグ
モグ
モグ

そりゃ
どーも

うん
こりゃ
うまい

食(く)う？

いらない

あのさ
オレ明日(あした)
誕生日(たんじょうび)
なんだよね

知(し)ってるわよ

でさ

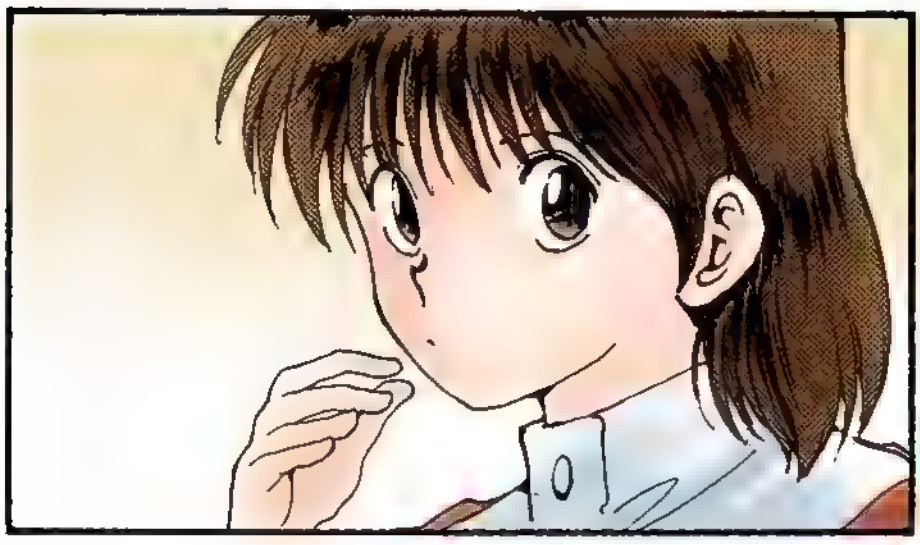
何(なに)よ

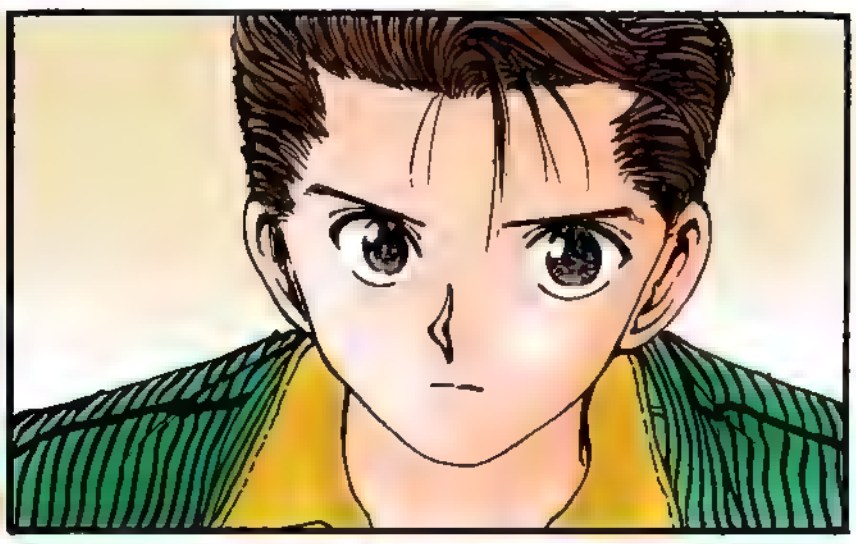
ちょうど
3年(ねん)したら
戻(もど)ってくる

約束(やくそく)する
そしたら…

そしたら
……？

結婚(けっこん)しよう





ふられた後のプロポーズ？

あんたなんて節操ないの？

はっはっは
久々に聞いたな
幽ちゃんの
そのセリフ!!

ケンカする度言ってたもんねェ

3年ね

中華丼 650
天津丼 700
カツ丼 700
生姜焼定食 600
定食 600
定食 650
定食 750

そう!!
きっちり
3年だけ!!

どーなるかわかんないわね

ガタ

そんな先のこと

螢子〜〜〜
愛してるって

はいはい
私もよ

ちっくしょお
何でこんなことわかんなかったんだろ

めげんせ!!
骸犬付工高!

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

act.158——親父との再会!!

★発表!!連載3周年突破記念!「幽★遊★白書」究極の名場面コンテスト

第1位　蔵馬V.S.鴉　1,488票

第2位　飛影V.S.武威　1,438票

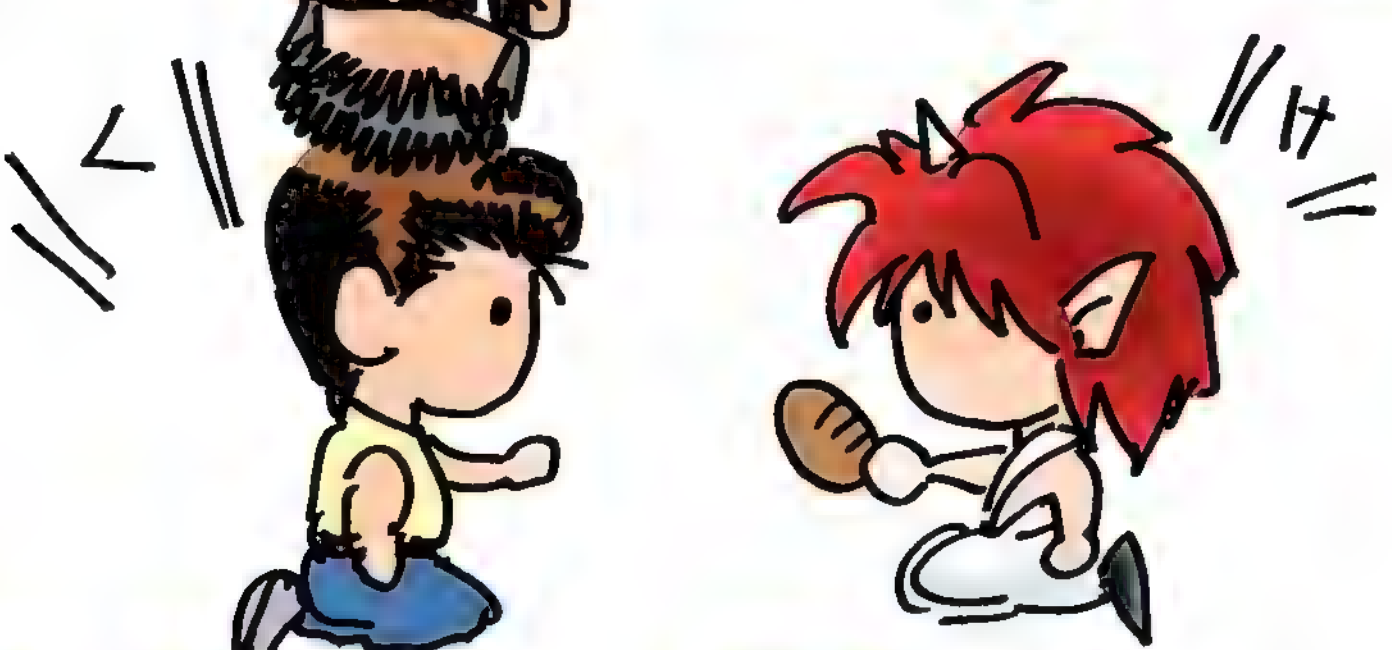
応募総数 8,595通!!

第5位　幽助V.S.飛影　643票

第4位　蔵馬V.S.天沼　1,088票

第3位　幽助V.S.戸愚呂(弟)　1,190票

第8位　幽助V.S.陣　301票



第7位　蔵馬V.S.凍矢　316票

第6位　幻海V.S.戸愚呂(弟)　358票

第9位　幽助V.S.仙水　285票

第10位　蔵馬V.S.海藤　277票

次点　幽助V.S.朱雀　264票

実は すでに
オレは魔界に
来ている

「親父」がいる
国まであと少し
もう五日ぐらい
走り続けている
これも修行だ

仙水があれだけ
苦労して開けた穴を
奴等が あっさり再現
したとき 少し複雑な
気分になった

驚くべきことに
今回オレ達を魔界に
案内したのは
霊界の特防隊だ

後で わかったことだが
魔界の三大妖怪が
それぞれ部下を使い
霊界に打診したらしい
「オレ達を処分する
最良の方法」として

これで霊界は
労せずして
お前を抹殺できた
わけだ

Jr

立ちあった
コエンマが
自嘲気味に
そう言い捨てた

霊界と魔界とが
実際はどんな
力関係にあるのかは
余り興味ない

「人間界と大差ない」それだけ
わかれば十分だ

出発当日の夜
(五日前になる)
オレ達四人は幻海の
寺に集まった

すでにコエンマと
特防隊が来ていたのには
オレも面食らったが
一番ビックリして
それ以上に怒ったのが
桑原だった

ふざけんじゃねェ!!

魔族になってめーらも
脳ミソのバカもパワーアップしたのかてめーは

行く理由が強いヤツがいるからだと!?
ゲームの宣伝じゃねーんだぞ

てめーらもてめーらだ

これじゃ厄介払い以外の何モンでもねーだろが

否定はしない

我々は任務遂行のみ命じられている

大竹 前の任務での失態の責任をとり辞任

飛影・蔵馬
オメーらは
どうなんだ!?

これ幸いに
声かけてきた
妖怪ンとこに
行く気かよ

ああ
その通りだ

……

多分オレも
行くことに
なるだろう

幽助と飛影より
遅れるかも
しれないが

……!!

見そこなったぜ
……
結局いっしょだ

てめーら
戸愚呂や仙水と
変わらねーー

戦えれば
立ってる位置は
どっちでもいいって
わけだ!!

いいや
ポリシーがねェ分
あいつらより
性質が悪い!!

フ……

一つ利口に
なったじゃ
ないか

すぺ ぺ…

桑原

なんだよ

めざせ
骸工大付属高校

お…めェ
なぜ
それを…

サ店で
バッタリ
静流さんに
会ってな

爆笑してたぜ
日本一無謀な
男が家族に
いたってな

あ!!
思い出した

てめー
雪村とイチャ
ついてたらしいな
お!?

う

ヤブヘビ
だったか

オレは
三年で
戻ってくる

帰ってきたら
いの一番にお前の
結果見にいくぜ

首席で合格
してたら街中
土下座で舟唄
歌ってやるよ

それから…
雪菜さんの
兄貴の情報は
忘れんなよ

あ…

ケ……
期限付きとは
てめーもヤキが
まわったな

どーせなら
魔王になるまで
戻ってくんな

？
どーも この
話題になると
オメー妙に
無口になるな

お～～～
ニラんでる
ニラんでるで
オイ

みなさん
お茶のおかわり
いかがですか

水でいい
水で

あ こちら
冷めちゃい
ましたね

手伝い
ます!!

あ、
どうぞ
おかまい
なく

浦飯…
オレも
実は同じだ

ただ二者択一で
選んだ道が
違ってるだけだ

絶対生きて帰って来いよ

オレ絶対
自慢する
受かるからよ

るからな

浦飯さん

着きましたよ

何だあの音は？

国王の腹の虫です 今では時計がわりですよ

すごいですね

あ？

実は あなたを置き去りにするぐらいの気で全力で走ったんです

でもあなたは汗ひとつかいてない

よーやく ひとつ勝った

ゴゴゴゴゴ

国王は塔の最上階でお待ちしています

よォ…
息子(むすこ)

勝手(かって)なこと
言(い)ってんじゃねェ

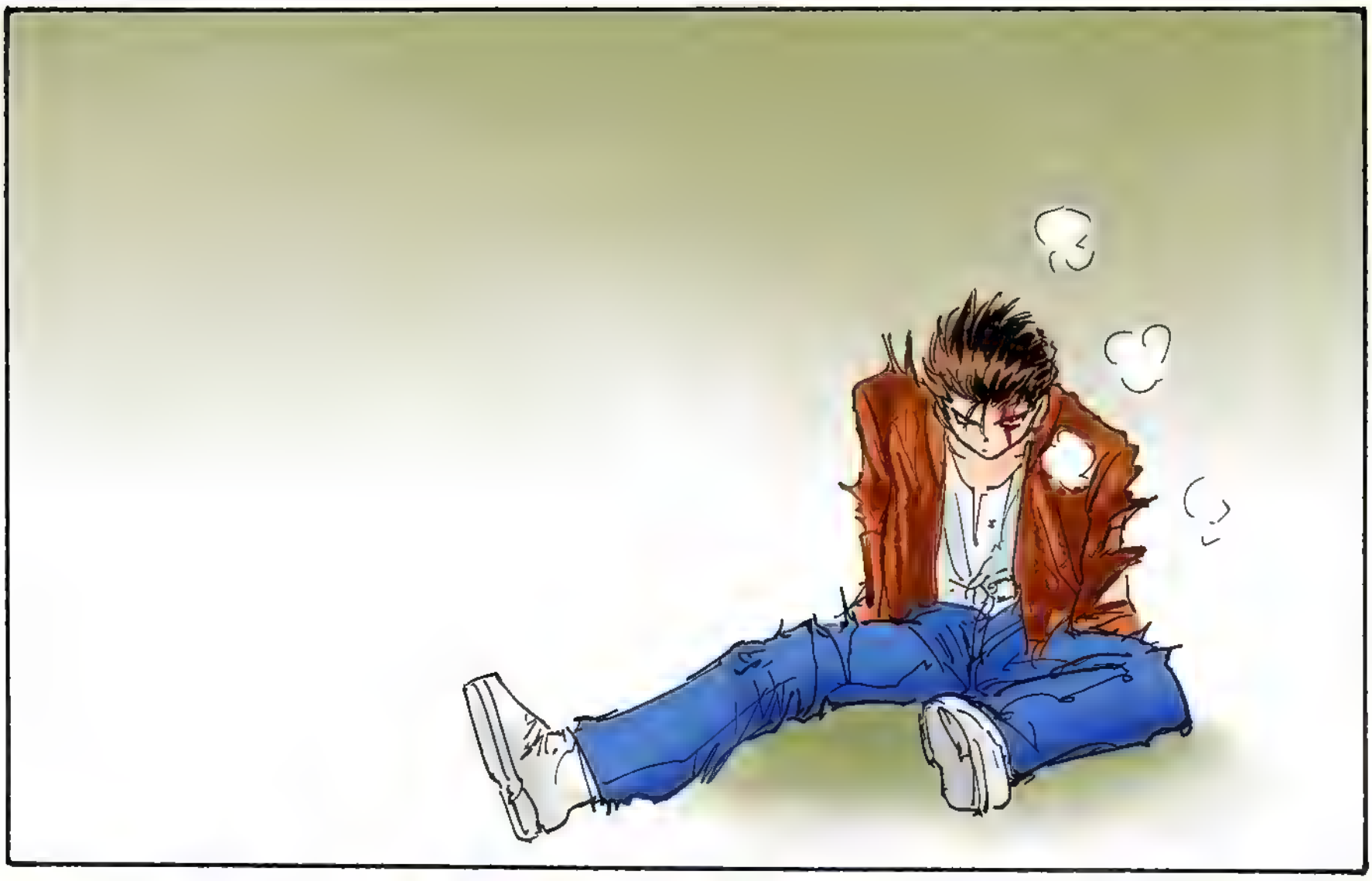
なぜジャマしやがった!?
仙水(せんすい)とのケンカをよ

ぶっ殺(ころ)すぞてめェ

ドクン

ニヤ

けけけ
てめエはオレの
手の上で遊ばれ
てんだよ
えらそうな口は
自分自身のチンケな
妖気をコントロール
できる様になってから
たたけよ 小僧
ブチ…
ずい分
ハデな
親子対面だな



わかったろ？

今のテメェは
オレをこの台座から
動かすことも
できねェ

て…てめェ

本当に
死ぬ寸前
なのかよ

それだけ
てめェが
弱いってこと
だよ

もう少し
正確に言えば
あと一年くらいの
命だ

へ…

へへへ

今(いま) 死(し)ね

カッ

ドーン

……!!
ゴゴゴゴゴ
ヒョオオオオ
ム…
筋と度胸はなかなかのモンだ
気に入ったぜ

オレはたいがい
ここで寝てる
いつでも命を
とりに来い
ノックもいらねェ

逃げ帰るのも
ここで修行するのも
てめェの自由だ

言って
おくぜ

今のオレを
倒せねェようじゃ
黄泉も軀も
倒せねェ

よオ

なんで
人間食うの
やめたんだ？

オシメが
とれたら
教えてやるよ

ちっ…

くそオヤジ

デジタルカラー版

幽★遊★白書

17巻

冨樫義博

© 冨樫義博 1993, 1994

初版発行　　1994年
デジタル版発行　2015年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。